

脚行所名りぐめ寺社古

び實に天下の壯觀である、尙ほ此外に見るべきものは【四寸岩】【女人堂】【極樂橋】【嶽辨天社】【壇場】【對面櫻】【三鈷松】等である、旅館、葛城館、東雲館、水野館大阪宿泊料二圓以上五圓、高野山は寺で泊めてくれる。

【産物】 凍豆腐、箸、杓子、婦人甲首巻、綿ネル。  
【土産物】 かるかやだんご、かるかや煎餅。

□ 笠

田 王寺驛より三六哩二分、賃金(二等)一圓八十九錢  
(三等)九十四錢

【萬願寺の瀧】(南二丁) 紅葉の勝地【蟻通神社】(東南二十二丁)【妹脊山】(西半里) 紀の川の南岸にあるを妹山と云ひ北岸にあるを背山と云ふ【花坂銅山】(南二里二十丁) 旅館三景樓、大甚、一九、立花樓宿泊料一圓五十錢以上三圓  
【産物】 密柑、鑽石

□ 粉

河 王寺驛より四一哩、賃金(二等)二圓〇九錢  
(三等)一圓〇四錢

脚行所名りぐめ寺社古

【粉川寺】(北七丁人力車賃二十錢)西國第三番の札所で天台宗で一名恩施寺と云ふ【長田觀音寺】(西十八丁人力車賃五十錢)神功皇后小竹行宮の遺址【十禪律院】(北九丁人力車賃廿五錢)【富士崎】(東南十八丁人力車賃五十錢) 紀の川の北岸に富士に似たる岩石河中に突起す【瀧門山】(東南二十丁)南朝の驍將鹽谷伊勢守戰歿の舊址【葛城山】(西一里)旅館かなも、八十代館、かな徳、三笠館、喜樂、宿泊料一等五圓二等三圓三等二圓料理店八千代、きらく、菊水。  
【産物】 密柑、酢、蒟蒻、薬品。

□ 打

田 王寺驛より四三哩四分、賃金(二等)二圓二十三錢  
(三等)一圓十一錢

驛は和歌山縣那賀郡田中村に在り【權現寺】(北十八丁人力車賃五十錢)【福林寺】(北二十三丁)【安樂川桃園】(南二十四丁)旅館辻兵、大野屋、吉川屋、角吉宿泊料一圓五十錢以上二圓五十錢。

打田、岩出、布施屋、田井ノ瀬

脚行所名りぐめ寺社古

【産物】 密柑、綿布、桃。

□岩出 王寺驛より四六哩一分、賃金(二等)二圓三十九錢  
(三等)一圓十九錢

【岩出の大宮】(西四丁)【根來寺】(北三十丁)新義眞言宗の總本山で境内に櫻樹多  
い【吉野製糸場】(西四丁)旅館江戸屋、猪谷、ひるや宿泊料一圓五十錢以上三圓  
【産物】 米、繭、生糸、綿布。

□布施屋 王寺驛より四九哩六分、賃金(二等)二圓五十三錢  
(三等)一圓二十六錢

驛は和歌山縣海草郡佐和村に在り【國幣中社伊太祈會神社】(南一里八丁人力車  
賃五十五錢)和歌山驛より分岐する山東輕便鐵道牛島驛より乗車して山東驛に  
下車すれば驛前に在り旅館貴志屋、宿泊料二圓以上三圓。

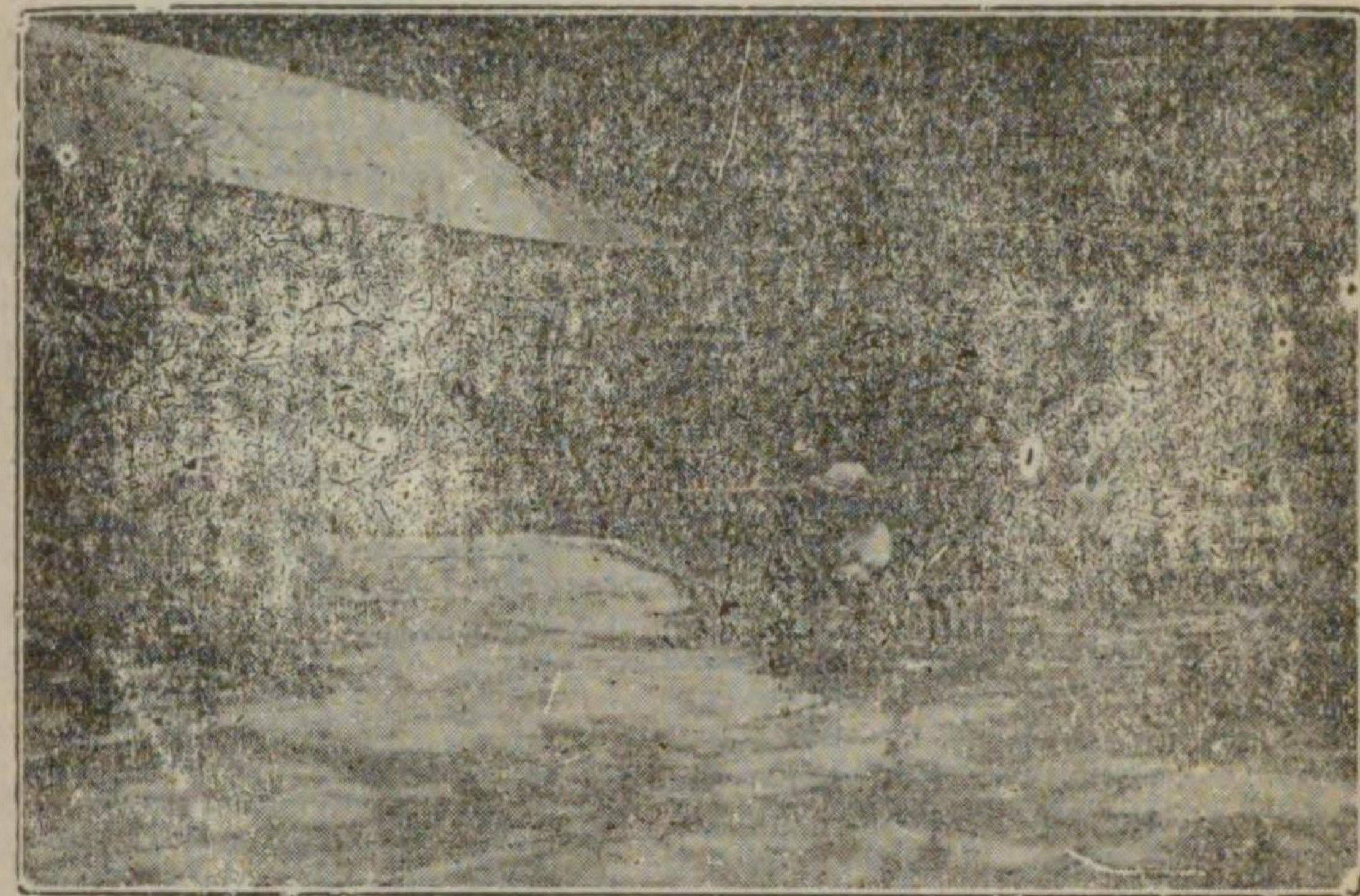
□田井ノ瀬 王寺驛より五一哩五分、賃金(二等)二圓七十錢  
(三等)一圓三十二錢

驛は和歌山縣海草郡西和佐村に在り【千人塚】(南十二丁)多數の古墳よりなる官  
幣大社日前神宮、國懸神宮西南二十五丁和歌山驛より接續する山東輕鐵秋月驛  
の前にありて汽車賃七錢【官幣大社竈山神社】(西南一里半)同山東輕便竈山驛の  
前に在りて同線中島驛よりの乗車賃十二錢。

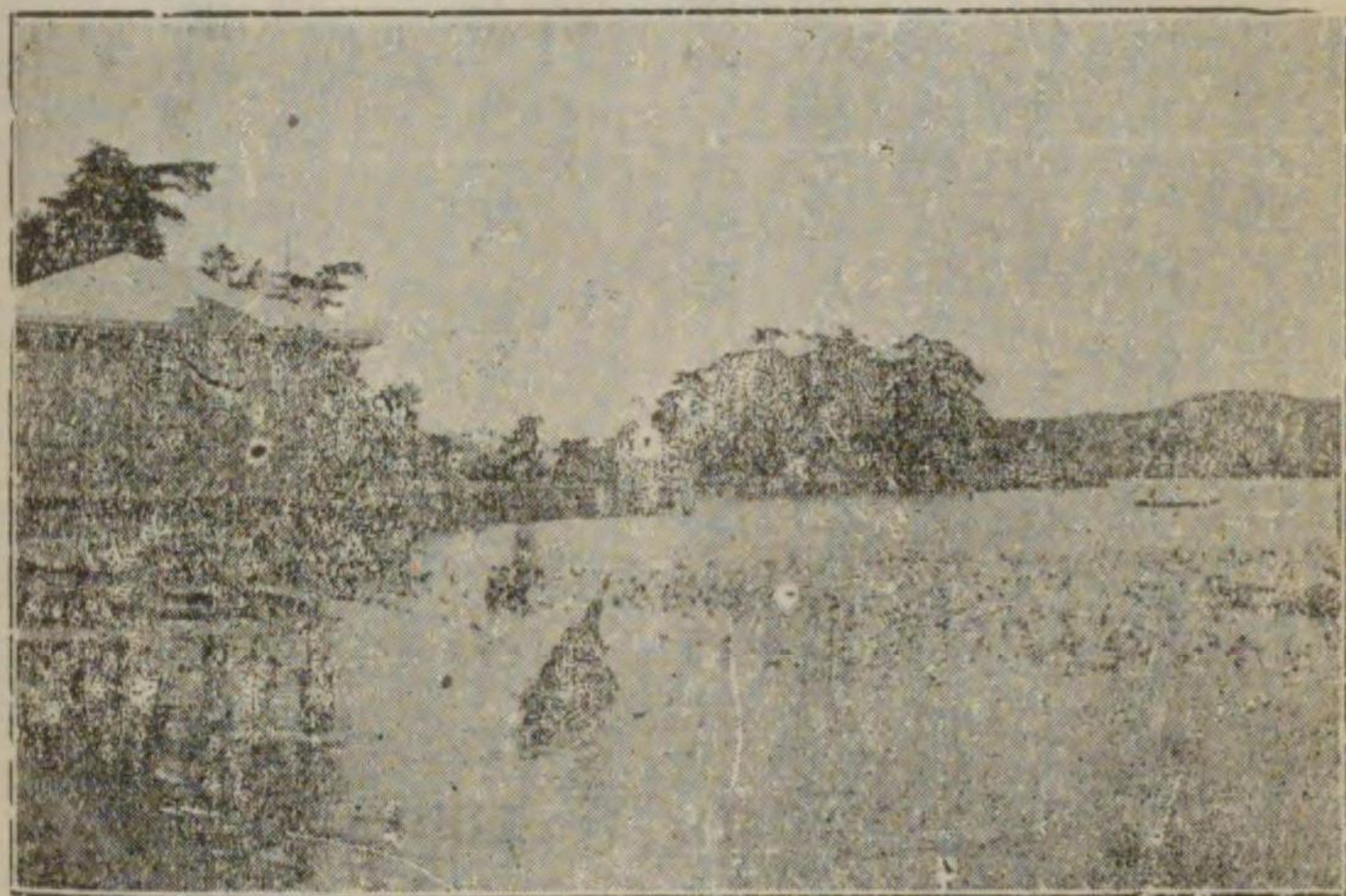
□私歌山 王寺驛より五四哩三分、賃金(二等)二圓八十二錢  
(三等)一圓三十八錢

驛は和歌山市に在りて加太鐵道、山東鐵道の接續點で前記竈山神社、日前、國  
懸兩神宮伊太祈會神社等皆此の山東鐵道沿線の名所である【和歌浦】(一里半)電  
車自働車人力車の便がある【加太町】(四里)輕便の便がある【日方町】(三丁餘)  
【黒江町】(三里)市は徳川三家の一たる紀伊中納言五十五萬石の城下である【和  
歌山城】今尙天主閣あり歩兵第六十一聯隊所在、【天妃山】城内の一丘地で岡  
公園と云ふ【松主院】眞言宗の古刹で世に鼠突不動と稱するはこれである【刺田

脚行所名りぐめ寺社古



堂人女山野高



浦の歌和

比古神社【祭神は大國主命を祀る【吹上城】南高地の總稱で古歌に名高い處である【紀三井寺】西國二番の札所で前面に和歌の浦を望み風光明媚の地である旅館富士屋、有田屋其他宿泊料二圓以上五圓。

回加太輕便鐵道

和歌山驛より加太迄六哩一分【北島】【梶取總持寺】（北八丁）淨土宗西山派本山【中松江】【松江海濱】（南四丁）松江芋、蛤蜊、松露の產地【八幡前】【萬福寺千代の松】（南三丁）古歌に名高き千古の老松【木本八幡宮】（北八丁）應仁天皇古跡【磯の浦】【磯の浦海水浴場】（一丁）【淡島神社】友ヶ島と相對せる加太港の西端にありて祭神は少彦名命、大國主命、息長足姫尊の三神を祀る【加太】【深山兵營】（二十丁）重砲兵第三聯隊【大川寺】（北四十丁）圓光大師の遺跡にして風光明媚の地である【産物】ワカメ、乾魚。

加太輕便鐵道、和歌山市

脚行所名りぐめ寺社古

和歌山

王寺驛より五五哩三分、賃金(二等)二圓八十六錢  
(三等)一圓四十錢  
東京驛より(關西線經由)三八二哩七分賃金(二等)  
十三圓五十錢(三等)六圓四十四錢

驛は和歌山市に在りて南海鐵道の接續點である、市は紀の川の吐口に位して南海第一の都會である【和歌山公園】(南十五丁)和歌山城内にあり【岡公園】(南二十丁)【和歌の浦】(西南二里半電車賃十三錢往復二十二錢)天の橋立、玉津神島社を始め三斷橋、東照宮、南龍神社、紀三井寺、鹽釜神社、妹脊山、題目石、觀海閣、多寶塔、鶴駕飛降碑、望海樓址碑、根上り松、愛宕權現、狹石、彌勒寺山、龜遊岩、秋葉山、鶴立島、新和歌浦、鷹の巢等の名所勝地あり、新和歌浦の勝は其眺望の雄大なるに勝る電車賃片道十五錢往復二十七錢紀三井寺迄片道十六錢往復二十八錢【磯の浦海水浴場】(西北二里)加太鐵道加太驛附近【淡島神社】(同)【和歌山縣廳】(西南十五丁)【市役所】(同十四丁)【農事試驗場】(同二十八丁)【水産養殖場】(南一里半電車賃十三錢)和歌浦より箕島へ汽船の便あり【熊野地

脚行所名りぐめ寺社古

方】山水の勝あり瀨八丁、那智の瀑、熊野座神社、熊野速玉神社等あり、兩社共官幣大社で【熊野座神社】は熊野本宮と云はる【熊野速玉神社】は所謂新宮で、兩社の參拜路は(一)和歌浦より大阪商船の汽船で勝浦港に上陸、賃金二圓三十錢新宮鐵道により新宮に至り(賃金三十七錢)夫れより陸路八里三十丁川舟便にて九里八丁賃金一圓五十錢(二)參宮線鳥羽より勝浦港に上陸汽船賃二圓二十錢(三)和歌浦より海路田邊港上陸、陸路中邊地を経て本宮に達する里程十五里(四)陸路大和五條驛より十津川郷を経て至る里程二十八里又高野山より吉野十津川郷を経て至る里程二十四里何れも徒歩の外交通機關がない(五)和歌浦より田邊港迄汽船の便あり新宮迄陸路七里船路九里那智は新宮の西方五里旅館(和歌浦)あしべ屋、望海樓、米榮別莊、城東館、仙集館宿泊料三圓以上七圓。  
【産物】綿ネル、漆器、密柑、傘、海苔、鬢付油。  
(和歌山線完)

柏

原

東京驛より三三三哩三分、賃金(二等)十一圓八十七錢  
(三等)五圓八十五錢

柏原、大阪鐵道

脚行所名りぐめ寺社古

大阪鐵道の接續點で同線沿線に名勝が多い柏原附近は大阪陣の古戰場である【道明寺天滿宮】(東南二十五丁)【玉手山遊園地】(東南三十丁)【藤井寺】(西南一里四丁) 旅館疊屋、白屋、絹吉宿泊料一等三圓二等二圓五十錢三等二圓二十錢。  
【産物】 肥料(綿實粕)油。

大阪鐵道

關西線柏原驛より長野迄一〇哩三分道明寺【道明寺天滿宮】(西隣)【道明尼寺】(同)【ふじ井寺】(西國五番札所十(八丁)【允恭天皇御陵】(七丁)【雄略天皇御陵】(二十丁)【慶長古戰場】(五丁)【仲哀天皇御陵】(十八丁)【葛井寺古戰場】(十八丁)【玉手山遊園】(五丁)【仲姫御陵】(七丁)【古市】(譽田八幡宮)【四丁)【應神天皇御陵】(同)【中ノ太子】(八丁)【安閑天皇御陵】(三丁)【仁賢天皇御陵】(八丁)【來目皇子御陵】(十丁)【高屋城址】(二丁)【清寧天皇御陵】(八丁)【日本武尊御陵】(三

脚行所名りぐめ寺社古

丁)【春日山田皇女御陵】(三丁)【大黒寺】(八丁)【古市桃林】(十丁)【駒ヶ谷桃林】(十丁)【喜志】(壺井八幡宮)【十五丁)【通法寺梅林】(十二丁)【源氏三將軍の墓】(十二丁)【西方尼院】(十五丁)【叡福寺聖德太子御墓所】(二十五丁)【孝德天皇御陵】(二十五丁)【用明天皇御陵】(二十丁)【推古天皇御陵】(二十五丁)【敏達天皇御陵】(十五丁)【美具久留御魂神社】(西南隣)【富田林】(慈眼寺)【十八丁)【平岩城址】(一里二丁)【高貴寺】(一里七丁)【弘川寺】(一里半)【建水分神社】(一里)【楠公誕生地】(一里)【赤坂城址】(一里半)【千早城址】(三丁)【筒城ヶ瀧、赤瀧、鳴瀧】(三丁)【金剛山】(三丁)【瀧谷不動】(不動寺)【五丁)【龍泉寺】(十八丁)【龍泉山城址】(金胎寺山城址)【共に(十丁)【楠妃菴】(二十二丁)【長野】(觀心寺)【廿丁)【檜尾御陵】(同)【延命寺】(二十五丁)【天野山金剛寺】(一里半)【岩湧寺】(一里半)【瀧の畑光瀧寺】(四十八瀧)【二里餘】(極樂寺)【二丁)【汐の宮温泉】(汐の宮停留場にある右は何れも人力車の便ありて車賃は一里未滿の處は片道五十錢往復九十錢一里以上一里又

脚行所名りぐめ寺社古

は未滿毎に五十錢【錦溪温泉】(八丁)旅館兼料理店錦水温泉、楠館(長野驛附近)油屋(錦溪温泉)菊水温泉、松中亭(觀心寺)梅の家、(瀧谷不動驛附近)堺屋、曙樓(富田林驛附近)おた福亭(喜志驛前)河芳樓(古市驛前)梅廼家(道明寺驛前)宿泊料普通三圓二十錢。  
(大阪鐵道完)

八 尾 東京驛より三三六哩賃金(二等)十一圓九十三錢  
(三等)五圓八十八錢

驛は大坂府下中河内郡龍華村に在り【大聖將軍寺】(南五丁)物部守屋戰爭地【大信寺】(西南八丁)【顯證寺】(北十二丁)西本願寺別院【木村重成墓】(北一里)【瓢箪山稻荷】(北方二里)【神立の梅林】【牧岡神社】(北二里)官幣大社梅の名所旅館山徳樓、梅枝亭宿泊料二圓以上四圓。

【產物】 木綿、膠、燐寸。

脚行所名りぐめ寺社古

驛は大坂府下東成郡平野郷町に在りて南海電車の接續點で地は大坂陣の戰場【大念佛寺】(南二丁)【杭金神社】(東一丁)素盞鳴命を祀る【田村將軍の舊蹟】(東二丁)墓碑あり旅館宿泊料一圓五十錢以上三圓。  
【產物】 綿糸、種油、油粕。

平 野 東京驛より三三八哩七分賃金(二等)十一圓九十九錢  
(三等)五圓九十一錢

天王寺 東京驛より三四一哩一分賃金(二等)十二圓七錢  
(三等)五圓九十五錢

驛は大坂市南區阿部野筋町二丁目に在りて城東線の分岐點で南海鐵道の接續點である【天王寺公園】(驛前)【新世界】(人力車賃二十八錢)【天王寺】(四丁人力賃十六錢)此處の梵鐘は高さ二丈六尺重量四萬二十貫ありて有名、此外梅ヶ枝の手水鉢等七不思議あり【雲水寺】(北三丁人力車賃十六錢)茶白山にありて茶白山は眞田

平野、天王寺、城東線

脚行所名りぐめ寺社古

幸村の戦死せる古戦場で【一心寺】(十丁人力車賃二十五銭)【官幣大社阿倍野神社】(三十丁人力車賃六十銭)社の背後阿倍野は北畠顯家の古戦場【官幣大社住吉神社】(四十丁人力車賃七十五銭)南海鐵道住吉公園驛前にあり【官幣大社生國魂神社】(二十二丁人力車賃三十四銭)【温泉】天王寺公園内にあり【千日前】(五丁)【道頓堀】(六丁)【難波神社】(十二丁)【土佐稻荷】(十五丁人力車賃四十銭)【高津神社】(十五丁人力車賃)【同夕陽丘】(十四丁人力車賃三十銭)旅館兼料理店は南陽館、桃太樓、榎佐館、電氣館宿泊料三圓以上七圓。

【土産物】粟おこし、浪速饅頭、天王寺釣鐘饅頭、同煎餅。

回城東線

城東線は關西本線天王寺驛より分岐して大阪市の東を繞りて東海道線大阪驛に至る六哩六分關西本線と東海道本線とを連絡せしむる線なり桃谷、玉造、京橋、

櫻宮、天滿等驛のあり。

回湊

町 東京驛より三四三哩四分、賃金(二等)十二圓十一錢(三等)五圓九十七錢

大阪高野鐵道と南海鐵道の起點が近くにある【官幣大社生國魂神社】(東方十七丁)【道頓堀】(東方四丁)【千日前】(道頓堀と同じく興行地)【阿彌陀ヶ池】(西北十一丁)利光寺ありて信濃善光寺の如來が此の地から現はれたと傳へられて居る【高津神社】(東方十五丁)【座摩神社】(北方十六丁)【今宮戎神社】(南方二十丁)其他近くに【通天閣】【國技館】【天王寺公園】【四天王寺塔】等がある旅館、浪花ホテル其他宿泊料三圓以上七圓。(關西線記事終)

回南海鐵道

南海鐵道は大阪市難波驛より和歌山市迄四十哩三分、【今宮戎】【今宮戎神社】(東

湊町、南海鐵道

方半丁)【岸の里】官幣大社阿倍野神社(東五丁)【紹鷗の森】(東二丁)【住吉公園】  
 【官幣大社住吉神社】(東二丁)境内の反橋と高燈籠が有名である、高燈籠の近くに住吉菖蒲園がある【堺】【堺市役所】(東北十丁)【妙國寺】(東北十二丁)寺内に大蘇鐵がある【仁徳天皇御陵】(東南三十丁)【龍神】【堺水族館】(西五丁)【大濱汐湯】(西五丁)【堺商品陳列場】(西五丁)【大濱海水浴場】(西五丁)堺大濱旅館一カ樓、茅海樓【湊町】【湊海水浴場】(西二丁)【濱寺公園】【官幣大社大鳥神社】(東十二丁)祭神は大鳥連祖神を祀る諸國神名帳には天種子命と云ふ【濱寺公園】(西一丁)園に公會堂がある旅館は一カ樓支店、日柄喜葛葉【葛葉稻荷】(東十丁)信田の森の古蹟である【大津】【横尾寺】(東方四里)【泉穴師神社】(東十八丁)【和氣妙泉寺】(東一里)【春木】【陸軍大砲試験場】(西二十二丁)【岸和田】【牛瀧山】(東四里)紅葉の勝地【岸和田城址】(西南九丁)【貝塚】水間觀音(東南四十五丁)【佐野】【蟻通神社】(東

卅丁)【犬鳴山七寶瀧寺】(東南三里)境内に有名な義犬の墓がある【樽井】【樽井公園】(西一丁)海は遠淺で海水浴場の好適地旅館は湖月【金熊寺溪梅林】(東一里半)【砂川の勝地】(東北三十丁)泉州耶馬溪の名あり【淡輪】【淡輪御陵】(東一丁)【淡輪遊園】(四一丁)旅館は門野黒崎【深日】【深日浦】(西五丁)【國玉神社】(三丁)【金乗寺】(六丁)【寶樹寺】(五丁)【觀音岬】(十五丁)【理智院】(一里)【興善寺】(一里)【小島住吉神社】(五十丁)【報恩講寺】(一里)船の便がある【孝子】【孝子茸山】(西方三丁)泉州松茸の本場である【和歌山市】和歌山線下に記す(南海鐵道完)

大阪高野鐵道

大阪高野鐵道は大阪市汐見橋より橋本迄二十六哩一分。

【木津川】木津川の千本松(南十三丁)【阿倍野】別格官幣社阿倍野神社(東二丁)



【天下茶屋舊蹟】(東北一丁)【帝塚山】(東五丁)【住吉東】(官幣大社住吉神社)【西二丁】  
【我孫子前】(我孫子觀音)【東五丁】  
【淺香山】(淺香山遊園)【東五丁】  
【堺東】(方違神社)【東一丁】  
【大仙陵】(南十丁)【反正天皇御陵】(東二丁)【履仲天皇御陵】(南十丁)【南宗寺】(西南十二丁)【大濱公園】(西十二丁)【百舌鳥八幡】(百舌鳥八幡宮)【西四丁】  
【狹山池】(狹山池)【西南五丁】  
【瀧谷】(瀧谷不動)【東二十丁】  
【長野】(長野遊園)【驛前】(天野山)【西五十丁】  
【觀心寺】(東二十五丁)【千早城址】(東二里)【金剛山】(東三里)【三日市】(延命寺)【東十五丁】  
【千早口】(清水地藏尊)【西四丁】  
【高野辻】(子守地藏尊)【西六丁】  
(大阪高野鐵道完)

山陰線

山陰本線は京都淺利間二七九哩四分をいふ、本線の起點京都驛は東海道線京都驛の項に記るせり、京都驛のつきは丹波口にてつきは二條驛である。

二

條

東京驛より三三一哩八分、賃金(二等)十一圓八十三錢(三等)五圓八十三錢  
京都驛より二哩五分、賃金(二等)十九錢(三等)九錢

驛は京都市二條の西端にあり【二條離宮】(東北二丁)列車中より城の角櫓及青松を眺望し得【大極殿遺址】(北方五丁電車便あり)【北野神社】(北方二十丁)【神泉苑】(東方三丁)(此外京都名所見物は東海道線京都驛條下參照)旅館驛附近は宿泊料二圓以上五圓(市内遊覽の目的者は市内三條、四條、五條通り鴨川附近の旅館に依るを最も便とす然し宿料の幾分の高價は免かれず)料理店松村家、鳥羽屋、樹の枝、中村樓、左阿彌、共樂館、森樹樓、八新、丹榮、美濃屋。

山陰線、二條、花園、嵯峨

古社寺名り所行脚

花

園

京都驛より四哩二分、賃金(二等)二十九錢  
(三等)十四錢

【廣隆寺】(西南八丁)聖德太子の由緒ある寺【妙心寺】(驛附近)【御室仁和寺】(北方七丁)【龍安寺】(北東十丁)【等持院】(北東十二丁)【雙ヶ岳】(西北三丁)【高雄】(西北一里二十四丁)【榎尾】【榎尾】これを俗に三尾と稱し驛前より人力車の便あり、片道一圓十錢往復一圓八十錢好期は十一月中旬より下旬、旅館、柳田屋、橋本屋、山口屋、宿泊料一圓五十錢以上三圓、料理店釣池洲、花來亭。  
【産物】 生果物類。  
【備考】 附近に衣笠温泉あり。

嵯

峨

東京驛より三三五哩六分、賃金(二等)十一圓九十三錢  
(三等)五圓八十八錢  
京都驛より六哩三分、賃金(二等)三十九錢(三等)十九錢

驛は峨峨野にありて大覺寺天龍寺二尊院の名刹あり嵐山大堰川皆近し愛宕山高嶺山へ登るも此驛よりする其外嵯峨の名所は多くして擧ぐるに違あらず【梅宮神社】

古社寺名り所行脚

龜

岡

京都驛より一三哩五分、賃金(二等)七十三錢  
(三等)三十六錢

(南方二十丁)人力車賃二十五錢)官幣中社【松尾神社】(南方二十丁)人力車賃二十五錢)官幣大社社頭には櫻楓樹多く春秋の景又格別である、旅館、三友樓、嵐峽館、筆茂樓、宿泊料二圓以上四圓。  
【産物土産物】 竹、木材、筍、松茸、櫻漬、川魚、其他嵐山天龍寺に口める土産物。  
前に龜山と稱し松平氏の城址で龜山城址は驛の前面に位し明智光秀の居城【保津川下り乗船場】(北方五丁)其處より嵯峨迄船下り場迄二時間を要し一隻十人乗賃金二十圓驛より乗船場迄人力車賃二十錢)【穴太寺】【金剛寺】共に(西方一里)人力車賃三十八錢)西國二十一番の札所【法貴谷】(西南一里)人力車賃三十八錢)花崗石の奇巖起伏し頗る奇觀を呈す【能勢妙見】(西方四里)人力車賃二圓)【出雲神社】(北方一里)人力車賃六十六錢)當社は出雲の杵築大社の神靈を勧請したもので、丹波國一宮である、旅館改開樓、高島屋、宿泊料三四圓、料理店高島屋。

古社寺めぐり所行脚

【備考】 保津川下りの或一部は當驛と嵯峨驛間にして車窓より見る事が出来る。

八

木 京都驛より一八哩五分、賃金(二等)九十九錢  
(三等)四十九錢

【出雲神社】(北方一里四丁人力車賃六十五錢)【大堰川】(北方三丁)鮎の漁地期間六月一日より八月末日迄附近に松茸山あり旅館回錢屋、宿泊料一圓五十錢以上三圓料理店丁子亭、日光亭、八華亭。

【産物】 薪、木材、砥石、米、麥。  
【土産物】 桑酒、鮎、松茸。

園

部 京都より二二哩二分、賃金(二等)一圓十九錢  
(三等)五十九錢

驛は京都府船井郡小山に在り【園部公園】(西北二十丁人力車賃四十錢)【園部天満宮】(西方二十五丁人力車賃五十錢) 武部源藏寺子屋の遺蹟と傳へらる【瑠璃溪】(一名滑石と稱す)(西方三里餘途中二里餘字八田迄人力車の便あり賃金二圓)

【園部町】(十七丁人力車賃二十五錢)旅館 綿儀、合羽家、宿泊料一圓五十錢以上四圓、料理店綿儀、三龜、木寅。

【土産物】 桑酒、栗納豆、唐板(菓子)

綾

部 京都驛より四八哩三分、賃金(二等)二圓四十九錢  
(三等)一圓二十四錢

舞鶴線の分岐點、元九鬼氏城下【並松鮎漁場】(東十四丁)此町には有名なる大本教の本部がある、旅館龜嘉、龜甲屋、宿泊料二圓以上五圓。

【産物】 生糸、繭、生皮苧、鮎。

【備考】 前驛山家に山家橋あり由良川に架す橋の長さ五四三尺高さ九〇尺。

舞鶴線

舞鶴線は舞鶴軍港と宮津及天の橋立の名勝とがある山陰本線の綾部から分岐し

綾部、舞鶴線、梅迫、舞鶴

古社寺めぐり所行脚

脚行所名りぐめ寺社古

新舞鶴迄一六哩四分舞鶴海舞鶴一哩

□梅

追 京都驛より五三哩四分、賃金(二等)二圓七十八錢  
(三等)一圓三十六錢

驛は京都府何鹿郡東八田村に在り【安國寺】(南五丁)【高倉神社】(西南五十丁)  
【大師山】(南五丁)

【産物】 松茸。

□舞

鶴 京都驛より六〇哩四分、賃金(二等)三圓八錢  
(三等)一圓五十一錢

驛は京都府加佐郡中筋村伊佐津に在りて海舞鶴への支線あり町は元牧野氏の城  
下で宮津へ行くには自働車の便ありて陸路六里乗合自働車賃一圓六十錢【心種  
園】(南方三丁)元の田邊城址で古今傳授の松がある【要塞司令部】(北十五丁)旅  
館清和樓、常磐樓、宿泊料二圓五十錢以上五圓。  
【産物】 獅、袋烏賊。

脚行所名りぐめ寺社古

驛は京都府加佐郡余内村字上安久に在りて丹後の宮津へ連絡船の便がある【天  
の橋立】鐵道省の連絡船第二橋立丸百五十三噸、第三橋立丸百三十六噸の二艘  
海上十六哩運航時間一時間四十五分汽船賃二等九十三錢三等四十六錢汽船運航  
中右側に天の橋立の側面を眺望し得、宮津到着後棧橋より直に鐵道省灣内發動  
機船によりて天橋の最端文珠迄至り(機船賃二等十錢)同所より上陸してそれよ  
り根元の笠松山に登りて全景を見下すを最も良法とす【軍港】新舞鶴驛より分岐  
して軍港内の中舞鶴驛迄約二哩ありて列車中より海兵團、海軍工廠、其他海軍  
諸官衛軍艦等を眺望し得、旅館山喜樓(舞鶴)荒木、山嘉樓、精輝樓(宮津)對橋樓  
(文珠)宿泊料二圓以上七圓。

□海舞鶴

京都驛より六一哩四分、賃金(二等)三圓十二錢  
(三等)一圓五十三錢  
東京驛より三九〇哩七分、賃金(二等)十三圓二十五錢  
(三等)六圓五十四錢

脚行所名りぐめ寺社古

□新舞鶴

京都驛より六四哩七、賃金(二等)三圓二十四錢  
(三等)一圓五十九錢  
東京驛より三九四哩、賃金(二等)一圓三十一錢  
(三等)六圓五十七錢

二〇四

驛は海軍鎮守府所在地で造船所、船渠等がある、若狭小濱へ行くには自動車和田より汽船の便もある自動車賃一圓五十錢汽船賃五十錢【海軍鎮守府】(西北一里)【海軍工廠】(西北一里)【海兵團】(同三十丁)【松尾寺】(東北二里)西國二十九番の札所で本尊は閻浮檀金の馬頭觀世音境内に千歳の松あり乗合自動車一人片道七十錢貸切五人迄四圓十五六分にして達す寺迄徒歩十丁【籠神社】國幣中社宮津棧橋より一里半の處にありて俣の便がある旅館松榮館、白糸樓、花月樓、松月樓、吾妻家、自由樓其他二十餘軒宿泊料普通三圓以上七圓。

【産物】 繭、生糸、材木。

【土産物】 栗羊羹。

備考)前記宮津は松平氏の舊城下で宮津灣に臨み地は三面皆山を以て擁せられ其前面に天の橋立が見えて遊覽客常に絶えず特別輸出港の一で丹波縮緬を特産とし生

脚行所名りぐめ寺社古

糸、繭、絹織物、其他海産物が多い、文珠は橋立の南方で文珠閣あり遙に成相寺と對して畫中の景物を添へて居る、松林中に橋立神社があつて其傍に磯清水と云ふ清冽な靈泉がある岩見重太郎が父の仇を討つたのは此の附近で天の橋立は此處より次第に幅狭まりて松も疎となり江尻に至りて全く盡きて居るが橋立の股眼鏡は實に天下の奇刺である、宮津より但馬街道を辿りて口大野を経れば峯山さて元京極氏の城址に出るこれから久美濱を経て山陰本線の豊岡へ出る事が出来る久美濱灣は宛然湖水の觀を呈して居る (舞鶴線完)

□福知山

東京驛より三八五哩三分、賃金(二等)十三圓十三錢  
(三等)六圓四十八錢  
京都より五六哩、賃金(二等)二圓八十六錢  
(三等)一圓四十四錢  
神崎より六七哩、賃金(二等)三圓三十二錢  
(三等)一圓六十三錢

驛は京都府下、天田郡曾我井村に在りて福知山線の接續點で舊朽木氏の城邑、福知川に臨み丹波第一の都會である、【福知山城址】(東方十丁)【大江山鬼の岩窟】(北方七里)【元伊勢大神宮】(北方四里自働車賃一圓四十錢馬車の便がある)昔此

福知山、和田山、江原

二〇五

古社名りぐめ所行脚

處に伊勢内外宮の大神が鎮座せられしと傳へられ、社殿は今の伊勢神宮と同じく宮川、五十鈴川、宇治橋、天の岩戸等がある、【鬼ヶ城】(東北二里半人力車賃一圓五十錢)旅館加壽儀旅館、平佐旅館宿泊料一圓五十錢以上三圓。

和田山

京都より七五哩、賃金(二等)三圓六十六錢(三等)一圓八十錢  
姫路より四〇哩九分、賃金(二等)二圓九錢(三等)一圓四錢

驛は兵庫縣養父郡大藏村東谷に在りて播但線の接續點である、繭は此の地の主産物で小口組製糸分工場あり、生糸は重に横濱方面に輸出されて居る旅館、群鶴亭、新盛館宿泊料二圓以上三圓。

【産物】繭、米。

江原

京都驛より八七哩二分、賃金(二等)四圓三十錢(三等)二圓七錢

驛は兵庫縣城崎郡日高村日置に在り【圓山川鮎漁】(驛附近)【清瀧礦泉】(西二里)

古社名りぐめ所行脚

【出石町】(東二里半)【鶴山】(西北十五丁)數羽の鶴山腹の松山に巢を構へて毎年五月の間に雛鶴を生む【國幣中社出石神社】(二里二十丁人力車賃一圓八十錢)前驛八鹿驛より三里二十丁人車馬車の便あり次の豊岡驛よりは三里同人車自働車の便あり祭神は垂仁天皇の朝に歸化せる新羅國の王子天日鎗のもたらせる八種の神寶を祀る。

【産物】陶器、繭、生糸、鮎。

豊岡

京都より九三哩二分、賃金(二等)四圓四十六錢(三等)二圓二十錢

驛は兵庫縣城崎郡五莊村高屋に在りて元京極氏の城邑【玄武洞】(一里十八丁自働車賃切五圓モーター二十五錢)同自働車定期乗合片道一圓【出石鶴山】(三里十丁自働車賃切一臺十圓馬車片道五十錢)【大石夫人陸子の墓】(二十丁人力車賃片道四十錢)【雅成親王御陵】(西方五丁人力車賃四十錢)【小田井縣神社】(八丁人力車賃二十五錢)【琴平神社】(三十六丁人力車賃四十五錢)旅館、あまや旅館、水野旅館、竹井

豊岡、城崎

脚行所名りぐめ寺社古

旅館、小林旅館、増田旅館、松屋旅館宿泊料一圓五十錢以上三圓料理店水野樓、紫雲樓、水月樓、觀月樓、糸勝西店、魚一。

【産物】柳行李、鞆、バスケット、出石焼。

【土産物】柳細工、出石焼。

(備考) 次驛玄武洞驛前圓山川の對岸の山の中腹に大なる石窟の見えるのが即ち玄武洞で全長四十間渡船賃片道二錢往復四錢

城

崎

京都驛より九九哩二分、賃金(二等)四圓七十錢  
(三等)二圓三十五錢

【城崎温泉】(驛より五丁人力車賃二十錢)温泉は無色透明の鹽類泉で神経痛、リューマチス、貧血病、胃弱等に特効がある。古利温泉寺には國寶が澤山ある旅館、油筒屋、三木屋、西村屋、橋本屋、信濃屋、小林屋、宿泊料二圓以上五圓。

【産物】桑細工、麥稈細工、湯の花、温泉クリーム、白地の陶器。  
(備考) 次の野竹驛附近の海岸は海水浴に好適地である。

香

住

京都驛より一二哩九分、賃金(二等)五圓二十六錢  
(三等)二圓五十六錢

【大乘寺】(東南十丁)應舉寺の名あり應舉及其門の名畫多く藏す【御神山】(北十五丁)岡見公園あり。

鎧

京都驛より一六哩二分、賃金(二等)五圓三十八錢  
(三等)二圓六十二錢

驛は兵庫縣城崎郡餘部村に在り位置は山峽の猫額地で古來山海の交通なき一漁村である【餘部鐵橋】(西方二十四丁)高さ百三十五尺、長さ一千餘尺本邦嚙矢のトレスル式鐵橋で鎧、久谷間の辨天、荒神兩山の谿谷に架してある、旅館宿泊料一圓五十錢以上二圓。  
【産物】鮮魚。

濱

坂

京都驛より一二哩、賃金(二等)五圓六十二錢  
(三等)二圓七十四錢

香住、鎧、濱坂、岩美

脚行所名りぐめ寺社古

【楞巖寺】(東北一里人力車賃五十錢)【相應峯寺】(東北十五丁人力車賃二十五錢)  
 【湯村温泉】(南方二里十八丁人力車賃一圓五十錢馬車賃五十錢)温泉は無色透明の炭酸泉で温度は二百度を超へて居るリユーマチス、皮膚病、子宮病、胃病等に効がある、湯の温度が高いので土地の人はこれを利用して食料品を煮て薪炭などを用ひずに居る、名物荒湯豆腐は此の湯で茹でるのである、旅館井筒屋、富屋、三好屋、近江屋、柳屋、(温泉)三甚、北島屋(驛附近)宿泊料一圓以上三圓位。  
 【産物】牛、鮮魚、木材、竹木洋杖、白土クレー、麻苧、蔓細工。  
 【土産物】洋杖、蔓細工。

岩

美

京都驛より一三二哩七分、(賃金)二等五圓九十四錢  
 (三等)二圓九十錢

驛は鳥取縣岩美郡浦富村に在り【浦富海岸】(西北二十三丁人力車賃四十錢)此處から網代に至る海岸二哩の間の風光は陸前の松島に似て観音、菜種、門、千貫松等の諸島は有名なものである、【浦富海水浴場】(西北二十四丁人力車賃四十錢)【金...

脚行所名りぐめ寺社古

神社【東北一里八丁】權現山にある、【荒金鑛山】(南方二里十五丁)【岩井温泉】(東南一里自働車賃四十錢人力車賃五十錢馬車賃二十錢)温泉は無味無臭で透明の鹽類泉で温度百七十度リユーマチス、子宮病、胃腸病、痔疾等に効がある、旅館明石屋、木島屋、岩井屋、駒屋、花屋、岩美屋、備前屋宿泊料二圓以上五圓。  
 【産物】銅、米、魚類。

鳥

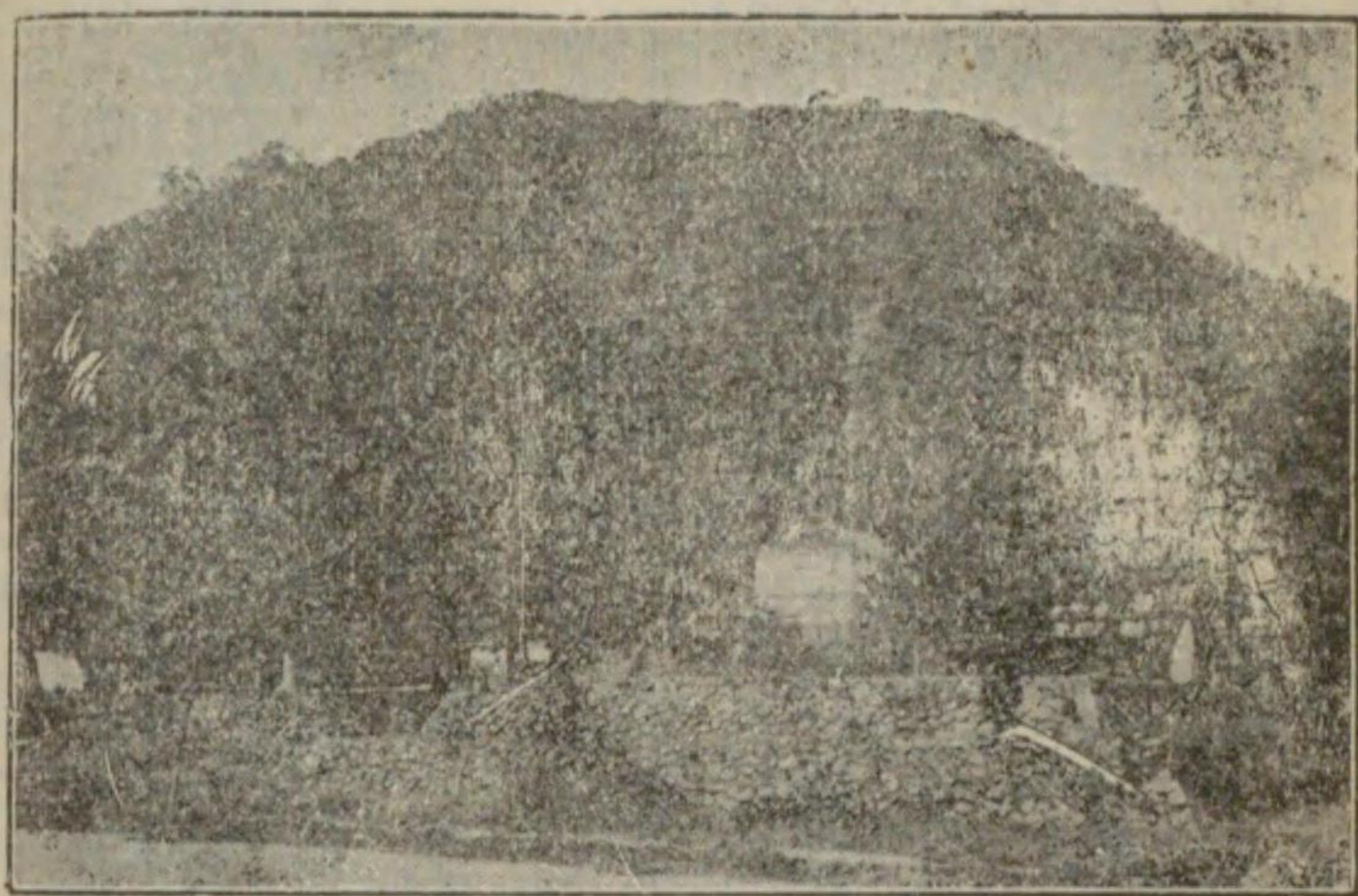
取

東京驛より四七三哩四分、賃金(二等)十五圓九錢  
 (三等)七圓四十六錢  
 京都より一四四哩一分、賃金(二等)六圓三十四錢  
 (三等)三圓十錢

驛は鳥取市東品治町にありて舊池田氏の城市で松江に次で山陰第二の都會である  
 【荒木又右衛門の墓】(西北十七丁人力車賃十五錢)玄忠寺の境内【渡邊數馬の墓】(東北十五丁人力車賃十五錢)興福寺の境内【摩尼寺】(一里三十五丁)摩尼山上にあり【鳥取城址】(十五丁)久松山の麓にあり【樗谿神社】(東北十六丁人力車賃十五錢)【宇部神社】(東北一里十丁人力車賃六十錢馬車賃二十錢)國幣中社祭神は武内



古社名り所行脚



鳥取城跡

宿禰【安徳天皇御陵墓参考地】(東南二里)  
【吉方温泉】(東北十二丁丁人力車賃廿五錢自働車賃切五人乗二圓)温泉は無色透明の鹽類泉で温度百二十度子宮病、皮疹、リユーマチス、瘰癧、呼吸器諸病に特效がある【鳥取縣廳】(北方十二丁人力車賃二十五錢)【市役所】(北方九丁人力車賃十五錢)旅館小錢屋、米善、松榮館、上但、新但、湖山屋、若木屋、山添、千田屋、木島屋支店、岡本花壇、吉成屋(以上鳥取市)鳥取温泉、三階温泉、高崎温泉、金加温泉、壽温泉(以上吉方温泉)

宿泊料は兩者共二圓以上六圓。

【産物】 蕨、生糸、米、木材、和紙、白珊瑚、海松パイプ。

湖

山 京都驛より一四六哩八分、賃金(二等)六圓四十錢(三等)三圓十三錢

【湖山池】(西南十丁人力車賃二十錢)【吉岡温泉】(二里十丁人力車賃一圓五十錢)同温泉は上下二湯に分れ何れも温度百二十度上の湯は鹽類泉で下の湯は硫黄泉に屬しそして胃腸病、神経痛、皮膚病等に効がある、旅館、三谷、油屋、糶屋、中島屋、田中屋、柵屋宿泊料一圓五十錢乃至三圓。

【産物】 米、生糸、甘藷。

【備考】 次の寶木驛より一里十丁に神代史に有名な素戔を祀つた白兎神社がある、

濱

村 京都驛より一五四哩九分、賃金(二等)六圓六十八錢(三等)三圓二十七錢

驛は鳥取縣氣高郡正條村勝見に在り【鹿野町】(南方一里半人力車賃四十錢馬車賃湖山、濱村、松崎

脚行所名りぐめ寺社古

二十錢【幸盛寺】同町に在り境内に山中鹿之助の墓がある【鹿野城址】同町の南方に鷲峯山が聳え山は玄武岩より成れる消火山で海拔二、四〇〇尺ある【濱村温泉】(東方二丁)【勝見温泉】(南方六丁)温泉は何れも無色透明で流化水素臭のある鹽類泉にして子宮病、神経痛、神経衰弱リユーマチスに効がある旅館 鈴木、煙草屋、(濱村)田中屋、(勝見)宿泊料一圓五十錢乃至三圓。  
【産物】 竹細工、編網。

松

京都驛より一六五哩一分、賃金(二等)七圓六錢  
崎 (三等)三圓四十六錢

驛は鳥取縣東伯郡東郷村中興寺に在り【東郷湖】驛の前面にある周圍三里【東郷温泉】(西南七丁)人力車賃二十錢)湖畔に在り温泉は無色透明の鹽類泉で温度百三十度リユーマチス、子宮病、神経衰弱等に効がある【淺利温泉】(湖上十八丁)渡船賃十錢)温泉は無色透明の硫黄泉で温度百二十度リユーマチス皮膚病、梅毒等に効がある、地は水に臨んで前者と相對してゐる旅館養生館(東郷)、宿泊料二圓以上

四圓、東郷館、旭館(淺利)宿泊料一圓五十錢以上三圓。  
【産物】 米、三極、東郷鰻。

上

井

京都驛より一六八哩九分、賃金(二等)七圓十六錢  
(三等)三圓五十一錢

脚行所名りぐめ寺社古

驛は鳥取縣東伯郡日下村に在りて倉吉輕便線の分岐點である【三徳山三佛寺】(東南三里十八丁)人力車賃一圓四十錢)倉吉より(三里十丁)【打吹公園】舊城址にある【三朝温泉】(東南二里十丁)人力車賃九十三錢)倉吉より(二里二丁)自働車の便ありて賃金片道八十錢)温泉は無色透明の鹽類泉で温度百三十度、東洋一のラヂウム含有泉でリユーマチス、皮膚病、腎臓病等に特効がある旅館佐美屋(驛前)岩湯、西藤館、酒屋、木屋、齋木、分油屋、本油屋、松原(三朝温泉)宿泊料一圓八十錢以上三圓五十錢。

【産物】 生糸、稻拔。

【備考】 關金温泉は倉吉輕便線倉吉驛より二里二十丁あり人力車賃一圓五十錢温泉は鹽

上井、倉吉輕便鐵道

類泉と硫黄泉との二種ありて温度何れも百三十度内外で皮膚病に特效がある(ラ  
ザウム泉) 旅館山本、大和、鳥飼、宿泊料一圓五十錢以上三圓位。

### 回倉吉輕便線

此線は山陰本線上井驛より分岐して上灘を経て倉吉に至る七一哩六分。

□倉吉 京都驛より一七一哩五分、賃金(二等)七圓卅五錢  
(三等)三圓六十錢

倉吉は倉吉平野の中心市場である、【打吹公園】(三丁)舊城址にありて風光佳、  
園の一隅に【長谷寺】がある驛より十丁【三徳山三佛寺】(三里半)【三朝温泉】二里  
三丁【關釜温泉】(二里二十丁)(上井驛參照)【大江神社】(五丁)旅館、大橋館、中  
井館、岸本旅館、牧田旅館、宿泊料一圓七十錢以上三圓、料理店龜平亭、風月樓  
【産物】 生糸、稻扱。

(倉吉輕便鐵道完)

### 脚行所名りぐめ寺社古

□赤碕 京都驛より一八二哩、賃金(二等)七圓六十錢  
(三等)三圓七十三錢

【船上山】(西南二里二十丁)人力車賃一圓五十錢)大山山脈の一峯にして名和長年が  
元弘帝を奉じて義旗を擧げた處、山中の【知積寺】は當時の行在所の跡である、【軍  
馬育成所】南方五丁。  
【産物】 魚類、雲丹。

□御來屋 京都驛より一八九哩六分、賃金(二等)七圓八十六錢  
(三等)三圓八十六錢

驛は鳥取縣西伯郡光徳村西坪に在り【名和神社】(西南十六丁)人力車賃二十五錢)  
祭神は名和長年を始め一族以下陣歿の將士四十二名を祀る、別格官幣社賽路に櫻  
樹多く花期花の隧道をなす名和假驛を特設す假驛より神社迄三丁【元弘帝御着船  
場】(西方七丁)一基の碑あり【軍馬補充部大山支部】(西南三十三丁)旅館後藤、門  
脇宿泊料一圓五十錢乃至三圓。

赤碕、御來屋、淀江、伯耆大山

### 脚行所名りぐめ寺社古

【産物】米、繭。

淀

江

京都驛より一九五哩三分、賃金(二等)八圓二十八錢  
(三等)三圓九十七錢

古社名り所行脚

【海水浴場】驛前の海岸【古代の石馬】(南方十二丁人力車賃二十錢)【末吉城址】(東方一里人力車賃五十錢)昔山中鹿之助が據つた所【高麗山】(山麓迄一里十六丁人力車賃七十錢)石器を出す【稻吉横穴】(南二十九丁)附近に古墳が澤山ある旅館不老園、竹の屋、松岡屋、宿泊料二圓以上四圓。

【産物】米、傘、酒。

伯耆 大山

京都より一九八哩八分、賃金(二等)八圓十八錢  
(三等)四圓二錢

驛は鳥取縣西伯郡巖村蚊屋に在りて此處から伯耆溝口に至る支線がある、伯耆溝口七哩賃金二等三十九錢三等十九錢【大山】(頂上まで東南四里半)尾高村迄二十六丁赤松村迄二里八丁俗に伯耆富士、又は出雲富士と稱して居る、海拔五、六五〇

古社名り所行脚

尺山陰山陽第一の高峯である【大山寺】天台宗で山の中腹にある【國幣小社大神山神社】(東南二十六丁人力車賃五十錢馬車賃十五錢)大山の麓に鎮座して祭神は大穴牟遲神即ち大國主命を祀る本社は昔山頂にあつたが其處は今奥宮になつて居る、神社の鳥居より右折して行くこと半里の横腹と稱する所より峻嶮な登山道となつて大山寺より頂上迄登り三時間、下り五十分間を要する絶頂の眺望である。

【産物】牛馬、米、繭。

米

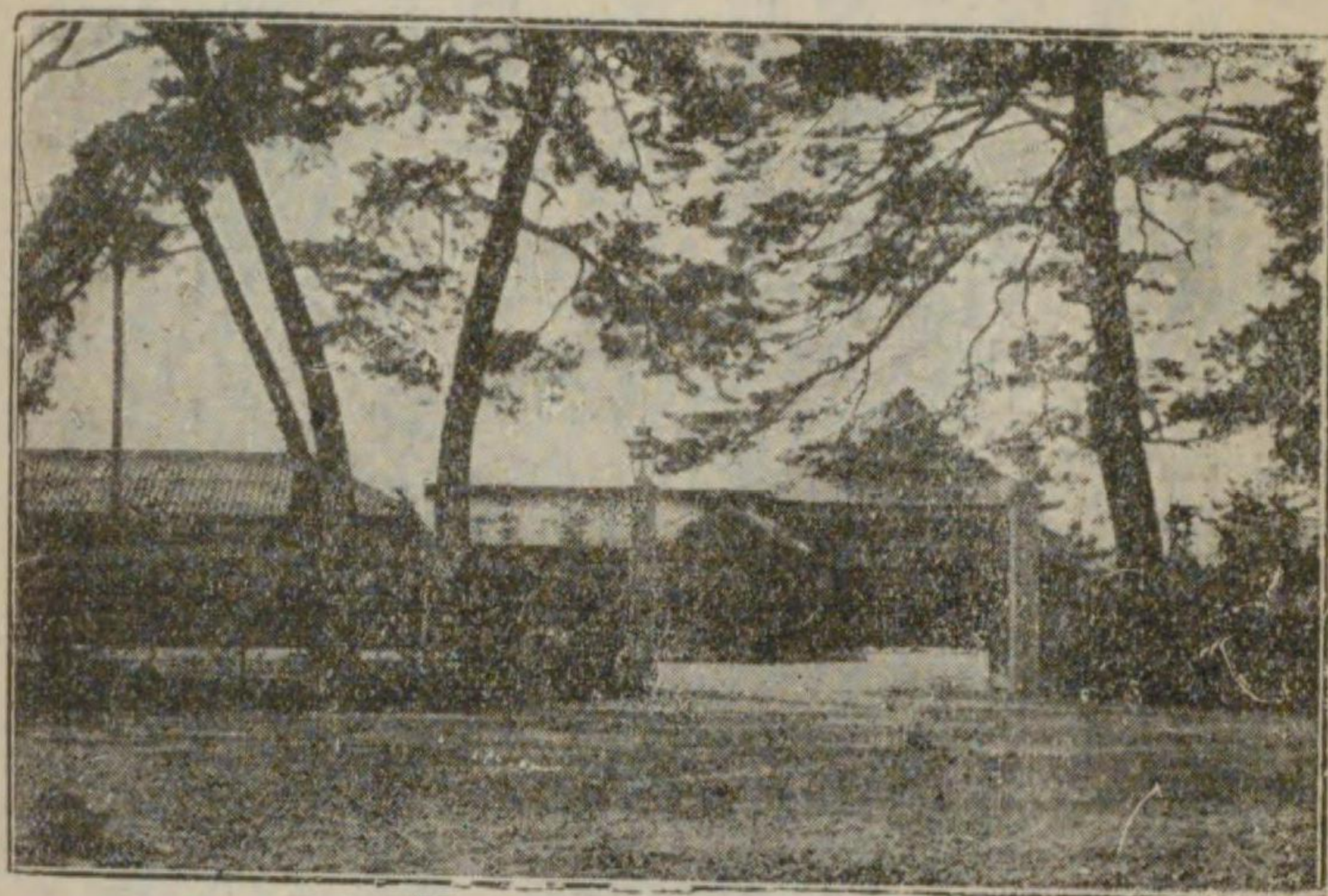
子

京都驛より二〇一哩七分、賃金(二等)八圓三十一錢  
(三等)四圓七錢

驛は鳥取縣西伯郡成實村西大谷に在りて境線の分岐點である、夜見半島の頸部を占めて居る、【弓ヶ濱】(北方一里二十五丁)御來屋驛附近より下り列車の右窓に見える【中海】列車米子より松江方面に進行中同右窓に見える【大山】海拔五、六五〇尺、俗に伯耆富士、出雲富士と稱す自働車、人力車の便がある【瓊子内親王の墓】(東方一里六丁)【清水寺】(西南二里四丁)【米子城址】(西方九丁)【米子公園】(西方十四丁)【通理の松】法成寺境内にありて大きさ五丈四尺高さ十九間日本第一の大松である、旅館岩佐、米村、南館、森屋、松屋、中村別館、宿泊料二圓以上五圓

米子、境線

脚行所名りぐめ寺社古



園 公 子 米

二二〇

料理店、明月樓、三平橋樓、金魚亭。

【産物】 銅、刻黄、生糸、醬油。

【備考】 淀江海浴場(驛より約四丁)七八  
 兩月の候浴客多く又町附近の縣村の福萬  
 吉壽村の丸山に大神山神社の舊址がある

回 境 線

境線は山陰本線米子驛より後藤、大篠  
 津を経て境驛に到る一一哩二分、本線  
 沿線の地は夜見ヶ濱とて美保灣と中海  
 との間にある一條の堆洲で長五里幅一  
 里の大弓形をなす沙灣である又弓ヶ灣  
 ともいふ、山水の眺望雄壯絶佳。

□ 境 (京都驛より二二哩九分、賃金(二等)八圓六十三錢 (三等)四圓廿三錢)

夜見ヶ濱の尖端にあり山陰道の要港である【美保關】島根半島の東南端毎日八回  
 の汽船便あり、大天橋、五本松、國幣中社美保神社の名地あり美保關附近には  
 雲津、七類、片江、千酌、野波、加賀の名浦あり、就中雲津浦の奇觀は第一であ  
 る七類浦又優美の處である【隱岐西郷港】(北四十哩)毎日汽船便あり【水若酢神  
 社】隱岐西郷港より四里、旅館は油屋、香川、渡邊【境】美保關に美保館、福間、  
 山根、明神等あり。

【産物】 生糸、繭、綿、魚類、肥料、石燈籠、竹細工。 (境線完)

□ 安 來 (京都驛より二〇七哩二分、賃金(二等)八圓四十九錢 (三等)四圓十六錢)

列車は米子より安來、荒島を経て楨屋に到る間中海に沿うて走つて居る、中海の  
 境、安來、松江

二二二

脚行所名りぐめ寺社古

周圍十六里十一丁で大根島其他の島があつて風光明媚、【清水寺】(南南一里十八丁徒歩一時間二十分人力車賃六十七錢、四十分を要す)【雲樹寺】(同)【十神山】(驛前)車窓より見える、【南山公園】町の南方一帯の山丘【月山城址】(西南三里人力車賃一圓五十錢)附近に尼子氏の悲劇の跡が多い旅館荒文、田邊、大原宿泊料一圓五十錢以上三圓料理店、山常櫻、瓢亭。

【産物】米、木材、木炭、鐵類、米糠、麵類。

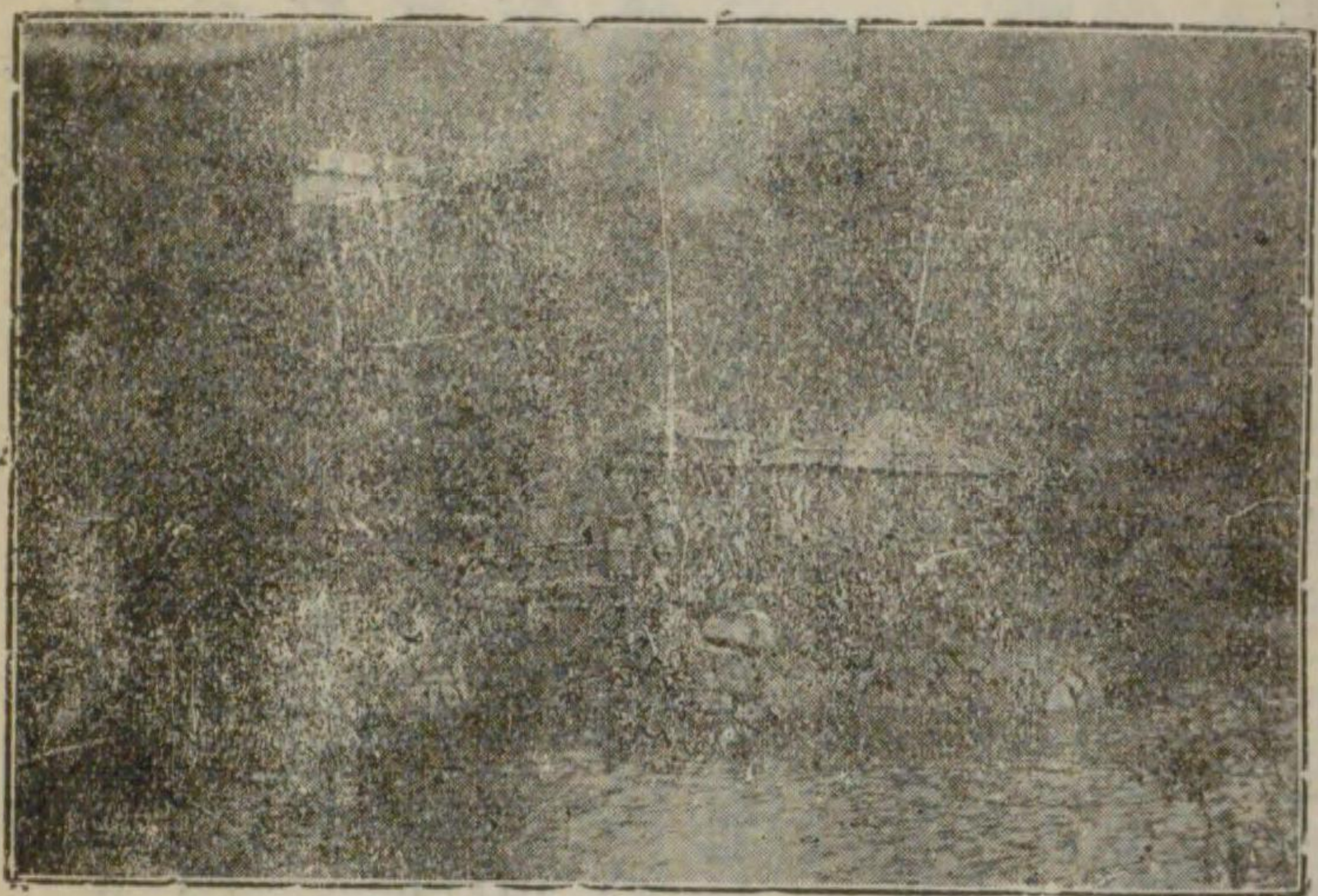
□松

江

京都驛より二九哩七分、賃金(二等)八圓八十一錢  
(三等)四圓三十二錢  
東京驛より五四九哩、賃金(二等)十六圓六十三錢  
(三等)八圓廿三錢

驛は島根縣松江市松江分伊勢の宮にありて元松平氏の城市で宍道湖と中海との中間にありて山水共に賞すべし【松江城址】(北方十八丁人力車賃三十五錢)【宍道湖】(西方十丁)周圍十一里半湖中嫁ヶ島の勝あり【袖師ヶ浦】(西方十五丁人力車賃四十錢)【乃木大將墓】(西方十五丁人力車賃三十五錢)【八重垣神社】(南方一里十五丁人力車賃九十錢)【月照寺】(西方十九丁人力車賃四十五錢)【島根縣廳】(北方十五丁人力車賃三十五錢)【普門院】(十六丁人力車賃三十五錢)【菅田庵】(二十七丁人力車賃六十錢)【樂山】(二十八丁人力車賃六十錢)【春日神社】(廿二丁人力車賃四十五錢)【天倫寺】(二十二丁人力車賃四十五錢)【神魂社】(一里十八丁人力車賃八

脚行所名りぐめ寺社古



十五錢)【佐々木高綱の墓】(西方二十一丁人力車賃四十錢)【圓成寺】(西方十八丁人力車賃四十錢)【乃木大將墓】(西方十五丁人力車賃三十五錢)【八重垣神社】(南方一里十五丁人力車賃九十錢)【月照寺】(西方十九丁人力車賃四十五錢)【島根縣廳】(北方十五丁人力車賃三十五錢)【普門院】(十六丁人力車賃三十五錢)【菅田庵】(二十七丁人力車賃六十錢)【樂山】(二十八丁人力車賃六十錢)【春日神社】(廿二丁人力車賃四十五錢)【天倫寺】(二十二丁人力車賃四十五錢)【神魂社】(一里十八丁人力車賃八

脚行所名りぐめ寺社古

十錢【床儿山】(十五丁人力事賃三十錢)【歩兵第三十四旅團司令部並に歩兵第六十三聯隊】(二十七丁人力車賃六十錢)【須衛都久神社】(十一丁人力車賃三十五錢)【熊野神社】(南方三里二十丁人力車賃一圓七十錢)【國幣大社】【市役所】(十五丁人力車賃二十五錢)【佐太神社】(二里十八丁人力車賃一圓五十錢) 族館皆美館、岩田支店、松崎水亭、赤木館、一文字屋、景山旅館、日の出館、一文字屋支店、村上旅館、大橋館、富田旅館、勝部旅館、小林旅館、朝日館、岩田本店、三島旅館、宿泊料二圓五十錢以上五圓料理店臨水亭、松崎水亭、望湖樓、山田水亭。  
【産物】 生糸、織物、綿縮、製人參、酒、醬油、金銀細工、銅器、瑪瑙水晶、樂山燒、布志名燒、鐘詰、溫鈍、柚餅子(瑪瑙は青瑪瑙、白瑪瑙、赤瑪瑙にて、其中青瑪瑙は當地の特産す)

湯

町 京都驛より二三哩八分、賃金(二等)八圓九十三錢(三等)四圓三十八錢

驛は島根縣八束郡玉造村にあり【王造溫泉】(南方十八丁人力車賃三十五錢)溫泉は

無色透明の單純食鹽含泉で溫度百四十度ありて黴毒、リユマチス、腺病、子宮病等に特效あり地は一方宍道湖と一方城床山を望む【玉造神社】溫泉附近にあり旅館、米子館、保性館、豆腐屋宿泊料一圓五十錢以上五圓。

【産物】 瑪瑙細工、陶器、石材。

穴

道 京都驛より二三〇哩三分、賃金(二等)九圓十三錢(三等)四圓四十八錢

簸上輕鐵の接續點である、旅館湖雲樓宿泊料一圓五十錢二圓五十錢料理店同

【産物】 米、繭、木材、木炭。

簸上鐵道

簸上鐵道は宍道驛より木次に至る一三哩一分。

【加茂中】 【加茂神社】(西方二丁)【高麻山】(北方十丁)【光明寺】(西方二十丁)【長谷寺】(南方二十丁)【大原平野】(驛附近)【大西原古戰場】加茂村大西にあり【八畦

宍道、簸上鐵道

脚行所名りぐめ寺社古

古社寺めぐり所行脚

古戰場【南方同立原にあり】八重山古址【郡の北境にあり】門見堂【屋村幡の仁和寺にあり】西方寺【春殖村飯田にあり】岩熊山【大東下分と養賀との村界にあり】大東町【大東町】(東方十丁)旅館遠藤、大田、村上、石川宿泊料二圓以上四圓

【産物】大東茶、阿香川鮎【加多神社】大東町にあり【丸子山公園】和多田藤右衛門の舊城址で大東市街及び附近の平野を一望の中に收む風光絶佳の地【海潮温泉】(東方三十丁)人力車賃五十錢)泉質は無色透明で硫化水素の臭味あり灰汁やうの味を有し其反應はアルカリ性で慢性癩麻質斯、痛風、黴毒、神経痛、皮膚病、婦人生殖器病等に効がある旅館 飴屋、二井屋、宇田屋、宿泊料一圓五十錢以上三圓【産物】鮎、鰻【金峯山弘安寺】(温泉より南方二十丁)【日原神社】海潮村中湯石にあり【海潮神社】(温泉より三十丁)【須賀神社】(二里)温泉より一里、【八雲山】温泉より東方二十丁)【蓮花寺】大東寺より南方一里【磨石山】櫻井宗的の城址

【佐世神社】佐世村にあり【八木杉】斐伊村里方の田浦中にあり【木次】旅館小林、

古社寺めぐり所行脚

天野、岸本、高橋宿泊料一圓五十錢以上二圓五十錢【産物】生糸、稻扱、製紙原料、【來次神社】町の東方霞瀧山の中腹にあり【秋葉山】佐々木兵庫守の城址、尙ほ驛附近に西善寺、洞光寺、跡の城、木堤、室山、釜石、壺神石、等神社佛閣其他の名所舊蹟がウンとある【湯村温泉】(驛より一半里)漆仁温泉又は仁多温泉の稱あり皮膚病、黴毒、中風婦人生殖器病に効あり。

【備考】尖道より木次までの乗車賃は特等一圓十九錢並等五十九錢大東町まで特等七十九錢並等三十九錢加茂中まで特等五十二錢並等二十五錢。

(郵上鐵道完)

□ 莊原 京都驛より二三哩八分、賃金(二等)九圓十九錢 (三等)四圓五十一錢

【湯の川温泉】(南方十丁)人力車賃三十錢)温泉はアルカリ性の硼酸泉で創傷、皮膚病、胃腸病、眼病等に効がある旅館湯の川旅館宿泊料一圓五十錢以上三圓。

□ 出雲今町 京都驛より二四〇哩、賃金(二等)九圓卅七錢 (三等)四圓六十錢



古社名りぐめ寺行脚

大社線の分岐點で一畑鐵道の接續點である、【神門寺】(南方十六丁十間人力車賃三十五錢)【一畑寺】(輕鐵運賃六十五錢)【鰐淵寺】(北方一里二十八丁輕鐵運賃三十四錢)天台宗の古刹で境内眺望よし【鹽谷の石櫃】(南方十五丁人力車賃三十錢)【島根縣農事試驗場】(西方十丁人力車賃二十五錢)【島根縣原蠶種製造所】(同)旅館、加藤旅館、黑崎旅館、大平旅館、片岡旅館本店、紙屋旅館支店、旭館宿泊料三圓以上五圓

【產物】生糸、米、羽二重

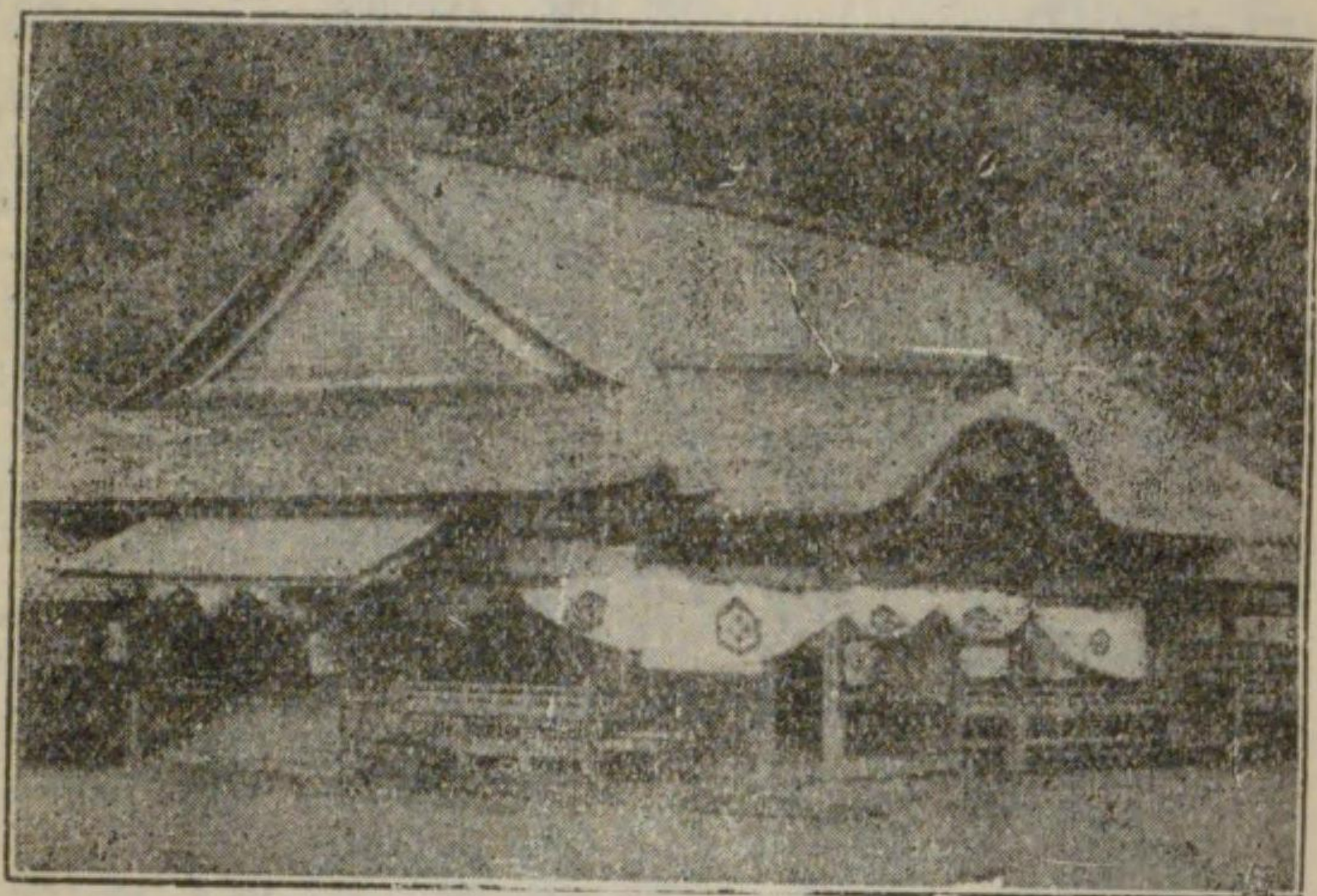
大社線

山陰本線出雲今市驛より分岐して大社驛に通ずる四哩七分。

大社

京都驛より二四四哩七分、賃金(二等)九圓五十一錢  
(三等)四圓六十七錢  
東京驛より五七四哩、賃金(二等)十七圓十三錢  
(三等)八圓四十八錢

古社名りぐめ寺行脚



出雲大社

驛は島根縣簸川郡荒木村に在り【官幣大社出雲大社】(北十一町人力車賃廿錢)祭神は大國主命を祀る社殿は出雲御崎山の西南麓にあり後に八雲山左右に鶴山、龜山の丘陵が三面を圍繞して俗塵遠く遮られてゐる、七口門の正門を入れれば拜殿がある拜殿の奥の石階上に妻破風造の門がある、八足門とはこれで東西に廻廊が續いてゐる、樓門は本殿に接近して裝飾の彫刻は有名である、拜殿の右に會所があつて其處に八千矛神と稻田姫の像が安置してある、境内には大小の攝社末社



脚行所名りぐめ寺社古

ルカリ食鹽性の炭酸泉で温度百度胃腸病、皮膚病、婦人病に効あり池田鑛泉は最近の發見ラヂウムを含有し慢性胃腸病、生殖器病、關節病等に効がある旅館、熊谷(小屋原)瓜坂(池田)宿泊料志學と同様環翠館、木蓮、磯竹(石見大田)宿泊料二圓以上五圓。

【産物】銅、木材、木炭、山葵、鮎。

□仁 萬 京都驛より二六七哩五分、賃金(二等)十圓十七錢(三等)五圓

【斷魚溪】(南十里)

□温泉津 京都驛より二七三哩一分、賃金(二等)十圓卅三錢(三等)五圓八錢

驛は島根縣邇摩郡大濱村小濱にありて此處から下關への汽船便がある【温泉津温泉】(十二丁人力車賃二十錢)泉質は無色透明の鹽類泉で温度百二十度胃腸病、肝臓病、子宮病等に効がある、附近に【天神山公園】【西樂寺】【惠光寺】【龍御前神社】等

脚行所名りぐめ寺社古

あり土地は温泉町であると同時に古來山陰屈指の良港で物貨の集散が盛んである、旅館、益屋、友村、能川屋、吉田屋宿泊料一圓五十錢以上三圓五十錢。【産物】木炭、木材。

【山陰線記事完】

山陽線

山陽本線は東海道線神戸驛を起點として下關間三二九哩三分に及ぶ日本本州の大幹線なり、神戸驛は東海道線にあり其次驛は兵庫。

○兵庫 東京驛より三七七哩五分、賃金(二等)十二圓九十三錢 (三等)六圓三十八錢

驛は神戸市兵庫濱崎通り三丁目に在りて此處から和田岬に至る支線(一哩七分)がある、【長田神社】神戸市長田村に在り驛より西北十七丁驛から兵庫電気軌道に乗り長田停留所下車官幣中社【湊川遊園地】(東方十四丁)【能福寺大佛】(南方七丁)【清盛塔】(南方十二丁)【川崎造船所】(南方十丁)【三菱造船所】(南方三十丁)【鐘淵紡績工場】(南方十七丁)

○須磨 東京驛より三八一哩、賃金(二等)十三圓一錢 (三等)六圓四十二錢

古社寺名り所行脚

【須磨寺】(北方八丁)寺には源平當時の遺物がありて境内は今遊園地となつて居る八重櫻が多い【一の谷】(西七丁)【敦盛の塚】(西十四丁)【綱敷天神】(東北七丁)【鐵拐ヶ峰】(西北十丁)【松風村雨堂】(東北七丁)【武庫離宮】(東北十二丁) 何れも電車の便がある。

【産物】 須磨味噌、須磨焼、櫻章魚。  
【土産物】 櫻餅、櫻漬。

○垂水 東京驛より三八四哩六分、賃金(二等)十三圓九錢 (三等)六圓四十六錢

【海神社】(東方一丁)

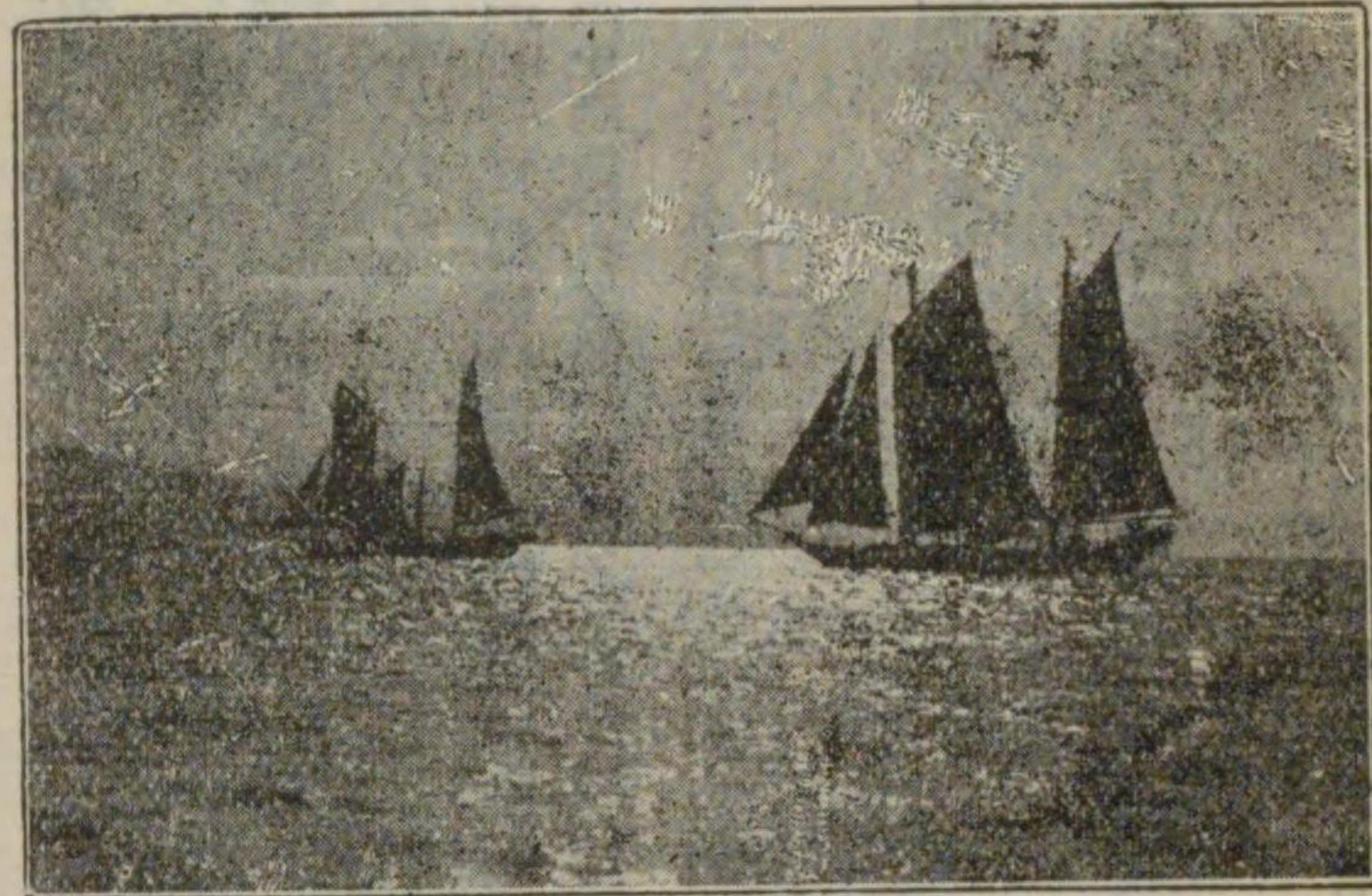
○舞子 東京驛より三八五哩八分、賃金(二等)十三圓十三錢 (三等)六圓四十八錢

驛は兵庫縣明石郡垂水村山田に在り松林中にあり【舞子公園】驛附近一帶の地で北

垂水、舞子、明石

古社寺名り所行脚

脚行所名りぐめ寺社古



む望を石明りよ子舞

に山を負ひ海濱には古松白砂連り通稱舞子の濱とて風光で著名の地【吉祥山多聞寺】(北二十丁)慈覺大師開基、此地海水浴場としては極めて清冽旅館萬龜樓、龜屋左海屋宿泊料普通五圓以上數種。  
 【産物】 舞子焼、眞砂焼。

□明石

東京驛より三八八哩四分  
 賃金(二等)十三圓十九錢  
 (三等)六圓五十一錢

地は古より聞えし名地にて淡路島と相對して居る、【明石城址】(西北三丁)人力車賃十五錢)下り列車は車窓より右に見えらる。【人丸神社】(東北八丁)人力車賃十五

脚行所名りぐめ寺社古

錢【明石遊園地】(南東八丁)人力車賃二十一錢【明石公園】(北四丁)人力車賃十五錢【中崎遊園】(南方四丁)人力車賃十五錢【海水浴場がある】(赤石)【西南一里十八丁】人力車賃九十錢【岩谷神社】(西南十一丁)人力車賃二十二錢【望海の濱】(西南三十丁)【大山寺】(東北三里)人力車賃一圓五十錢【淡路島】(南方二哩)【汽船乗場迄】人力車賃十八錢【汽船賃片道二十五錢】淡路島は海水浴に適し風光明媚の地【明石海水浴場】(八丁)人力車賃十五錢【伊弉諾神社】官幣大社船町乗船場迄十町人力車賃二十錢此處より淡路の志筑迄航路三時間毎日一回の往復がある志筑、多賀間一哩半明石の旅館、錦明館、衝濤館、山口旅館、錦江樓等にして宿泊料、四圓以上八圓。  
 【土産物】 明石焼、鯛味噌、魚介類。  
 【産物】 米、麥、帆布、打刃物。  
 【備考】 次驛大久保驛附近に酒造家が澤山ある。

□加古川

東京驛より四〇〇哩七分、賃金(二等)十三圓四十九錢  
 (三等)六圓六十六錢

加古川、播州鐵道

脚行所名りぐめ寺社古

播州鐵道の接續點【播磨名所巡り】は【高砂尾上の松】【石の寶殿】【會根の松】等を巡覽して上會根驛に至る時間約四時間人力車賃三圓旅館増田屋、井上樓、高砂町に石寅宿泊料三圓以上五圓。

【物産】 洋紙、綿紙、毛織物。

播州鐵道

【高砂】 濱の公園、海水浴場、驛附近にあり【高砂神社】(東六丁人力車賃二十錢)境内に相生の松あり【石の寶殿】(西方一里人力車賃五十錢)【尾上】(尾上神社) (南二丁) 境内に尾上相生の松と都戀しき片枝の松、神功皇后の三韓より持ち歸られたと傳へられる尾上の鐘がある、社前一帶を尾上公園と稱す【生竹山觀音寺】(南方十丁人力車賃二十錢)【別府手枕松】(東半里人力車賃二十五錢)【北在家】(鶴林寺) (西半丁) 【日岡】(日岡遊園地) (東三丁) 附近に日岡臺溫泉がある【市場】(來迎寺) (東北十六丁) 【瀧】(鬮龍の灘) (北二丁) 加古川の上流で河中怪巖亂峙せる

脚行所名りぐめ寺社古

處梁川星巖の命名で附近は鮎漁によし【瀧野】(五峰山 光明寺) (北十三丁) 【法華口】(法華山一乘寺) (西二十丁人力車賃三十五錢) 西國二十六番の札所、【北條町】(酒見寺) (北五丁) 境内に五百羅漢がある【三木】(三木城址) (東六丁) 【志染の窟】(東一里半人力車賃八十錢) 億計弘計二皇子の難を避けられし遺跡【藤原惺窩の遺蹟】(東北一里半人力車賃同) 【西脇】(童子山公園) (東三丁) 山麓迄人力車賃二十錢) 風光明媚の地此處より福知山へ自働車の便があり又釜川へ自働車の便ありて賃金一人二圓距離四里東京驛より同驛迄二等賃金十五圓六十三錢三等七圓七十五錢、旅館兼料理店松月樓、朝陽館宿泊料一圓二十錢以上三圓。【産物】 木材、織物、穀物。(播州鐵道完)

會根

根 東京驛より四〇五哩三分、賃金(二等)十三圓五十九錢(三等)六圓七十一錢

驛は兵庫縣印南郡阿彌陀村に在り【會根神社】境内に會根の松ありて播州四名所の會根、姫路

脚行所名りぐめ寺社古

一上り列車にて會根驛に下車せば先づ會根の松、石の寶殿、高砂相生の松、尾上相生の松の順に徒歩又は人力車(車夫の案内)にて巡り下り列車あれば加古川驛に下車播州鐵道にて尾上驛に下車しそして前者の反對順路を取りて一日の行程也、驛より【會根の松】まで二十丁人力車賃二十八錢巡遊行程四里二十丁列車進行中寶殿と會根間に下り左側に松林の一部を眺望し得旅館宿泊料普通三圓。

【物産】 食鹽、浴布、赤煉瓦。

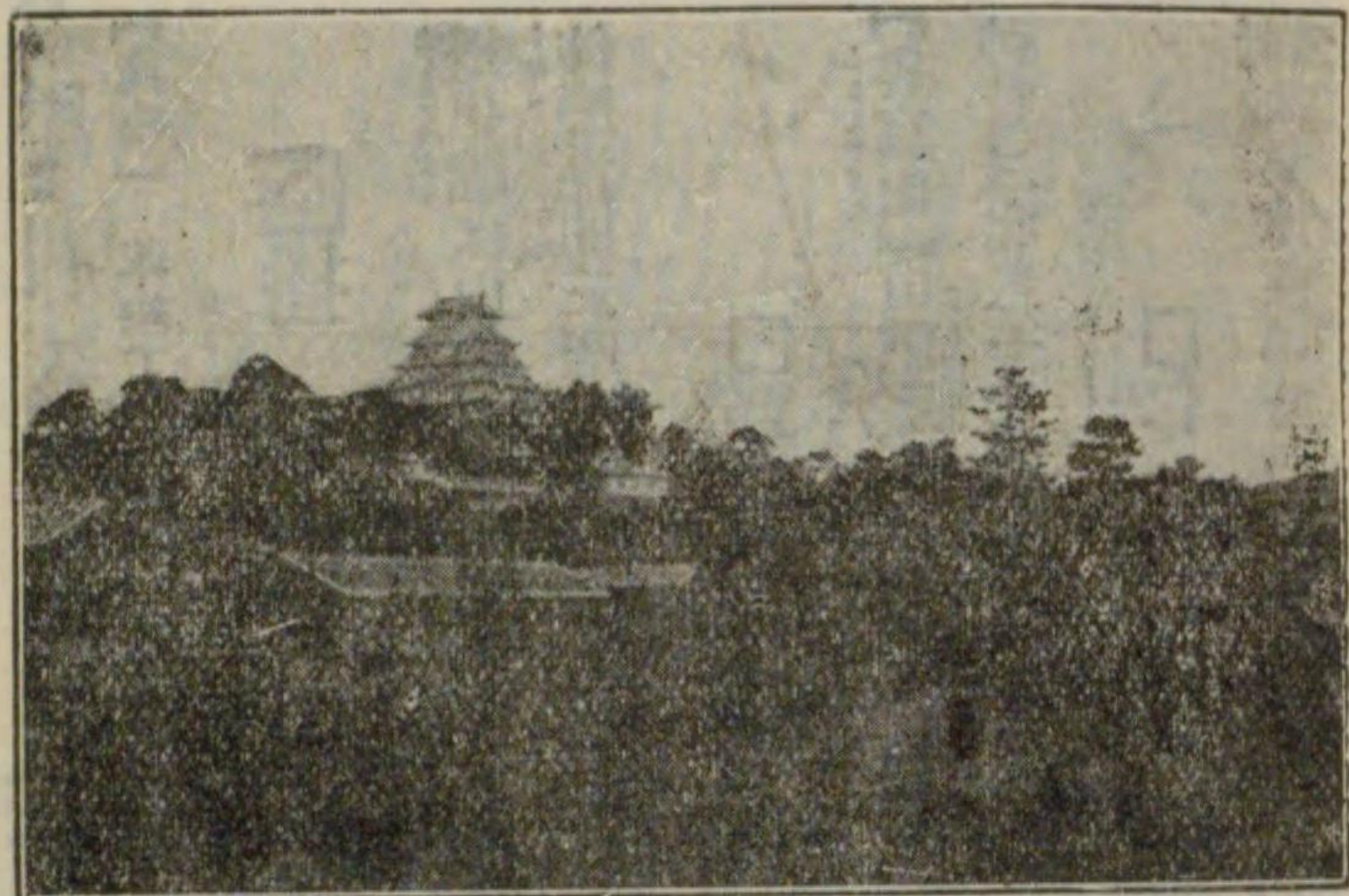
□ 姫

路

東京驛より四一〇哩五分、賃金(二等)十三圓七十一錢(三等)六圓七十七錢

驛は兵庫縣姫路市驛前町に在りて播但線の分岐點、元酒井氏の城市で城は會て秀吉の築いた白鷺城【白鷺城】(北八丁人力車賃二十五錢)【廣峯神社】(北一里七丁内十八丁徒歩を要す人力車賃五十五錢)【總社】(北七丁人力車賃十六錢)播磨全國百六十八座の神を合祀せる社【姫路神社】(北六丁人力車賃十六錢)【十二所神社】(北四

脚行所名りぐめ寺社古



城 鷺 白 路 姫

播但線、野里、仁豊野

丁人力車賃十三錢) 境内にお菊の祠あり  
 【船場本徳寺】(西北十一丁人力車賃二十三錢) 大谷派本願寺別院【龜山本徳寺】(龜山驛より南方一丁姫路驛より南方二十五丁人力車賃後者三十二錢) 眞宗本派本願寺別院【書寫山圓教寺】(北一里三十二丁徒歩區間半里人力車賃八十錢) 天台宗西國三十三ヶ所第二十七番の靈場【姫路市役所】(北六丁)【第十師團司令部】(北十二丁)【射楯兵主神社】(北十丁)【増位溫泉】(北一里人力車賃四十七錢)【海水浴場】飾磨驛より南方二丁旅館、堀田、小

脚行所名りぐめ寺社古

林、宇多川、入江、料理兼業露樂園、福島樓、井上樓宿泊料三圓以上三圓五十錢。  
【産物】革細工、姫路木綿、明珍火箸、鷺脚焼。

播但線

播但線は山陽本線姫路驛より山陰本線和田山驛に達する四〇哩九分と別に姫路飾磨港間三哩三分をいふ。

野の里 姫路驛より二哩四分、賃金(二等)十九錢  
(三等)九錢

【書寫山】山麓迄西一里人力車通ず山上に圓教寺あり【白國梅林】(北八町)【廣峯神社】(北二十五町)【増位温泉】北七町。

仁豊野 姫路驛より五哩一分、賃金(二等)三十三錢  
(三等)十六錢

驛は兵庫縣神崎郡砥堀村に在り【焼堂】(東十五丁人力車賃三十錢)【袖掛松】(十

五丁人力車賃三十錢)【甲八幡宮】(二十丁人力車賃五十錢)【毘沙門】(四十五丁人力車賃一圓)【法華山】(東方三里人力車賃二圓五十錢)西國の札所旅館兼料理店吉野屋宿泊料一圓二十錢以上二圓五十錢。

【産物】米、麥、叭類。  
【土産物】生果。

甘地 姫路驛より一哩二分、賃金(二等)六十九錢  
(三等)三十四錢

【七種の瀧】(西北一里十丁)高さ二十一丈巾九尺播磨第二の瀧なり旅館大常宿泊料二圓以上三圓。

【産物】叭類、松茸。

生野 姫路驛より二七哩一分、賃金(二等)一圓四十三錢  
(三等)七十一錢

【生野公園】(五丁)【生野鑛山】(東八丁)銀山である人力車賃廿錢【金ヶ瀬鑛山】

生野、甘地、飾磨、網干

脚行所名りぐめ寺社古



脚行所名りぐめ寺社古

(東一里半)【枋原明礬山】(西二里)【五州殿山】山名宗宣の籠城せし城址、旅館日下旅館、戸田旅館、唐辛屋旅館、宿泊料二圓以上三圓、料理店日下、戸田、藤田、魚太。

【産物】 銀、銅、錫、明礬、鐵。

【土産物】 鑽石糖。

□飾

磨

姫路驛より二哩六分、賃金(二等)十九錢、(三等九錢)

【西本願寺別院】(東北二十丁)【松原神社】(南方一里二十丁)【濱の天神】(南方六丁)

【産物】 素麵、明礬、紡績糸。

(備考) 次驛。飾磨港、は海水浴によし此所より對岸、家島へ通ずる汽船便あり。

(播但線完)

□網

干

東京驛より四一六哩九分、賃金(二等)十三圓八十三錢、(三等)六圓八十三錢

脚行所名りぐめ寺社古

驛は兵庫縣揖保郡旭陽村和久に在りて龍野電氣鐵道の接續點【鷓鴣寺】(北半里)法隆寺の別院【龍門寺】(南一里五丁)【龍野町】(北一里半)【林田鴨の池】龍野電氣鐵道驛から北三里半禁獵地【セルコイド工場】(南一里五丁)【素麵模範工場】(北一里二十五丁)【國幣中社伊和神社】同新宮町驛より七里十五丁自働車人力車等の便がある、旅館は(驛前)梅玉、初音(龍野)宿泊料二圓以上、五圓。

【産物】 醬油、鮎、素麵。

□龍

野

東京驛より四二〇哩六分、賃金(二等)十三圓九十三錢、(三等)六圓八十八錢

醬油の産地【室津港】古來の名港(南三里)【野見宿禰墓】(北一里十五町)【揖保山】(東五町)【龍野町】(北一里十五丁)

【産物】 醬油、素麵、樂器、鮎。

□那

波

東京驛より四二三哩四分、賃金(二等)十三圓九十九錢、(三等)六圓九十一錢

龍野、那波、有年

脚行所名りぐめ寺社古

【赤穂城址】(南方三里三十丁)浅野氏の居城【大石舊邸】(同)大石良雄の舊邸【華岳寺】(同)浅野家の菩提寺にして四十七士の墳墓並に其木像がある、赤穂町へは驛前より自働車の便ありて片道一圓四十錢旅館兼料理店柴田旅館、赤松屋、花屋、玉屋(赤穂町)宿泊料二圓以上三圓。

【土産物】 焼鹽、鹽味饅頭。

【備考】 赤穂町附近に雉、鳩、兎が多く狩獵の好適地である。

□有

年

東京驛より四二八哩、賃金(二等)十四圓七錢  
(三等)六圓九十五錢

【上菅生梅林】(西一里人力車賃三十五錢)【若狭野梅林】(東十七丁人力車賃二十五錢)【驗行寺礦泉】(南十四丁)山中にありて皮膚病に效あれど設備不完全にして多人数を收容する能はず旅館 宿泊料二圓。

【産物】 米、麥、薪、煉瓦、竹籠、櫛、山羊、和酒、千種川の鮎。

【備考】 驛南方三里に播州赤穂あり驛より赤穂輕鐵による。

脚行所名りぐめ寺社古

【芳嵐園】(西二十五町)櫻の名所【實成寺】和氣清磨の碑あり【閑谷齋】(東南二十町)

□吉

永

東京驛より四四哩四分、賃金(二等)十四圓四十五錢  
(三等)七圓十四錢

□和

氣

東京驛より四四七哩八分、賃金(二等)十四圓五十一錢  
(三等)七圓十七錢

驛は岡山縣和氣郡本莊村福富に在り【天神山城址】(北一里二十丁)【伊部町】(南二里) 陶器の産地【芳嵐園】(東北三十丁人力車賃五十錢)【日笠金山】(一里半)【湯の郷温泉】(北方八里三十丁) 人力車の便がある (又本線岡山驛より分岐する中國鐵道津山驛から五里) 泉質は鹽類泉で無色透明リユーマチス、肝臟、婦人諸病に効がある鷺の湯ともいはれて幕の湯、二の湯、三の湯に分れて居る旅館相屋、加茂屋外十數軒宿泊料一圓五十錢以上三圓。

【産物】 伊部燒、土管、煉瓦。

吉永、和氣、西大寺

西大寺

東京驛より四六一哩、賃金(二等)十四圓八十一錢  
(三等)七圓三十二錢

驛は岡山縣上道郡財田村字土田に在り西大寺鐵道の接續點【西大寺町】西大寺町輕便鐵道の便ありて賃金二十二錢人力車賃五十錢【西大寺】(東南一里十四丁)眞言宗の古刹で毎年正月十四日夜會陽ありて裸體の賽者數千人競うて眞木を取る【岩間の櫻】(南方十三丁)岩間山最明寺の境内にありて北條最明寺入道時頼の手植のものにて花中より葉を生ずる奇木なり【筭井戸】(南十五丁)正木城址にあり旅館兼料理店、車屋、雪園旅館、井筒屋旅館、柿屋旅館、虎勝旅館、橋本屋旅館、丸山旅館、宿泊料四圓内外。

【産物】米、ボール紙。

西大寺鐵道

西大寺鐵道とは西大寺町驛より岡山市後樂園驛に至る延長七哩二分の區間を

云ひ、四國殊に小豆島高松市等に往來する人は岡山の三幡港及び兒島の宇野港に迂回せず西大寺町驛より僅々五十丁の九幡港を経由するは最も便利である。

【西大寺町】(金陵山西大寺)(東方三丁)日本三靈鏡の一あり石門の寄進人名は頼山陽の筆【巨勢金岡の墓】(北一丁)【浮根の松】(東五丁)人力車賃二十五錢【鴨越の勝景】(東北七八丁)人力車賃四十五錢【金岡港】(南八丁)人力車賃三十五錢【九幡港】(南方五十丁)人力車賃六十錢貸自働車六圓【小串港】(九幡港より舟渡し十五丁)【上寺山】(東二十丁)人力車賃五十錢 山頂の展望浩濶山上は應仁天皇を祭る八幡宮あり【安仁神社】(東南二里)人力車賃一圓 國幣中社旅館(西大寺町)車屋、井筒屋、黒田宿泊料二圓以上三圓料理店車屋、赤根屋、虎勝【牛窓町】(東方四里)人力車賃二圓乗合自働車賃一圓七十錢【海水浴場】の好適地【本蓮寺】日蓮宗旅館兼料理店丸治、魚万、角一、宿泊料二圓以上三圓【廣谷】【西方寺】(東五

脚行所名りぐめ寺社古

丁【松崎彦四郎の墓】(北二丁) 【大多羅】正木の井(西六丁) 【護國山曹源寺】(西十八丁) 【沖田神社】(南一里) 【長利】岩間の櫻(西四丁) 一名淺黄櫻とて西明寺の境内にあり 【財田】沼城址(東三十丁) 一名龜山城と云ふ 【關白屋敷】(西北二十丁) 【浄土寺】(西北二十丁) 【龍の口城址】(西北一里) 【高島行宮の遺址】(西北二十五丁) 【國府の遺址】(西北二十五丁) 【巴旦杏林】龍の口の南麓にあり 【大師】(祇園神社) (北廿丁) 【妙禪寺城址】(南八丁) の妙禪寺山にあり山上に古代民族「コロボツクル」の遺址あり 【森下】(川原庚申堂) (西十五丁) 【少林寺】(東三丁) 境内に櫻楓樹多し 【東山公園】(東南六丁) 【松琴禪寺】(東南十二丁) 躑躅の名勝 【三勳神社】(東南五丁) 和氣清磨、兒島高德、楠正行の三公を合祀す 【万才山國清寺】(南十丁) 【後樂園】(後樂園) 驛前日本三名園の一にして元御茶屋敷と稱し旭川の清流を隔て、岡山城と相對し風光壯美を極む 【岡山城】一名金烏城と稱し金光宗高の居城 【岡山神社】(南二丁) 日本武尊を祀る、【蓮昌寺】(西南十丁) 日蓮宗にして、

寺寶には上人の大曼陀羅ありて有名なり 【宗忠神社】(西南二十八丁) 黒住右京宗忠を祭祀す。  
(西大寺鐵道完)

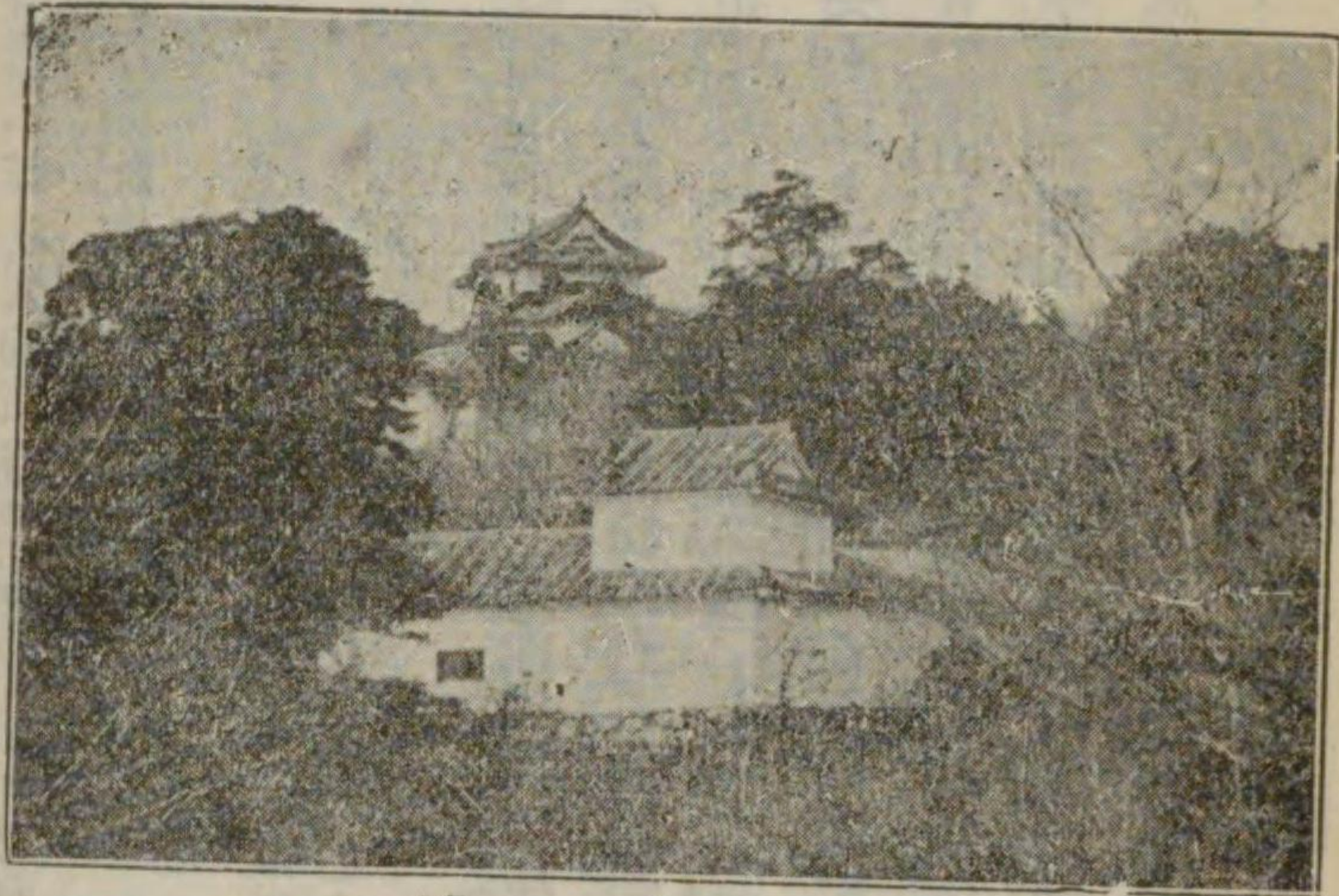
岡山 山 東京驛より四六五哩五分、賃金(二等)十四圓九十一錢 (三等)七圓三十七錢

脚行所名りぐめ寺社古

驛は岡山市上石井に在り元池田氏の城址で中國屈指の大都市で宇野線の分岐點である、宇野より四國高松に至る連絡船あり外に中國鐵道がありて北は津山、西は湛井に達して居る 【後樂園】(十六丁) 【岡山城】(十八丁) 【宗忠神社】(約一里) 【蓮昌寺】(十三丁) 日蓮宗の巨刹 【五百羅漢】(三十丁) 曹洞宗の國富山 小林禪寺の境内にあり 【東山公園】(三十丁) 【國清寺】(二十二丁) 池田家累世香華院 【三幡港】(二里半) 【第十七師團司令部】(二十丁) 【岡山縣廳】(十三丁) 【市役所】(十六丁) 【岡山醫學專門學校】(十六丁) 【第六高等學校】(三十丁) 【專賣支局】(四丁) 旅館、錦園、三好野花壇、梅屋、自由舎、三好野本店、山長、三松館、錦園支店、高塚ホテル、木甚本

岡山、宇野線、宇野

脚行所名りぐめ寺社古



岡山山城

支店、吉屋、松井宿泊料一圓以上七圓迄料理店松の江、山佐、備前屋、藤久、新花月。

【産物】花苳、麥稈、經木眞田、生果、小倉織、紡績絲、綿ネル、生絲。  
【土産物】吉備團子、鶴の玉子、米の成る木、吉備水飴。

宇野線

宇野驛は山陽本線岡山驛より宇野に至る二〇哩四分。

宇野

岡山驛より二〇哩四分  
賃金(二等)一圓九錢  
(三等)五十四錢

此所より四國の高松へ連絡船がありて

脚行所名りぐめ寺社古

一時間十分を要する【應神、崇徳天皇御遺跡】(海上南方二哩)直島にありて汽船片道二十五錢【藤井海水浴場】(西十五丁)【日比港】(西一里二十三丁)【澁川海水浴場】(西二里七丁)發動機船賃片道五十錢【牛ヶ首島】(東北一哩半船賃十五錢)【寒霞溪】(東二十四哩)例年觀楓期には鐵道省の連絡汽船を運航するが三時間を要する旅館兼料理店藤原旅館、壽旅館宿泊料一圓五十錢以上三圓。

八濱 岡山驛より一六哩五分、賃金(二等)八十九錢  
(三等)四十四錢

驛は兒島灣に望み風光佳【水産試験所】(東方一里)料理店及旅館は驛より約一里人力車賃三十錢宿泊料一圓五十錢以上三圓。  
【産物】蠣、灰貝。

茶屋町 岡山驛より九哩二分、賃金(二等)五十三錢  
(三等)二十六錢

下津井輕便鐵道の接續點である【藤戸の渡】(南二十丁人力車賃三十錢)源平の戦佐々木盛綱が淺瀬を渡りて平軍を走らせた處【不洗の觀音】(西一里)旅館常磐屋宿泊料二圓以上三圓。  
【産物】花苳、小倉織、足袋、鹽。

八濱、茶屋町、下津井輕便鐵道、鹿田、中國鐵道 二五三

### □下津井輕便鐵道

〔天城〕〔藤戸の渡〕〔西五丁〕附近に先陣庵、鞭、浮洲岩等あり〔下津井〕〔水島〕  
 (海上西南一里半) 源平の吉戰場〔松島〕(海上二十丁) 藤原純友の據りし處  
 〔林〕〔瑜伽山蓮台寺〕(東南二里人力車賃一圓五十錢) 〔賴仁親王御陵〕(七丁)  
 〔下津井東〕〔海水浴場〕〔西五丁〕〔味野町〕味野町驛所在地で兒島商船學校が  
 ある。旅館、金波樓(下津井町) 玉屋(味野町)宿泊料、二圓以上、四圓  
 (下津井輕鐵完)

□鹿田 岡山驛より〇哩九分、賃金〔二等〕十三錢、  
 〔三等〕六錢

〔宗忠神社〕〔西十五丁〕人力車賃二十五錢)

(宇野線完)

### □中國鐵道

中國鐵道は山陽線岡山と美作津山驛間と岡山湛井間をいふ。

〔金川〕〔妙覺寺〕(北八丁) 〔伊田鑛山〕(東北二十五丁) 〔三井佐野鑛山〕(東北一里)  
 〔弓削〕〔古川山手鑛山〕(南二十五丁) 〔誕生寺〕〔誕生寺〕(西北三丁) 源空上人の開  
 基〔津山〕〔鶴山公園〕(東北二十六丁) 森氏の舊城址津山一帶の風光明媚〔作樂神  
 社〕(西方一里三十丁) 後醍醐天皇隱岐行幸の途次兒島高德が松樹を削つて  
 誠忠を表したる文字を顯せる遺址である〔鷺温泉〕(東五里) 〔吉備津〕〔古備津神  
 社〕(東南十丁) 官弊中社、古の吉備の一の宮である、〔稻荷〕〔高松城址〕(北五  
 丁) 秀吉が毛利氏の屬將清水宗治を水攻にせる史上有名の遺址〔妙教寺〕(西北  
 六丁) 〔湛井〕〔寶福禪寺〕(東北三丁) 内一丁人力車の便あるも二十丁は山路にて  
 徒歩を要す〔豪溪〕(二里半人力車賃往復一圓五十錢) 東京より湛井驛迄四百七十  
 九哩、岡山より十五哩五分賃金東京より二等十五圓六十五錢、三等七圓八十六  
 錢、一名筆谷といふ雪舟に關係ある風光絶佳の地、旅館成羽屋、日の出館、恵屋

倉敷、玉島

### 脚行所名りぐめ寺社古

脚行所名りぐめ寺社古

宿泊料一圓五十錢、以上三圓、料理店、花屋、横田亭。

【産物】 米、麥、葉菫、木材、木炭、鑽石、鮎、うるか。

【備考】 津山驛から十六里の處に湯原温泉がある。澄泉は無色透明で、硫化水素臭がある。皮膚病、神経性諸病、痔疾に特効がある。旅館油屋、福島屋、宿泊料二圓以上五圓位、津山から勝山まで自働車の便があり、勝山から温泉まで約五里、人力車の便がある。(中國鐵道完)

倉

敷 東京驛より四七五哩五分、賃金(二等)十五圓十三錢、(三等)七圓四十八錢。

中洲の名邑【倉敷紡績工場】(東南九町)【帶江觀音】(東南一里半)

【産物】 紡績、絲、花蒔、疊表。

玉

島 東京驛より四八一哩二分、賃金(二等)十五圓二十七錢、(三等)七圓五十五錢。

驛は岡山縣淺口郡長尾村に在り、四國と交通の衝に當る要港【玉島町】(南方二十六

丁)に在り、港頭柏島の圓通寺は眺佳望にして、又養父ヶ鼻並に八幡山は港の南方半里にあり【吉備眞備の墓】(北二里二十町)旅館兒島屋、宿泊料二圓以上三圓。

【産物】 紡績絲、型銅。

【備考】 次驛金津驛の南三丁に【金光教】の本部ありて、地方有數の流行神で【沙見海水浴場】(東南一里十丁)【寂光院】(南二十二丁)旅館鶴の家、吉備の家、海濱院(沙美海水浴場)宿泊料二圓以上五圓

笠

岡 東京驛より四九二哩七分、賃金(二等)十五圓五十一錢、(三等)七圓六十七錢

井笠鐵道の分歧點で備中一の要津【神島海水浴場】(海上南一里)汽船の便がある。附近には白石島、高崎、北木島、眞鍋島、大飛島、小飛島等があつて、島巡りすべし。【井原町】(北三里半)【芳井天神の楓】(北五里)何れも輕鐵の便がある【大阪亞鉛神島製鍊所】(南海上二里)旅館、新富、中利宿泊料二圓以上四圓。

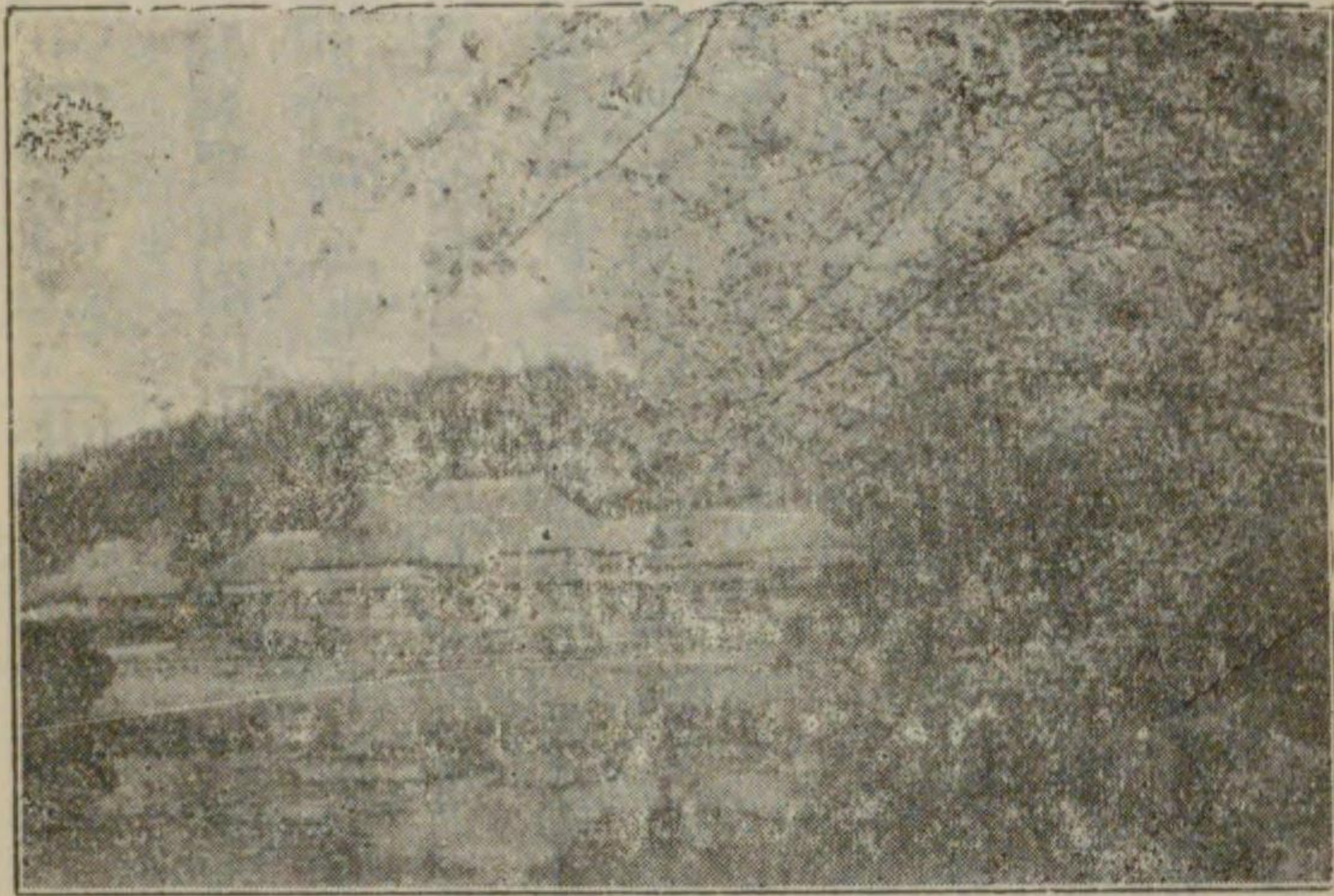
【産物】 生絲、麥稈、眞田。

笠岡、井笠鐵道

◆井笠鐵道

井笠鐵道は笠岡町より井原町、高梁町に通ず、一二哩一分。

【備考】 井原驛から四里十二丁の處に硫黄泉で皮膚病に特效ある「鷹の湯鐵泉」がある  
附近の山は皆公園で風光絶佳。  
【大仙院】(二丁)伯老大山智明權現の分身、旅館兼料理店中利、伏源、宿泊料三圓五十錢以上  
【新山】【五花園】桃梨大果樹園で笠岡驛より各地に輸送さる、水蜜桃の大多數は此處の産である  
【樂師】【樂師堂】(山路三丁)堂の側に【悲眼院】ありて眼病者參詣絶へず  
【七日市】【永祥寺】(一里人力車の便あり)曹洞宗の巨刹又境内に東西二瀧あり、盛夏一遊に値し秋季松茸の産地【仰徳園】(四丁)【井原】  
【天神溪】(北方一里半人力車の便あり)附近一帶松茸の産地にして井笠鐵道は茸狩客に對して列車の割引をなす、旅館(井原町)松鶴櫻、備小宿泊料二圓以上五圓。



福山、輕便鐵道、兩備輕便鐵道、

福山

東京驛より五〇一哩八分  
賃金(二等)十五圓六十九錢  
(三等)七圓七十六錢

兩備鐵及兩備鐵道の接續點である、市街は海より離れて居るが運漕の便はある、元阿部氏の城邑である、【福山城址】(北三丁)【市役所】(東三丁)【工業試験場】(西四丁)【義倉社】(東五丁)【鞆港】(東南三里)輕鐵便あり、旅館坂田屋、松の屋、宿泊料二圓以上七圓。

【産物】 綿絲、繰絲、素麵。



### 回 柄輕便鐵道

柄輕便鐵道は山陽線福山より柄迄通ず。

#### 草戸稻荷

【明王院】(北五丁)眞言宗の巨刹【草戸稻荷神社】(北五丁)【田尻村

を以て知らる【阿付兔觀音】(西一里十二丁)山海の眺望絶佳【國幣小社沼名前神

社】(西南九丁)人力車賃二十錢)此外仙醉島、福禪寺等の名所舊跡がウンとある。  
【産物】 保命酒、鱈。

(柄輕便鐵道完)

### 回 西備輕便鐵道

兩備輕便鐵道は山陽線福山より府中町迄十三哩七分。

#### 兩備福山

【福山公園】(西方一丁)人力車賃十錢【郡山】(西方十五丁)人力車賃三十錢【福山城】水野勝成の築きしものにて今牙城のみあり、【阿部神社】(西北三

丁)人力車賃十四錢)阿部正弘を祀る【神邊】(東方十二丁)人力車賃二十錢、  
【金光教會】(東方六十丁)人力車賃五十錢)金光教の支社【新市】(綱引公碑)(北東  
八丁)人力車賃十錢)【吉備津神社】(北方十八丁)人力車賃三十錢)一の宮と稱す。  
【櫻山神社】(北方十二丁)人力車賃二十錢)旅館松の家、清賞館、仙醉館、平川旅  
館、鶴見旅館、佐野旅館、小林旅館、福山ホテル、宿泊料三圓以上五圓。  
料理店富士仙、其他。

【産物】 綿布、穀物、蠶繭、染料、木材、家具類。

【備考】 兩備天王驛西方三丁)人力車賃十錢、牛頭天王神社がある祭神は素盞鳴命を祀る  
(兩備輕便鐵道完)

#### 尾

#### 道

東京驛より五一四哩三分賃金(二等)十五圓九十五錢  
(三等)七圓八十九錢

驛は廣島縣尾道市東御所町に在りて備後第一の海市である、東豫汽船は四國の多  
度津、今治に至る連絡をなし、伊豫の道後温泉に遊ぶ人も此處より高濱行きの汽

古社寺めぐり所行脚

船に依るが便利である【千光寺】(八丁人力車賃二十五錢)大寶山の半腹はんぷくにありて眺望絶佳【西國寺】(東方十五丁人力車賃三十錢)【淨土寺】(東方二十丁人力車賃三十錢)以上三ヶ寺共山腹又は山麓さんろくにありて下り列車に對して車窓右手に見る【市役所】(東方十三丁)旅館尾道ホテル、鶴水館、中山旅館、山崎旅館、岩崎旅館、中央館、古谷旅館、大好樓、宿泊料四圓五十錢より二圓五十錢迄、料理店尾道ホテル、大好樓、大萬樓、大佐樓、今井樓、調鶴樓、胡半樓、榮屋、榊久樓。  
【産物】疊表、酢、吳蔴、鰯、柿澁、帆布。  
【土産物】蒲鉾、鵜の子せんべい、鹽辛。

【御調の井】(東方十丁人力車賃二十五錢)【能地の浮鯛】(海上西南五裡)【糸崎神社】(東方十丁人力車賃二十五錢)下り列車左側背景【船繋の松】一名夜鳴松(東方八丁人力車賃二十五錢)【瀬戸田島の桃林】(海上六里)夏期海水浴に適す旅館風月旅館

糸

崎

東京驛より五二九哩九分、賃金(二等)十六圓五錢(三等)七圓九十四錢

東洋樓宿泊料普通二圓。

三

原

東京驛より五二二哩四分、賃金(二等)十六圓九錢(三等)七圓九十六錢

町は小早川氏の舊城下で後は山前は海で城址は驛の北に接して今公園となつて居る【八幡の櫻】(北三里人力車賃二圓)【西野村の梅】(西一里人力車賃四十五錢)【妙正寺】(西方三丁)旅館兼料理店五雲樓、風月樓、海充閣宿泊料二圓以上四圓。

【産物】米、麥、疊表。

【土産物】保命酒。

本

郷

東京驛より五二七哩七分、賃金(二等)十六圓二十一錢(三等)八圓二錢

【佛通寺】(東北一里半)臨濟宗の本山で安藝の高野と稱す【竹原町】(西南四里半)

【米山寺】(南二十五丁)【小早川城址】(北八丁)

【産物】綿布、

三原、本郷、海田市、吳線、天應

古社寺めぐり所行脚

脚行所名りぐめ寺社古

【備考】次の河内驛の西二十丁に「竹林寺」北八丁に「深山公園」があつて園内に深山の瀧がある。

◎海田市（東京驛より五六二哩二分、賃金（二等）七十六圓九十一錢（三等）八圓三十七錢）

吳線の分岐點である【府中多初理宮】（西一方里人力車賃五十錢）神武天皇行在の古蹟である。

【産物】牡蠣、葡萄、眞田。

回吳線

吳線は山陽本線海田市より分岐して吳海軍港に達す一二哩四分。

□天應（海田市驛より七哩九分、賃金（二等）四十三錢（三等）二十一錢）

驛は廣島縣安藝郡大屋村字峠に在り【天應海水浴場】（西北八丁）和船の便あり旅

館、かどや宿泊料一圓以上二圓、料理店  
静海樓、天應館。

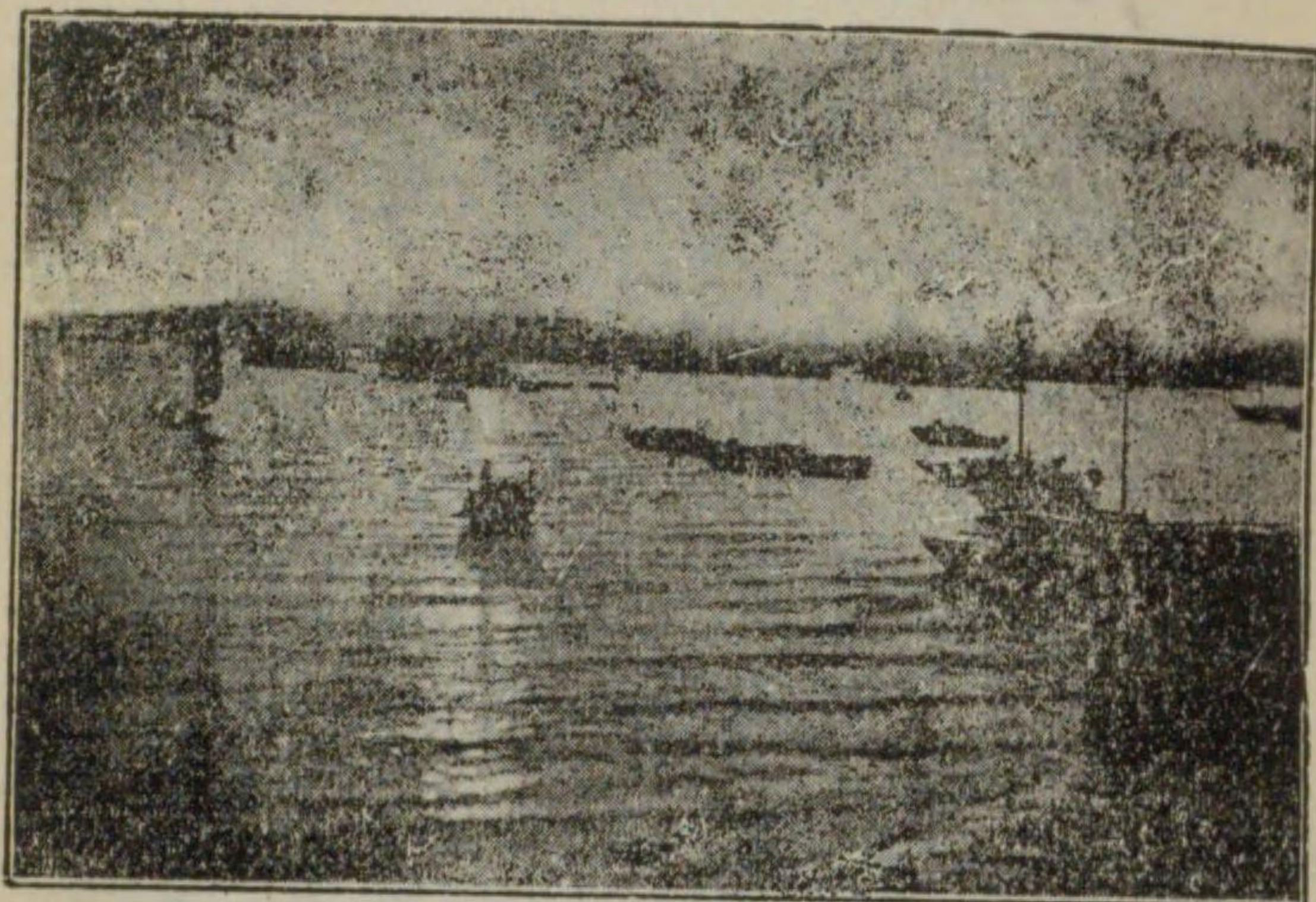
【産物】甘藷、麥。

□吉浦

海田市驛より一〇哩  
賃金（二等）五十三錢  
（三等）二十六錢

大阪商船伊豫航路の連絡點【江田島海軍  
兵學校】（海上二里）日々數回郵便船の便  
あり【吉浦造船所】（西南八丁）【音戸瀬戸】  
【法盛塚】あり（海上二里）日々數回汽船便  
あり【道後温泉】山陽本線尾道及廣島の宇  
品港と松山の門港高濱、三津濱兩港との

脚行所名りぐめ寺社古



吉浦、吳

古社名りぐめ所行脚

間に石崎汽船の連絡汽船の便あり、尾道よりは糸崎、鮎、宮浦、木ノ江、御手洗菊間、北條を經、宇品よりは吉浦、音戸を經て共に高濱、三津濱に行く尾道よりは午前午後一回宛出航約五時間半を要す。宇品よりは午前午後二回出航、約四時間を要す。吉浦よりは朝夕二回出航三時間を要す。

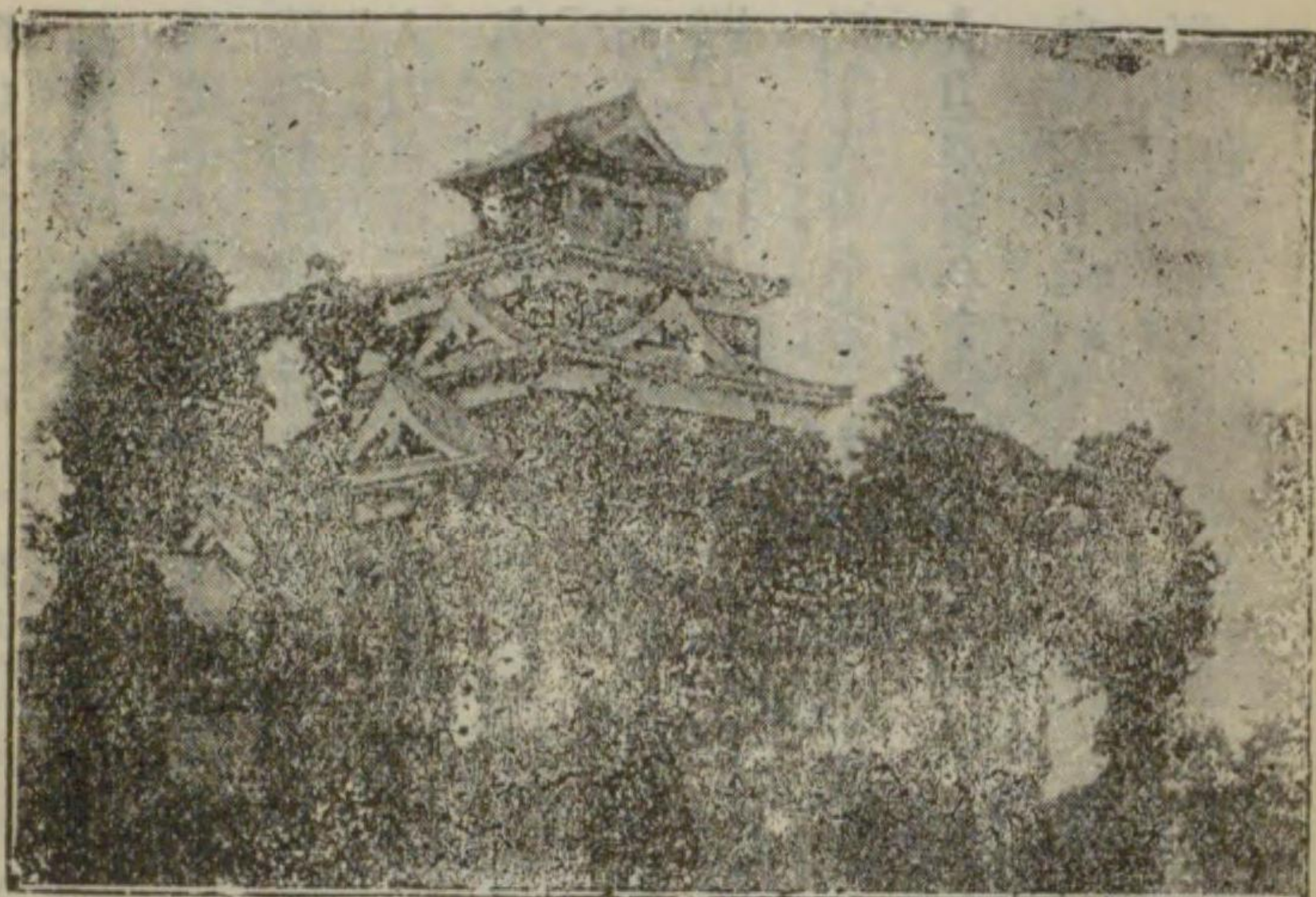
□ 吳

海田市驛より一哩七分、賃金(二等)六十九錢、(三等)三十四錢、東京驛より五七四哩六分、賃金(二等)十七圓九錢、(三等)八圓四十六錢

驛は吳市莊山田村に在りて吳市は廣島灣の東側に位す「吳鎮守府」(東南十五丁)【音戸の瀬戸】(南方二里)【海軍工廠】(東南二十二丁)【海兵團】(東南十丁)【市役所】(東方六丁)其他造船廠製鋼所もある旅館及料理店、吉川旅館、徳田旅館、古林旅館、岩城旅館、日英館、紅葉館、宿泊料二圓五十錢以上七圓。  
 【産物】 罐詰、清酒、醬油、魚網、縞製靴。  
 【土産物】 軍艦せんべい、吳饅頭。

(吳線完)

古社名りぐめ所行脚



廣島城

□ 廣

島

東京驛より五六六哩二分、賃金(二等)十六圓九十九錢、(三等)八圓四十一錢

驛は廣島市大須賀町に在りて宇品及び藝備兩線の分岐點である元淺野氏の城址で本邦屈指の都會【泉邸】(九丁人力車賃二十五錢電車賃七錢)泉石花卉の勝がある。江波公園【一里十丁人力車賃六十五錢】附近は、牡蠣、海苔の主産地である。【比治山公園】(十七丁人力車賃二十錢)園内に日清の役に際し臨時廣島帝國議會議事堂に在つた記念御便殿を移して御眞影及當

脚行所名りぐめ寺社古

時の御物を奉置してある【字品港】(一里二十丁人力車賃六十五錢電車賃十五錢)字品支線の終點軍事上重要な兵站基地として其名を知られ瀬戸内海四國臺灣航路の要港である港西の字品島は橋梁相通じて觀音堂がある【與樂園】(三十丁人力車賃四十四錢)【物産陳列所】(二十三丁人力車賃三十五錢電車賃九錢)【觀古館】(九丁人力車賃二十五錢電車賃七錢)【廣島城址】(十八丁人力車賃三十五錢電車賃九錢)一名鯉城と稱し毛利輝元の創築天主閣あり今第五師團司令部二一七八年の役明治大帝親征駕を駐めさせられし處は【大本營址】(十八丁人力車賃卅五錢電車九錢)天主閣五層にして高さ十七間餘である【東照宮】(十丁人力車賃二十錢)【饒津神社】(十二丁人力車賃二十錢) 舊藩祖長政を祀る境内は今公園【西本願寺別院】(二十五丁人力車賃五十錢)【國泰寺】(二十丁人力車賃四十錢電車九錢)【多聞院】(十五丁人力車賃二十錢)【不動院】(一里人力車賃五十錢)上り列車の車窓右方に見える富士山形の山は似島と稱する安藝の小富士である。又下り列車廣島、横川間に二清流あ

脚行所名りぐめ寺社古

りて第一を大田川の支流京橋川にして第二を三條川と稱す【廣島縣廳】(二十九丁)【控訴院】(二十一丁)【廣島高等師範學校】(二十五丁)旅館溝口旅館、吉川旅館、長沼旅館、吉川支店、鶴水館三圓五十錢以上八圓料理店、萬春園、萬花園、山萬、吉久、大萬、二葉館、花月、大觀樓、羽田別莊。  
【産物】 罐詰、足袋、山繭織、染地、染手拭、木履、佛壇、簞笥、筆、燐寸、傘、縫針、一國齋漆器、香油、牡蠣。  
【土産物】 海苔、白魚、鮎、柿、のし柿、柿羊羹、大石餅、廣島菜。

横川 東京驛より五六八哩、賃金(二等)七圓一錢 (三等)八圓四十二錢

驛は廣島縣安佐郡三篠町楠木に在り可部軌道接續點【八木梅林】(北方二里半)軌道の便がある。

【備考】 次驛己斐の北方三丁に有名な百花園あり又西方一里に草津梅林がある。

横川、可部軌道、五日市

可部軌道

可部軌道は横川より可部に通ず。

【松原】【三瀧神社】(十八丁) 【長束】【蓮光寺】(二丁) 境内に猿猴松がある【不動院】(十丁) 【牛田水源池】(十丁) 【祇園】【祇園社】(半町) 【緑井】【岩谷毘沙門天】(二十一丁) 【梅林】【米溪園】(二丁) 八木梅林のある所 【中島】【薬師如来】(十五丁) 【中島長園寺】(五丁) 境内に飛龍松がある 【可部】【招魂社】(三丁) 【福王寺】(三十丁) 【荒下水力電気発電所】(二十丁) (可部軌道完)

五日市 東京驛より五七三哩七分、賃金(二等)十七圓十三錢 (三等)八圓四十八錢

【海水浴場】(南方四丁) 旅館 宿泊料二圓以上三圓。

【産物】 牡蠣、綿絲。

古社名り所行脚

驛は廣島縣佐伯郡平良村後田に在り【海水浴場】(東南七丁) 旅館宿泊料前者同様 【桂公園】(東北九丁) 【洞雲寺】(北方四丁) 境内に陶全姜の墓がある。 【産物】 轆轤細工。

廿日市 東京驛より五七九哩七分

驛は廣島縣佐伯郡大野村赤崎に在り、宮島より嚴島迄二海裡。

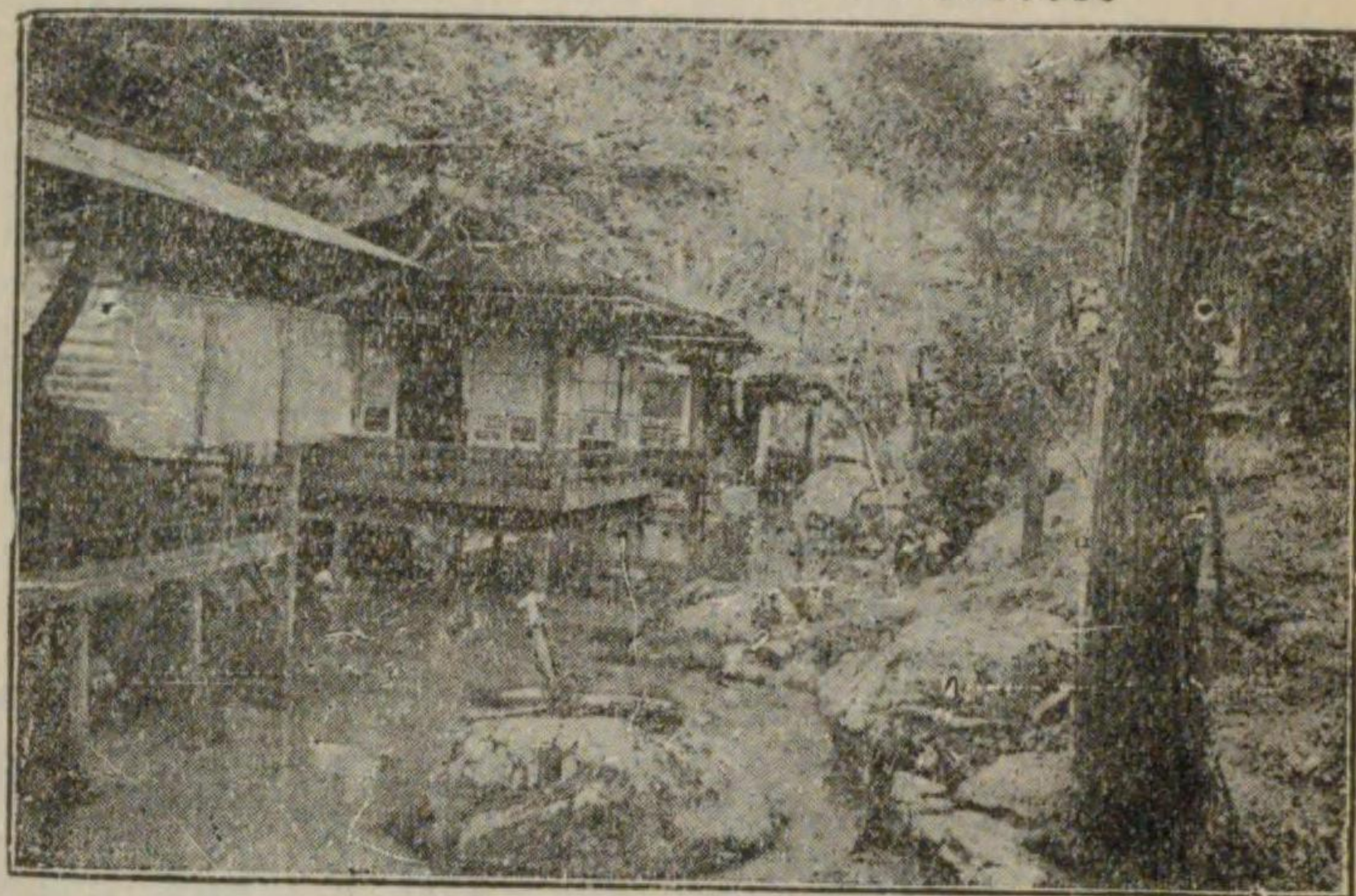
東京、嚴島間賃金 (二等)十七圓三十四錢 (三等)八圓六十三錢

日本三景の一なる嚴島に行くには宮島驛に下車すれば汽車の時間と連絡した渡船の便がある運航時間十三分で上下各列車の發着共に五分乃至十分で連絡を取つて居る嚴島町の北偏に官幣中社嚴島神社がある殿閣海に面して水中に基礎を建て、棧橋より約八丁ある嚴島町内は從來乗物禁止の地とて車馬の設けはない、列車

廿日市、宮島

古社名り所行脚

古社寺めぐり所行脚



嚴島紅葉谷

二七二  
よりの眺望は廣島を發車して已斐驛より岩國驛に至る迄下り列車左手上り列車右手の海中に浮んで見える、島の周圍は七里三十二丁餘、全島花崗石の山で松を始め檜、杉、樟、榎等の常緑樹蒼鬱として繁茂し美觀を保つてゐる【彌山】は島中第一の高山で海拔一千五百餘尺、【石の華表】嚴島神社の東入口にありて石材を以て造り高さ三丈周圍一丈一尺額は三條實美公の筆【大華表】御笠濱の海中嚴島神社の火燒前を距る八十八間の處にありて本柱の高さ七間二尺五寸棟の長さ十二間

古社寺めぐり所行脚

一尺七寸【御笠濱】大華表の附近より御本殿の邊り一帯を云ふ【神馬】神馬の【既】は御本殿の東の入口にある【曾我兄弟の石燈籠】神馬廐の隣りにある【廻廊】幅二間二尺長さ百四十八間二尺【客人神社】五男神を祀る【赤間關の塚柱】平舞臺の塚柱は悉く赤間關の硯石を用ひ其數三百十六本【鏡の池】客人神社と朝座屋と間にある【朝座屋の清水】朝座屋側の石垣の下【卒塔婆石】御本殿の東側の揚水橋の下にある【康頼燈籠】卒塔婆石の上の岸邊にある【御本社】御神殿梁行六間三尺六寸、桁行十三間二尺二寸御祭神市杵島姫命、田心姫命、湍津姫命の三女神で御相殿は國常立神、天照大御神、須佐之男命を祀り官幣中社【火燒前】本殿の正面差出たる處にして一名廊嘴と云ふ、長さ七間一尺三寸幅一間五尺三寸左右に門、客神社あり、【大國神社】本殿の西側長橋の北詰にありて大國主命を祀る【天神社】大國神社の後で菅原道眞を祀る【高倉天皇行宮の跡】能舞臺の樂屋の處【大願寺】眞言宗【清盛の大風呂と重盛の手植の松】は同寺にある【石風呂】大元神社に行く道の左側にある

脚行所名りぐめ寺社古

【大元神社】大元谷にある【橘山】大元公園の東方にありて島中時鳥の聲を聞くので有名である【經の尾】清盛の靈を祀る【多寶塔】加藤清正の靈を祀る、此處に寶山神社がある【出城】眺望佳【後白河法皇行幸の松】御花島にある【寶物館】本殿の後にある【紅葉谷公園】御手洗川の上流にある【千疊閣】龜居山の頂にある【光明院】天狗山の麓にあり淨土宗【寶壽院】眞言宗仁和寺派【瀧の尾公園】櫻の名所【金石地藏】禪宗の庵寺【梅林公園】は其隣にある【長濱公園】山鐵棧橋より約三丁餘の處にある【長濱神社】嚴島神社の攝社で俗に一の惠比須、伊豫惠比須、洗惠比須と稱す【要害山公園】山鐵連絡汽船待合所の上に位する宮尾城の舊跡【瀧の宮神社】嚴島神社の未社【白糸の瀧】瀧の宮の背後にあり【瀧見岩】瀧の宮の前にある【里見の茶屋】御山登路五丁目附近の賣力餅を商ふ茶屋【杉の浦神社】第一の參拜所【鷹の巢神社】第二の參拜所【腰細浦神社】第三の拜所【青海苔神社】第四の拜所【高安ヶ原】陶晴賢其臣と自盡せし處【養父崎神社】神鴉の靈を祀る島廻りの船此處で島向樂を奏すを

脚行所名りぐめ寺社古

例とす【山白神社】第五の拜所【草籠崎】有名なる早咲の櫻がある【須屋神社】第六の拜所【御床神社】第七の參拜所附近に有名なる内侍岩がある此外嚴島には見物すべき名勝が澤山にある【海水浴場】長濱海水浴場、杉の浦海水浴場の二大浴場ありて輕便なる旅館と料理店がある旅館は岩惣旅館、宮島ホテル、龜福本店、錦水館（嚴島町）宿泊料岩惣五圓以上宮島ホテル洋式一人室食事付最低十五圓乃至二十圓其他錦水館三圓以上五圓龜福支店（宮島驛前）宿泊料三圓以上五圓。

【産物】 宮島細工、玩具、盆、杓子。

大

竹

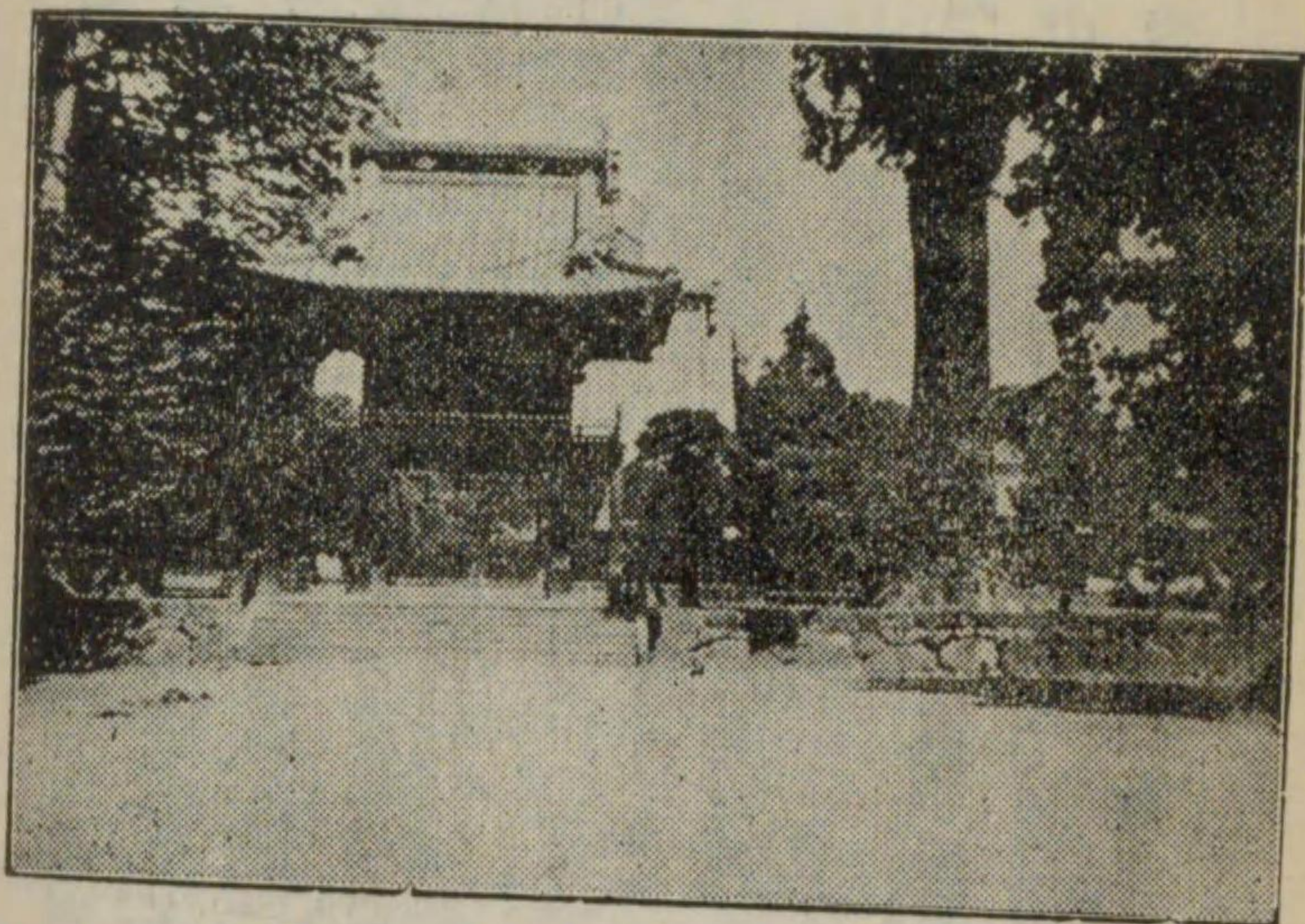
東京驛より五八八哩六分、賃金（二等）十七圓四十三錢（三等）八圓六十三錢

【小瀬川古戰場】（西十二丁）慶應年間長州征伐の戦地【魚切蛇喰の勝】（北四里）車馬の便なし小瀬川の上流にありて初夏の候鱒、鮭などが丈餘の瀧に上らんとして瀧壺に落下しては又飛上る奇觀が魚切の勝で其下流の河底一面に龜裂ある岩石蜿蜒として連れるは即ち蛇喰の勝である。

大竹、岩園



脚行所名りぐめ寺社古



【産物】和紙、漉半紙、生牛。

岩 國

東京驛より五九一哩九分  
賃金(二等)十七圓四十九錢  
(三等)八圓六十六錢

驛は山口縣玖珂郡麻里布村室木に在りて  
岩國電氣の接續點町は元吉川氏の城下で  
ある【舊城址】(一里十八丁電車十五錢人  
力車賃五十錢) 城址は横山と云ふ所にあ  
りて其麓は【吉香公園】岩國公園とも云ふ  
園内に吉川氏の祖先を祀る吉香神社あり  
錦川一帯の風光を見渡し櫻樹多し【錦帶  
橋】(一里十五丁)一名そろばん橋と稱し

脚行所名りぐめ寺社古

延寶元年の創設、延長百廿五間河中の石を疊みて橋脚として之れに五個の半月形  
をなせる橋を架け兩端の二橋は橋下に支柱あれど中の三橋は一柱なく雙方より框  
を組み相倚らしめて優美なる半圓を形くる、其構造奇巧を極む。旅館米平旅館、  
白井旅館宿泊料二圓以上三圓料理店半月庵、深川樓。

【産物】生絲、蚊張、岩國縮、岩國半紙、綿布。  
【土産物】松金油、山葵漬、味付青苔。

岩 田

東京驛より六一九哩七分、賃金(二等)十八圓五錢  
(三等)八圓九十四錢

(室積港)(西南二里)室津半島の要津にして前面に牛島、尾島の諸島横はりて風光  
佳で外に【象鼻山】(普賢寺)等の勝地もある。【故伊藤公誕生記念館】(西北一里十  
丁人力車賃五十錢)

【産物】牛肉の罐詰。

(備考) 次の虹ヶ濱驛の西南三丁に【海水浴場】がある、其次驛下松驛には南半里に宮  
ノ洲海水浴場あり風景天の橋立に似てゐる。

岩田、徳山、戸田

古社寺めぐり所行脚

徳

山

東京驛より六三四哩六分、賃金(二等)十八圓三十五錢(三等)九圓九錢

元毛利氏の支藩地で町は徳山灣に臨み水陸の便がい、【海軍煉炭所】(東南五丁)【遠石八幡宮】(東二十五丁)【見玉文庫】(北十五丁)【谷口煉炭工場】(東十丁)旅館松政、廣瀬宿泊料二圓以上五圓。

【産物】 米、麥、大根漬、花崗石、澤庵粕漬、海鼠腸。

【備考】 次驛福川驛の北二十丁に【若山城址】がある。

【産物】 和紙、味噌、漆器、裁縫箱、生牛。

戸

田

東京驛より六四一哩四分、賃金(二等)十八圓四十九錢(三等)九圓十六錢

驛は山口縣都濃郡夜市村中村に在り【湯野温泉】(西北三十丁人力車賃七十錢)温泉は宮川の畔にあつて有名なる湯田の瀧があり水は三段に飛下し上段の高さ二十尺中段二十七尺下段三十七尺に及び瀑潭深さ三尺餘廣さ數十人を容れる事が出来て湯浴、瀑浴を兼ね居るは珍しい點である、尙ほ温泉は無色透明でリユーマチス、

古社寺めぐり所行脚

子宮病、皮膚病、慢性渗出物、諸病に効あり旅館宿泊料一圓五十錢以上三圓、自炊制もある。

【産物】 米、木材。

三

田

尻

東京驛より六五一哩一分、賃金(二等)十八圓六十九錢(三等)九圓二十六錢

驛は山口縣佐波郡防府町にありて周防第一の良港で防石鐵道の接續點【松崎神社】(北方六丁人力車賃十八錢馬車賃十錢)【國分寺】(北方十丁人力車賃三十錢馬車賃十八錢)【桑山公園】(南方十二丁人力車賃三十錢)【玉祖神社】(西北一里人力車賃七十錢馬車賃四十錢)國幣中社で周防の一の宮と稱す、右名勝は何れも下り列車富海、三田尻間車窓右手に眺望し得、【宮市天満宮】(北十丁人力車賃三十錢)旅館、防府館、旭館、石田旅館、宿泊料三圓以上五圓料理店大明閣、共遊樓、北熊佐樓。

【産物】 米、食鹽(驛の南寄一帯は鹽田である)酒。

【土産物】 外郎(羊羹に似たるもの)栗おこし。

三田尻、小郡、山口線

脚行所名りぐめ寺社古

小

郡 東京驛より六六二哩二分、賃金(二等)十八圓九十一錢  
(三等)九圓三十七錢

山口線の分岐點【秋吉の瀧穴】(北七里自働車賃二圓四十五錢 馬車賃一圓六十錢)  
【秋穂村】(東一里十八丁人力車賃八十錢)瀧穴は秋吉臺下を穿鑿せる大鐘乳洞で洞  
口の高さ數百尺あり、炬火を照して約七八丁の處まで入る事が出来る【榮山公園】  
(西北八丁人力車賃十五錢)【上郷八幡宮】(西北十九丁人力車賃三十錢)旅館、石田  
屋、(小郡)近江屋、岡正旅館(秋吉村)宿泊料二圓以上二圓五十錢  
【産物】 大理石、米、麥、大理石細工品。  
【土産物】 瀧穴繪はがき。

山口線

山口線は山陽線小郡より山口を経て徳佐に到る三二哩。

湯

田 小郡驛より一八哩四分、賃金(二等)三十九錢  
(三等)十九錢

【湯田温泉】(北六丁)次の山口驛下に記す【鼓ヶ瀧】(西方一里十丁)

山

口

小郡驛より七哩九分、賃金(二等)四十三錢  
(三等)二十一錢  
東京驛より六七〇哩一分、賃金(二等)十九圓七錢  
(三等)九圓四十五錢

脚行所名りぐめ寺社古

【龜山公園】(十三丁人力車賃三十錢)風光明媚の地、園内に今上陛下御手植の月  
桂樹を始め忠正公、岩國、徳山、清水四藩主の銅像並に志士周布政之助、來島  
又兵衛氏の碑あり、又公園附近に山口高等學校、山口商業學校を始め中學校、  
師範學校、圖書館、尙武會支部、私立鴻城中學校等がある、【香山園】(二十五丁  
人力車賃五十錢)園内の【露山堂】は維新革命に勤王志士の鳩首國事を議せし處  
【別格官幣社野田神社】(東北二十三丁人力車賃五十錢)祭神は毛利敬親、同元徳  
兩公を祀る【別格官幣社豊榮神社】交通は前者同様祭神は毛利元就公を祀る。【八

古社寺めぐり名所行脚

阪神社】一名祇園社と云ふ(十六丁人力車賃三十錢)關西祭事中最も著名のもの此の西隣に大内氏の靈を祀る築山神社がある【瑠璃光寺】(二十五丁人力車賃五十錢)【洞春寺】(二十四丁人力車賃五十錢)毛利元就公の菩提所【湯田温泉】(二十丁人力車賃三十錢)温泉硫黄泉で無色透明、神經痛、リユーマチス、慢性皮膚病等に効があるのみならず温泉としての設備が整うて幕末當時三條公等七卿の長州落の際滞在せる著名の處で各旅館料亭共夫々内湯を有して居る旅館、松田屋長井旅館、坂田屋、森脇旅館、上田旅館、中村宿泊料三圓以上七圓料理店菜香亭、佐田樓、山三樓(山口町)旅館松田樓、野原、水野宿泊料前者同様。  
【産物】 大内塗、山口焼、白外郎。  
(山口線完)

宇部

部

東京驛より六七哩九分、賃金(二等)十九圓二十一錢(三等)九圓五十二錢

驛は山口縣厚狹郡厚南村際波に在りて宇部輕便並に船木輕便鐵道の接續點である、船木線は船木で止り船木は神功皇后三韓征伐の時船材を出した處である、附

古社寺めぐり名所行脚

近に【岡崎八幡宮】【來迎寺】【住吉神社】【瑞松庵】等の勝地あり、宇部鐵道は宇部新川に至る線で新川附近には東見初、沖の山、西沖の山等の炭坑があり【琴崎八幡宮】(東二十丁)境内の風光明媚である、前驛の【厚東】驛の南八丁に【持世寺温泉】がある。

【産物】 木櫛、硯。

小野田

東京驛より六八〇哩一分、賃金(二等)十九圓二十七錢(三等)九圓五十五錢

驛は山口縣厚狹郡高千帆村東高泊に在りて小野田輕便鐵道の接續點【高千帆製煉所】(東方十八丁)【須惠炭坑】(南一里十八丁)【起業炭坑】(東北三十丁)【平原炭坑】(西方十丁)【桃木炭坑】(北方三十丁)  
【産物】 石炭、セメント、硫酸、陶器、晒粉、樽材。

小野田、小野田輕便鐵道、厚狹

### 小野田輕便鐵道

【セメント町】【子持御前】【子安觀音】(南方一里人力車賃片道二圓)驛附近に小野田セメント會社、日本化學肥料會社、小野田工場、大日本炭坑山本礦業所、外炭坑、製陶工場、製材工場等ありて工業地である旅館、繩田旅館、ふじ屋宿泊料二圓五十錢以上料理店、山海樓、海月。  
(小野田輕鐵完)

### 厚

東京驛より六八三哩九分、賃金(二等)十九圓三十錢  
(三等)九圓五十八錢

驛は山口縣厚狹郡厚西村に存りて大嶺線の分岐點【目白不動尊】(東北十二丁)厚狹町不動寺原に在り【寢太郎荒神】(西方五丁)農家の信仰が深い【糸根の松原】(西南十六丁)【海水浴場】がある、旅館、鬼笑亭、西田旅館宿泊料三圓以上五圓料理店、鬼笑亭、花月。  
(産物) 赤間石の祀。

### 古社名り所行脚

### 大嶺線

大嶺線は山陽本線厚狹驛より分岐し大嶺に通ず一二哩二分。

### 伊

厚狹驛より一〇哩五分、賃金(二等)五十九錢  
(三等)二十九錢

驛は山口縣美禰郡大嶺村字大嶺西分に在りて美稱輕便鐵道の接續點である【於福鑛山】(北方三里半)【秋吉の瀧穴】(東北四里)【小郡驛參照】【深川温泉】(西方七里) 此處から美禰輕鐵に乗換へて重安驛下車してもよい温泉は澁木川の畔に在りて單純泉で温度九十三度禮湯、恩湯の二源泉あり湧出量頗る多く長州の名湯であるそして神経痛、神経系統病、婦人病、リユーマチスに効あり【俵山温泉】と僅かに一里半しか隔つて居らぬ村には曹洞宗の名刹大寧寺があり旅館大谷屋、白木屋、秋山、水津、荒川宿泊料二圓以上三圓五十錢(深川)  
【産物】 石灰、石灰原石、木材、大理石、薪炭。

大嶺線、伊佐、美禰輕便鐵道、大嶺

### 古社名り所行脚

### 美禰輕便鐵道

美禰輕鐵は大嶺線伊佐より重安に通ずる三哩四分。

【吉則】秋吉の瀧穴【東北三里】重安【深川温泉】(北方五里)【大寧寺】(北方五里半)【丸田鑛山】(北方十五丁)【於福鑛山】(北方一里半)

(美禰輕便鐵道完)

#### 大

厚狹驛より一二哩二分、賃金(二等)六十九錢  
(三等)三十四錢

【大嶺海軍採炭所】(西方三丁)【大嶺無烟炭坑】(北方一里) 旅館戎屋、勝木旅館、  
宿泊料一圓六十錢以上三圓。  
【產物】無煙炭、生石灰。

(大嶺線完)

### 古社寺名り所行脚

#### 小

東京驛より六九三哩、賃金(二等)十九圓五十一錢  
(三等)九圓六十七錢

長門鐵道の分岐點【東行庵】(北方一里馬車賃三十錢人力車賃七十錢)高杉晋作閑居の地で其墓がある【俵山温泉】(北方八里十八丁)此處から分岐する長門鐵道の終點西市驛から北方四里で自働車賃及人力車賃各二圓馬車賃九十錢温泉は無色透明の炭酸泉で神経系統病、切創、婦人病等に特效がある附近に巖瀬喜公園、涼風亭、七段の瀧等があつて見るべきものが多い旅館日の出屋、山城屋、吉田屋、山口屋宿泊料一圓五十錢以上三圓。

【產物】小月焼、俵山焼、かたくり粉。

#### 長

東京驛より六九六哩九分、賃金(二等)十九圓五十九錢  
(三等)九圓七十一錢

【國幣小社忌宮神社】(南方二十丁人力車賃五十錢)【功山寺】(西方十八丁人力車賃三十五錢) 境内に有名な糸櫻がある【松崎神社】(西方二十六丁人力車賃五十錢)

小月、長府、長門一の宮、播生

### 古社寺名り所行脚

脚行所名りぐめ寺社古

海中に突出せる丘上に鎮座す【乃木大將舊邸】(南西二十丁人力車賃三十五錢)前面に満珠干珠の二島を眺む【長府公園】(南西二十丁人力車賃三十錢)  
【産物】海苔、夏密柑、長生飴。

長門一の宮 (東京驛より七〇〇哩二分、賃金(二等)十九圓六十七錢 (三等)九圓七十五錢)

驛は山口縣豊浦郡勝山村字楠乃にあり【勝山城址】(北方十丁人力車賃二十五錢)

【住吉神社】(南方一丁)官幣中社長門一の宮である、神功皇后三韓征伐の時此の神荒魂を軍の先鋒とし、和魂を御船の鎮と遊され凱旋後神託に依つて此處に齋き祭られたのである、五丈石段を登ると一の樓門がある其處の古鐘は皇后御凱旋の際の戦利品で今國寶に指定されて居る。

幡生 (東京驛より七〇三哩一分、賃金(二等)十九圓七十三錢 (三等)九圓七十八錢)

驛は山口縣豊浦郡生野村に在りて長州鐵道の接續點である。

長州鐵道

長州鐵道は東下關驛より小串驛迄一六哩三分。

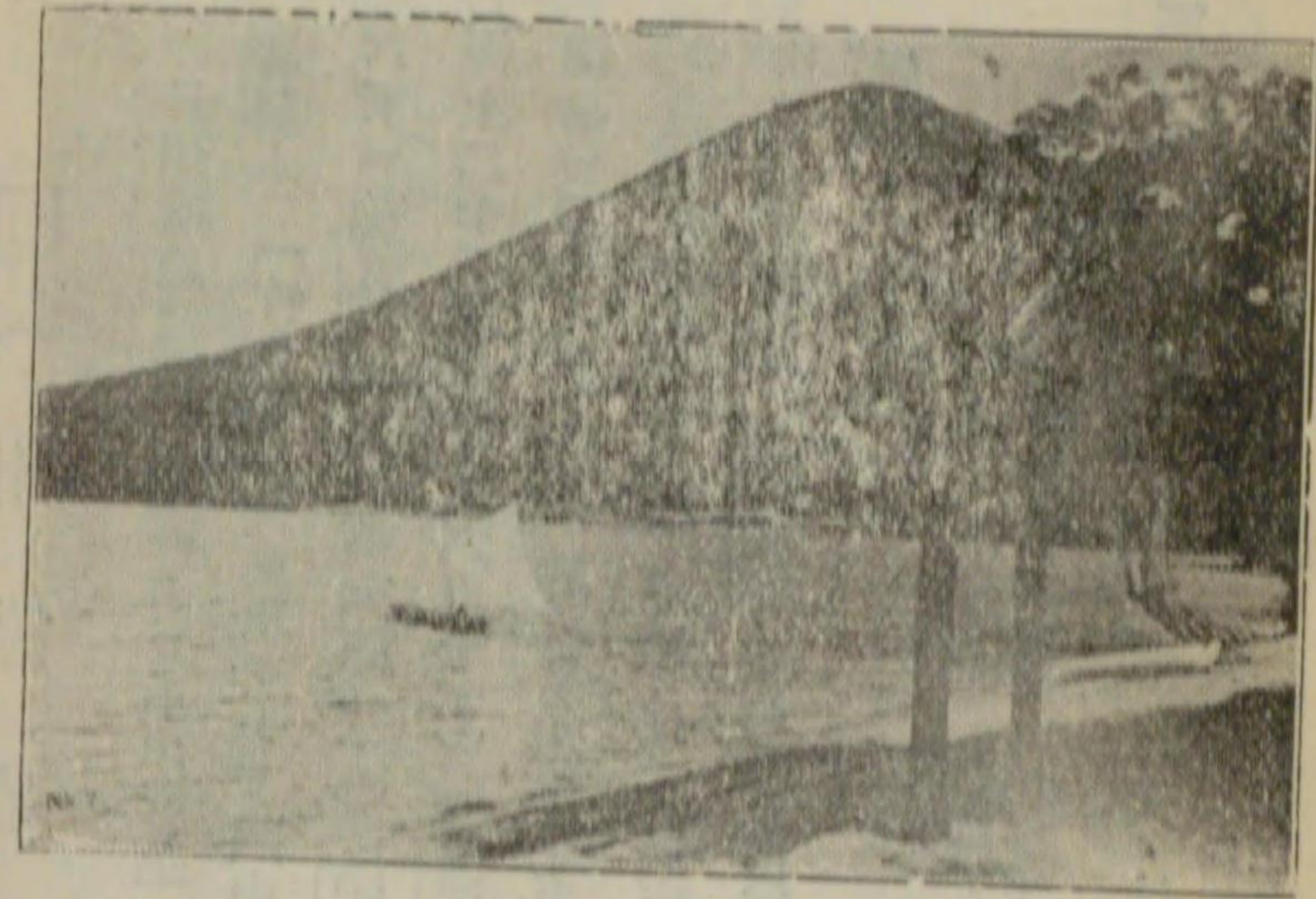
綾羅木 【竹生觀音】(東北三十丁)【中山忠光の墓】(西五丁)【安岡】(觀音岬)【西六丁】【福江】【水尻の濱】(西一丁)【吉見】【安養寺の櫻】(東北八丁)【鴨島】(西南海上二十丁)【畑鑛泉】(東十丁)【黒井村】【八ツヶ濱】(西九丁)【川棚溫泉驛】【湯町溫泉】(東十五丁)【川棚溫泉】(東十五丁)人力車賃三十錢馬車賃十五錢(溫泉は無色透明の鹽類泉で神經諸病、呼吸器病、皮膚病、糖尿病に効がある旅館藤井、新店、おたふく、宿泊料何れも二圓以上)【小串】【修禪寺】(東北一里半)【大吼谷の岩洞】(北七丁) (長州鐵道完)

下關 (東京驛より七〇五哩七分、賃金(二等)十九圓七十七錢 (三等)九圓八十錢)

驛は山口縣下關市西細江町に在り地は中國地方の西南端、關門海峽の北岸に位し

脚行所名りぐめ寺社古

脚行所名りぐめ寺社古



二九〇

門司と相對して瀬戸内海の西口を扼し交通上、又軍事上樞要の地點である、對岸の門司へは十五分毎に連絡船があり又朝鮮鐵道へ晝夜二回の連絡船がある【赤間宮】宮は市の東部阿彌陀寺町に在り（東二十七丁人力車賃三十五錢）祭神は安徳天皇を奉齋す官幣中社【安徳天皇御陵】赤間宮の境内に隣接してゐる【平家七墓】紅石山に登る坂口にあり【紅石山】赤間宮背後の高丘で一名紫石山と云ふ、山上の展望實に廣濶【壇の浦】壇の浦町より長府の前田に至る曲浦一帯を指したもので平家

脚行所名りぐめ寺社古

滅亡の哀史の地【御裳川】壇の浦の盡くる處甲山の北麓を流るゝ小川二位の尼が帝を奉じて入水せる處と傳へらる【薄墨の松】安徳天皇御陵地内の老松【春帆樓】下關第一の料理屋、二十七八年戦役の媾和談判場、【引接寺】淨土宗鎮西派の寺院で境内廣く眺望に富み日清媾和談判の際清國媾和全權大使李鴻章以下隨員の旅館に充てられし處【龜山八幡宮】市内神宮司町龜山の上にあり【國分寺】東南部町にあり【永福寺】觀音崎町にあり【櫻山招魂社】市の西方新地町にあり舊藩奇兵隊、報國隊の戦死者、吉田松陰、高杉東行等の靈を祀る【小門】市の西端伊崎浦の盡くる處【市役所】（東南部町）【下關要塞司令部】（東南部町）【重砲兵第二旅團司令部】（同）【重砲兵第六聯隊】（同）【門司稅關下關出張所】（唐戸町）稅關出張所は驛構内にもある以上の名勝、舊蹟其他は驛を中心として人力車賃三十五錢以内で自動車の便もある旅館兼料理店春帆樓、大吉樓、鎮海樓、大成館、紅葉館、山陽ホテル宿泊料四圓以上十圓。

【産物、土産物】雲丹の鹽漬、小門布漬、魚の子煎餅、泡雪、味付わかめ、海老昆布、赤間關硯、平家蟹。

（山陽線記事終）

下關、讚岐線、高松

二九一



### 讚岐線

此の線は高松驛を起點として丸龜、多度津を経て伊豫土居に至る五五哩二分と多度津から琴平に至る六哩九分である。

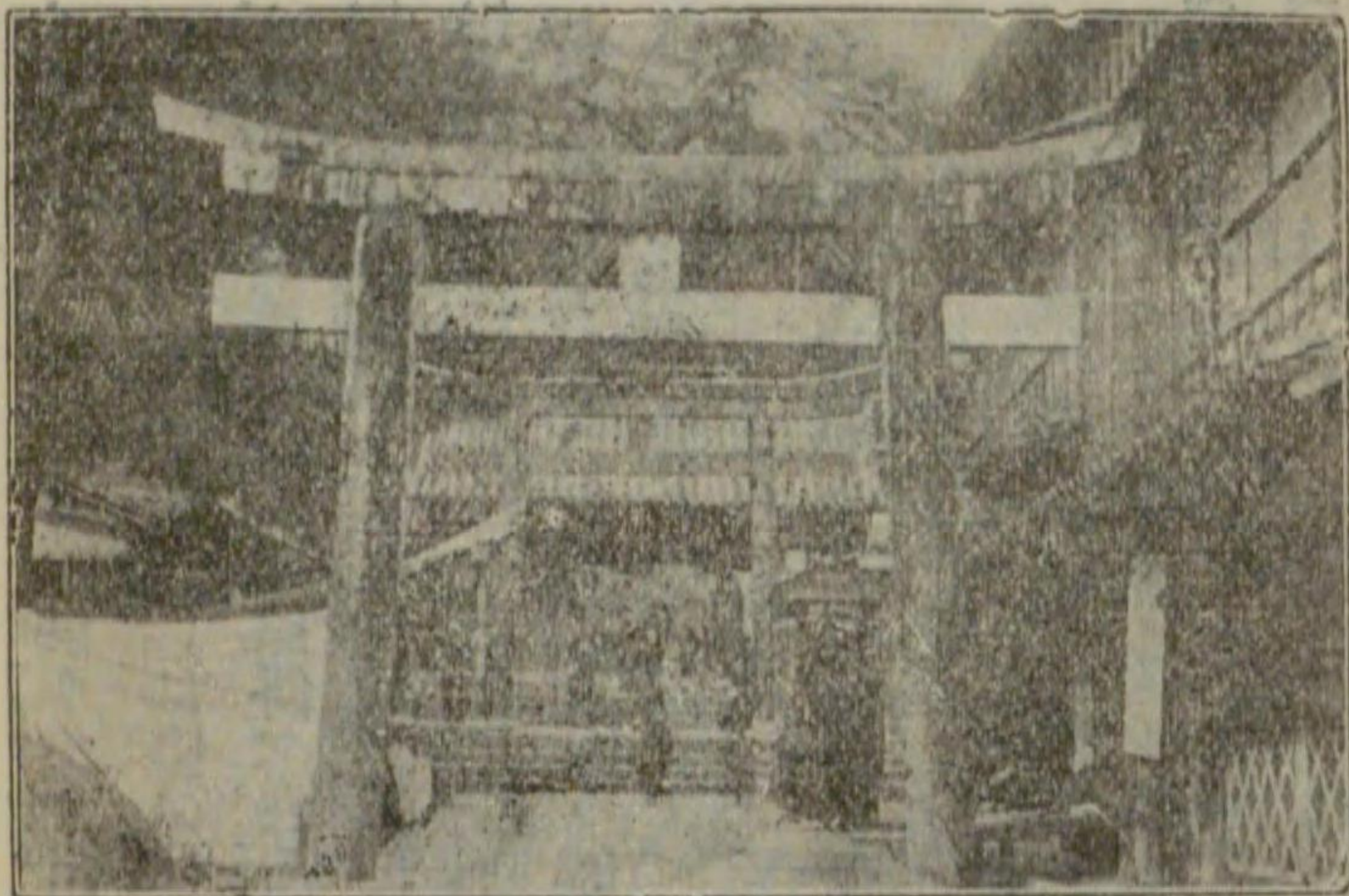
回高

松

東京驛より四五哩九分、宇野、高松間一一哩  
賃金(二等)十六圓十五錢、(三等)七圓九十九錢

驛は高松市濱の町に在りて四國の大埠頭で松平氏の舊城市である、中國との最近距離の連絡點で山陽本線宇野との間に鐵道省所屬の連絡船上り五回下り六回ある(屋島山)驛より電車屋島停車場迄電車賃二十八錢屋島停留場より山上迄十八丁老幼の爲に山駕の便あり片道一圓五十錢往復二圓【志度寺】屋島停留場より電車往復賃金三十九錢途中に房崎の遊園地がある【栗林公園】十九丁電車賃八錢【小豆島寒霞溪】高松港より土庄港迄汽船の便あり賃金二等八十四錢三等五十五錢土庄港

### 古社寺めぐり所行脚



高松、丸龜

高松 稻荷

より寒霞溪迄三里人力車便あり又高松港より坂手灣に上陸し同港より登れば山麓迄一里同人車の便あり【五劍山】(東二里二十五丁) 電車の便あり山の半腹に千手院八栗寺がある【香川縣廳】(東三丁)【農事試驗場】(南二十四丁)【岩清尾八幡宮】(南二十二丁)人力車賃二十錢【興正寺別院】(東十一丁)【津田松原】(東五里)【志度迄電車】の便あり志度より人力車賃六十錢【國幣中社田村神社】(南二里十七丁)電車、人力車の便あり祭神は田村神を祀る、讚岐一ノ宮【鹽の江礦泉】(南六里十六丁)香川

脚行所名りぐめ寺社古

自動車の便あり泉質は弱亞見加里性で硫化水素臭がある慢性皮膚病、リユーマチスに特効がある、附近には鹽の江八景、遊園地、藥師大師堂、天神祠、權現社等がある、名産は湯ねり煎餅、旅館井筒屋本支店、魚虎樓宿泊料一圓五十錢以上二圓五十錢(鹽の江)辻梅旅館、可祝旅館、砂屋旅館、井戸屋旅館、備中屋旅館、岡田旅館宿泊料二圓五十錢以上六圓料理店、新常盤、若松樓、村井樓(高松)

【土産物】 米、麥、和紙、保多織、燐寸、食鹽、麥稈、眞田、漆器、傘、彫拔、荒下駄、平家蟹、屋島焼。

【備考】 前記國幣中社田村神社は次の鬼無驛より南一里である。

丸 高松驛より一七哩四分、賃金(二等)九十三錢(三等)四十六錢

驛は丸龜市濱町に在りて元京極氏の城市であつて昔は琴平參詣の要津であつた、【丸龜城址】(南十丁)【中津公園】(西半里)附近に【海水浴場】がある【田宮坊太郎の墓】(南二丁) 玄要寺の境内にある【井上通女の墓】(南二丁) 法音寺の境内にある【本願寺鹽屋別院】(西十四丁)【丸龜市役所】(東二丁) 旅館 玉川旅館、中村旅館、阿波勘、日の出旅館宿泊料一圓五十錢以上五圓。

【産物】 花筵、團扇、醬油、竹細工、坊太郎餅。

多 度 津 高松驛より二〇哩一分、賃金(二等)一圓九錢(三等)五十四錢

鐵道は此處で分岐して一は琴平に一は土居に行つて居る、町は瀬戸内海に臨み築港あり定期汽船の出入頻繁にして金比羅賽客の上陸地である【築港】(北十二町)人力車賃二十錢【四國水力電氣會社】(西四丁)【海水浴場】白方海岸寺、旅館、花びし、戎屋宿泊料二圓以上七圓。

【産物】 水飴、カーバイト。

脚行所名りぐめ寺社古

脚行所名りぐめ寺社古

善通寺

高松驛より二三哩八分、賃金(二等)一圓二十三錢  
(三等)六十一錢

町は弘法大師の誕生地として名高し【善通寺】(西十一丁人力車賃片道十八錢往復三十一錢) 大師の生地今の寺域は父善通の邸宅であつたと云はれて居る【第十一師團司令部】(西南十四丁) 旅館堀家旅館、鹽田旅館、錦屋旅館、宿泊料一圓以上三圓料理店魚七。

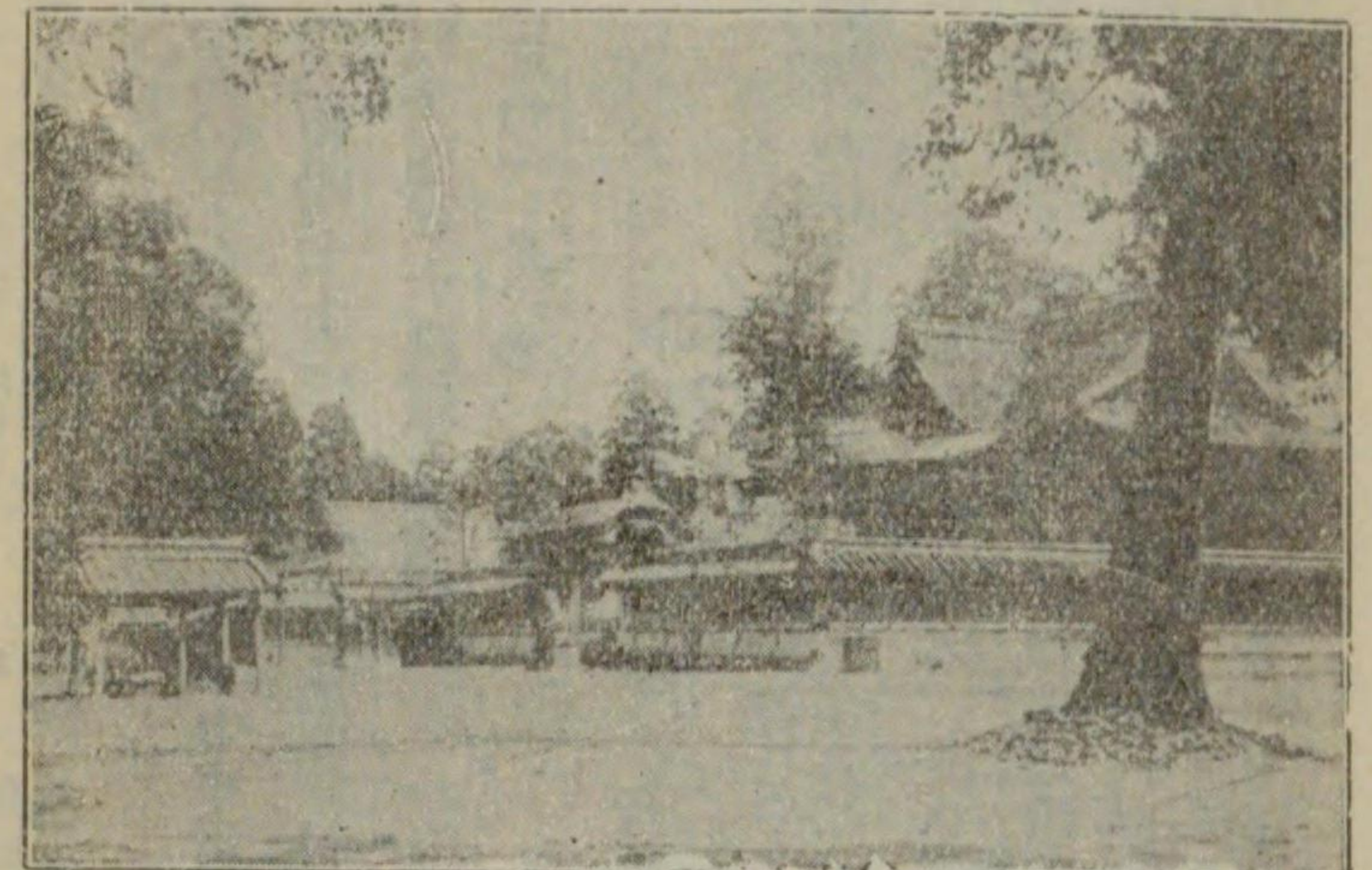
【産物】 米、麥、魚。

琴平

東京驛より五二七哩九分、賃金(二等)十七圓一錢  
(三等)八圓四十二錢  
高松驛より二七哩、賃金(二等)一圓三十九錢  
(三等)六十九錢

町は金刀比羅宮の爲に繁華である【國幣中社金刀比羅宮】(西四丁人力車賃十五錢) 象頭山中腹に在り驛前より祠前迄九町數千級の石磴を登れば社殿の壯麗目を驚か

脚行所名りぐめ寺社古



託間、觀音寺

眺め雄大【琴平公園】(南七丁)園内眺望絶佳【満濃池】(東一里二十五丁)【琴平温泉】(二丁)ラヂウウム、胃腸病、リユマチス、子宮病、神經痛、盲腸炎、胃癌、貧血症、乳癌、脚氣、痔疾、神經衰弱等に効能がある、旅館松壽館、(温泉)櫻屋旅館、備前屋旅館、虎屋旅館、琴平花壇宿泊料三圓以上五圓(琴平)料理店まつや、よしまや、壽し駒。

【産物】 浴巾、酒、飴、柚べし、竹細工、玩具、漆器。

【土産物】 金玉糖、丸羊羹、守札。

古社寺めぐり所行脚

【仁尾の平石】(西二里一丁人力車賃九十錢)【彌谷寺】(東一里山麓迄追人力車賃三十錢)四國七十一番の札所旅館兼料理店、青木、西脇、魚金(託問)有明(仁尾)宿泊料一圓五十錢以上三圓。

【産物】米、麥、食鹽。

回觀音寺 高松驛より三四哩九分、賃金(二等)一圓七十九錢(三等)八十九錢

【琴彈八幡宮】(北十五丁人力車賃二十五錢)【植田天神松】(二十二丁)菅公手植の松にして老幹の周圍一丈五尺、長さ五丈【本山寺】(十丁)弘法大師の開基で四國七十一番の靈場本尊は大師自作の馬頭觀音【海水浴場】有明濱と海岸寺尙ほ此外に三條實蔭の廟所たる【法華寺】第六十七番の靈場たる【大興寺】萩の名所たる【地藏院一名萩原寺】等がある、旅館、松酒家、生徳樓、白虎亭、玉泉外二十六軒、料理店、

四十二軒宿泊料二圓五十錢以上五圓。

【産物】砂糖、襪襪、煉瓦、米、麥、繭、生絲、蒲鉾。

【土産物】アイムス焼、琴彈せん餅。

伊豫三島 高松驛より四八哩、賃金(二等)二圓四十三錢(三等)一圓二十一錢

鐵道は此處より更に六哩八分延長して伊豫土居に至りて止つて居るが將來は別子、新居濱、西條を経て松山に至る豫定である、【八綱松林】(十三丁人力車賃三十五錢)【大樹柏】(三十丁人力車賃六十錢)【長谷寺】(三十五丁人力車賃六十六錢)【村松大師】(二十五丁人力車賃五十一錢)【三島神社】(八丁人力車賃二十五錢)【興願寺】(十丁人力車賃三十錢)【海水浴場】八綱浦、旅館、鈴木藤市、内田直市、兒玉ナカ、宿泊料二圓以上五圓料理店、鈴木トミ、兒玉ナカ、直鍋ソヲ、石川エン、坂本安喜。

【産物】鑽石、和紙、綿布、元結、綿絲、狀袋、米、麥、甘藷、砂糖。

【土産物】八綱饅頭、亀屋味噌、伊豫紙。

(讃岐線記事終)

伊豫三島、徳島線、小松島輕便線、小松島

二九九

託問 高松驛より二五哩八分、賃金(二等)一圓三十三錢(三等)六十六錢

## 徳島線

三〇〇

徳島線とは小松島と徳島間六哩九分と徳島と阿波池田四六哩間をいふ徳島本線の徳島池田間は將來伊豫三島に至りて讃岐線と接し一方高知に至る豫定になつてゐる。

### 回小松島輕便線

小松島徳島間六哩九分をいふ。

#### □小松島

大阪川口又は兵庫より小松島へ毎日二回の汽船便ありて賃金は大阪よりも兵庫からも(船賃)同一であるが兵庫からするのは順路で又至便である。

【横須の松原】(東南二十五丁)海水浴地旅館萬野、角佐(小松島)本家角佐(立江

町)宿泊料二圓以上五圓。

【産物】海産物、米。

【備考】次の中田驛は阿南鐵道の分岐點で驛の北方二十丁に日峰神社がある。

□地藏橋 小松島驛より三哩一分 賃金(二等)二十三錢  
(三等)十一錢

【丈六寺】(南二十五丁)人力車賃三十五錢【勝占神社】(東南十町)【大谷梅林】(西二十丁)【大神子海水浴場】(東一里)

【産物】米、葱。

□二軒屋 小松島驛より五哩二分、賃金(二等)三十三錢  
(三等)十六錢

【勢見山】(西北六丁)人力車賃十五錢)眺望絶佳山上に國幣中社忌部神社あり。

【産物】米、鹽、鑄物、柑橘。

(小松島輕便線完)

地藏橋、二軒屋、徳島本線、徳島

三〇一

## 古社寺めぐり所行脚

徳島本線

□徳島 小松島驛より六哩九分、賃金(二等)三十九錢 (三等)十九錢

古社名り所行脚

驛は徳島市寺島町に在りて小松島輕便線の接點點である蜂須賀氏の舊城地で四國第一の都會である【徳島公園】(東三丁)蜂須賀氏の居城跡で滑山とも云ひ又猪山とも稱す、園内に忠魂碑蜂須賀政勝公の銅像及び戦捷紀念品等あり【大瀧山公園】(西八丁)園内に神武帝の御銅像あり櫻樹多く【十郎兵衛屋敷跡】(東北三里)板野郡川内村字宮島浦にあり【阿波の鳴門】(東北五里)同郡大毛島孫崎と淡路鳴門岬の間約十五丁の海峡を云ひ其中間に石灘あり中瀬と稱し長二丁二十四間巾十間、附近に飛鳥裸島の二島あり潮流干満に際し七海里乃至十一海里の速力を以て此隘門を通過し中瀬に碍へられて白泡を吐き大小無數の盤渦を作る【天神社】(西南九丁)【本行寺】(西八丁)境内に三好長治の墓及び名妓夕霧の墓あり寺の附近に【還國寺】

古社名り所行脚

【願成寺】【善福寺】等がある【國瑞彦神社】(東北十七丁)富田山麓にあり藩祖家政及び蜂須賀家歴代の靈を祀る、【縣廳】(南三丁)【堺紡績工場】(北五丁)旅館志摩源、平龜旅館、松永旅館、鶴龜旅館、宿泊料三圓以上七圓料理店越後亭、菅館、三又樓、精養軒、福本樓、借樂園。 【産物】阿波縮、綿ネル、白木綿、紺緋、大豆粕、煙草、藍、材木。 【土産物】焼餅、若布羊羹、奈柿。

□石井 徳島驛より一三哩三分、賃金(二等)七十三錢 (三等)三十六錢

【曾我神社】(南十五丁)人力車賃三十錢【童學寺】(南二十丁)人力車賃三十五錢【徳藏寺の藤】(南一丁)【雨乞瀑】(西南五里二丁)高根山の中腹にあり。 【産物】米、麥、生絲、藍。

□鴨島 小松島驛より一八哩六分、賃金(二等)九十八錢 (三等)四十九錢

石井、鴨島、阿波川島、貞光 三〇三

脚行所名りぐめ寺社古

【藤井寺】(南二十七丁)人力車賃三十五銭【法輪寺】(北一里半)人力車賃六十銭【熊谷寺】(北一里半)人力車賃同【廣石鑛山】(南一里三十丁)驛附近に佐渡、筒井、松浦の各製糸工場がある旅館豊島屋宿泊料一圓五十銭以上三圓。

【産物】 鑽石、藍、生絲。

□阿波川島 小松島驛より二哩、賃金(二等)一圓九銭 (三等)五十四銭

【古城山】(北四丁)【東山鑛山】(南一里十五丁)旅館綿屋宿泊料一圓五十銭以上三圓五十銭。

【産物】 鑽石、砂糖、繭、藍、生絲。

□貞光 小松島驛より三七哩六分、賃金(二等)一圓九十三銭 (三等)九十六銭

【鳴瀧】(南二里半)人力車賃一圓五十銭【土釜の勝、旅館逢坂屋】宿泊料一圓五十銭以上三圓。

【産物】 實、木材、木炭。

□阿波半田 小松島驛より三九哩、賃金(二等)一圓九十九銭 (三等)九十九銭

【土々呂の瀧】(西南四里)人力車賃二圓六十銭【小笠原城跡】(西南一里)人力車賃五十銭【三頭神社】(北一里半)旅館兼料理店喜樂樓、東雲樓、佐々樓、高岡樓、宿泊料一圓五十銭以上三圓五十銭。

【産物】 木材、松杉、漆器、素麵。

□阿波池田 小松島驛より五二哩九分、賃金(二等)二圓七十四銭 (三等)一圓三十四銭

町は讃豫土交通の衝に當り吉野川を上下する船舶多く輻輳する元長會我部の居城した白地は池田の西吉野川の左岸に在り水を隔て、相對して居る【諏訪公園】(東北七丁)人力車賃二十五銭【大歩危、小歩危の勝】(南西五里半)人力車賃三圓六十銭自働車賃二圓五十銭【祖谷夢橋】(東八里十丁)人力車賃八圓)松尾川の谷間左右絶

阿波半田、阿波池田、

壁をなして橋梁を架するを得ず、蔓を編んで釣橋を設くるもの十三中に最も名高いのは善徳橋である、祖谷村住民は平氏の遠裔なりと傳へられてゐる。【池田城址】(東北七丁人力車賃二十五錢)【白地城址】(一里五丁人力車賃八十錢自働車賃五十錢)【雲邊寺】(西北三里人力車賃山麓迄八十錢自働車五十錢)【簀代寺】(一里人力車賃五十錢自働車同)旅館松又旅館、政海樓、淡月旅館、宿泊料一圓五十錢以上五圓料理店魚音。

【産物】 木材、鑽石、木炭、楮皮、木管、鮎、煙草。

【土産物】 柿羊羹。

【徳島線記事終】

### 阿波電氣鐵道

本州より本鐵道に依らんとする者は山陽線兵庫驛に下車し兵庫港より淡路に渡り、更に福良港より大阪商船便若くは連絡船にて岡崎港に入るを得べく岡崎よりは直に腕車にて本線起點撫養驛に達す、又大阪よりする者は南海電車にて泉

州淡の輪に出で、聯絡船にて洲本に渡る便あり、又高野登山後、四國の靈場を巡拜せんとせば、和歌山驛より加太輕鐵にて加太港に出で更に聯絡船にて由良又は洲本に渡り順路本線に達するの便あり。

- 【撫養】【木津神浦碑】(三丁)【正興庵】(三丁)【岡崎城址】(十五丁)【足利義植の墓】(十五丁)【寶珠寺、蓮華寺】(同)【妙見山の東麓にあり】【あま塚】(三十一丁)【蟹之井碑】(二十九丁)【里浦の牡丹】(二十二丁)【人丸神社】(二十八丁)【養掛の岩】(二十六丁)【磯崎の松】(二十五丁)【岡崎港】(二十丁)【岡崎海水浴場と潮湯】(同)【夫婦岩】(二十丁)【貫之の歌塚】(三十七丁) 土佐泊潮明寺の境内にあり【鍋島】(三十丁)【衣掛松】(一里)【鳴門】(二里余)【御茶園】(同)【鳴門觀汐の好位置】【千疊敷】(同)【雄大なる鳴門の壯觀 脚下に集る】【お茶の水】(同)【鼓が井戸とも云ふ、尙此
- 外附近裸島、銚子の口、飛鳥、磐渦、千鳥ヶ濱、甕浦神社、網干島、黒山の鯛網、根上り松、堀越、昌住寺、阿波井神社、小鳴門、普光寺、葛城神社、瑜珈



脚行所名りぐめ寺社古

三〇八  
神社、鬼骨寺、撫養鹽田、撫養の大紙鳶、等の名勝、舊跡あり旅館播摩屋、明治屋、濱野宿泊料一圓五十錢以上七圓料理店、聚景樓、泉嘉、國の山、泉川樓、内田屋、水野、鳴門觀汐樓、【産物】足袋、食鹽、綿織物、酒、和布、海産物、米【土産物】和布羊羹、梨果、名物胤大寄せ【金刀比羅前】長谷寺【十八丁】金刀比羅神社【驛前】阿波三金刀比羅の一【木津城址】【三丁】木津の大蘇鐵【五丁】周圍七尺餘高さ三間餘【袴腰山】【二十丁】木津城址の西北にあり【立道】馬越藥師【東北十三丁】大將軍神社【南一丁】産物酒、酢、米【池谷】土御門天皇御火葬處【二丁】堀江村にあり(圓山神社)土御門天皇の靈を祀る【東林院】(六丁)四國第一番の靈場【アンモン介】石膏【七丁】光勝院【二十丁】境内に細川頼春の墓あり【靈山寺】(二十五丁)大麻比古神社【二十丁】石塚【二十七丁】極樂寺【一里十五丁】四國二番の靈場境内に弘法大師手植の杉あり【檜村の古墳】(同)【川端鑛泉】(一里二十五丁)白色を呈し春秋浴客絶えず【妙樂寺五葉松】(一

脚行所名りぐめ寺社古

里二十丁)【金泉寺】(二里)四國第三番の靈場【岡上神社】(二里)境内に大樟あり根より三叉となり周圍二十五尺、二十尺、十七尺、高さ二十五間六百年を算す【栖養の森】(二里十五丁)【大日寺】(二里三十丁)四國第四番靈場本尊は大日如來で一丈八分【五百羅漢】(三里)莊嚴院と稱し阿波屈指の巨刹【矢武八幡神社】(三里十丁)【大山寺】(三里二十丁)大山の半腹にあり境内に義經腰掛松、義經馬墓、義經櫻、一本杉(周圍二十六尺高さ二十五間)のものあり【鍛冶屋原の棟】(三里三十丁)【瑞雲寺】(四里)四國第六番の靈場【十樂寺】(四里十丁)四國第七番の靈場【御所屋敷】(四里二十丁)【大墓宮】(同)【産物】陶器、瓦、藍藻、生糸、砂糖、酒、醬油、肥料、米【市場】津慈の大樟【三十丁】周圍四十尺高さ十五間四百年を算す【勝瑞】勝瑞城址【六丁】細川氏の城址【勝瑞義家碑】(同)【大塚】(十丁)住吉神社【十五丁】置鹽領【同】矢上の大樟【廿二丁】春日神社の境内にあり周圍五十七尺高さ十五間二千年を算す【若一王子神社】(一里)【徳命臥龍梅】(一里)千光

寺にあり【中原】別宮八幡神社【四丁】【吉川】蓬庵公鉢植の櫻【十八丁】【十郎兵衛の屋敷跡】(二十五丁) 金刀比羅神社(二十五丁) 阿波三金刀比羅の助任船車聯絡場【興源寺】(七丁)【住吉神社】(六丁)【東照寺】(十四丁)【慈光寺】(同)【堀田上野介正信の墓】(同) 同寺境内にあり【新町橋船車聯絡場】【天神社】(三丁)【本行寺】(六丁)境内に夕霧の墓あり【大瀧山】(同)【眉山公園】(六丁)眺望佳【春日神社】(五丁)【明王寺】(八丁)【富田橋同】【彌吉明神】(六丁)【忌部神社】(九丁)【八幡神社】(七丁)【國瑞彦神社】(七丁)【瑞巖寺】(二丁)【徳島公園】(五丁)【神明社】(十丁)【産物】焼餅、干鰯、干鰯、島松和布、萬年酒。

(阿波電氣鐵道完)

回伊豫鐵道

伊豫鐵道の起點は松山市の表立關たる高濱港でそれより三津、古町を経て松山驛に入るを【高濱線】と稱し古町より分岐して道後及び市の東端一番町迄は

【道後線】と唱へ松山驛より立花に至り一線は東方讚岐街道に沿うて横河原に行くを【横河原線】とし一線は南方土佐街道に沿うて森松に至るを【森松線】とし又松山驛より西南、大洲、宇和島街道に向ふて郡中町迄の線路を【郡中線】と稱して居る。

□高濱。驛は愛媛縣温泉郡新濱村に在り高濱灣は水深く四季波靜かなる自然の良港である【興居島】(西廿丁)桃と林檎の名所【子住島】(西南五丁)【長師の濱】(海上四里)西北に當つて東中島の濱にある【鹿島】(海上三里)島に鹿島神社ありて老樹奇岩多く眺望佳【大山寺】(北東十丁)四國五十二番の札所で名だたる巨剎である。

□高濱より各地に至る海湮 【音戸】二十二湮、【吳】二十八湮、【宇品】卅四湮、【高松】八十八湮、【多度津】六十八湮、【今治】二十八湮、【神戸】百四十七湮、【大阪】百六十三湮、【長濱】十九湮、【川の石】七十三湮、【八幡濱】七十六湮、【宇和

脚行所名りぐめ寺社古

島【百一湊、【深浦】百三十九湊、【宿毛】百四十七湊、【別府】七十湊、【細島】百九十七湊、【内海】二百四十四湊、【鹿兒島】三百二十一湊、【門司】九十二湊、【尾の道】四十四湊。

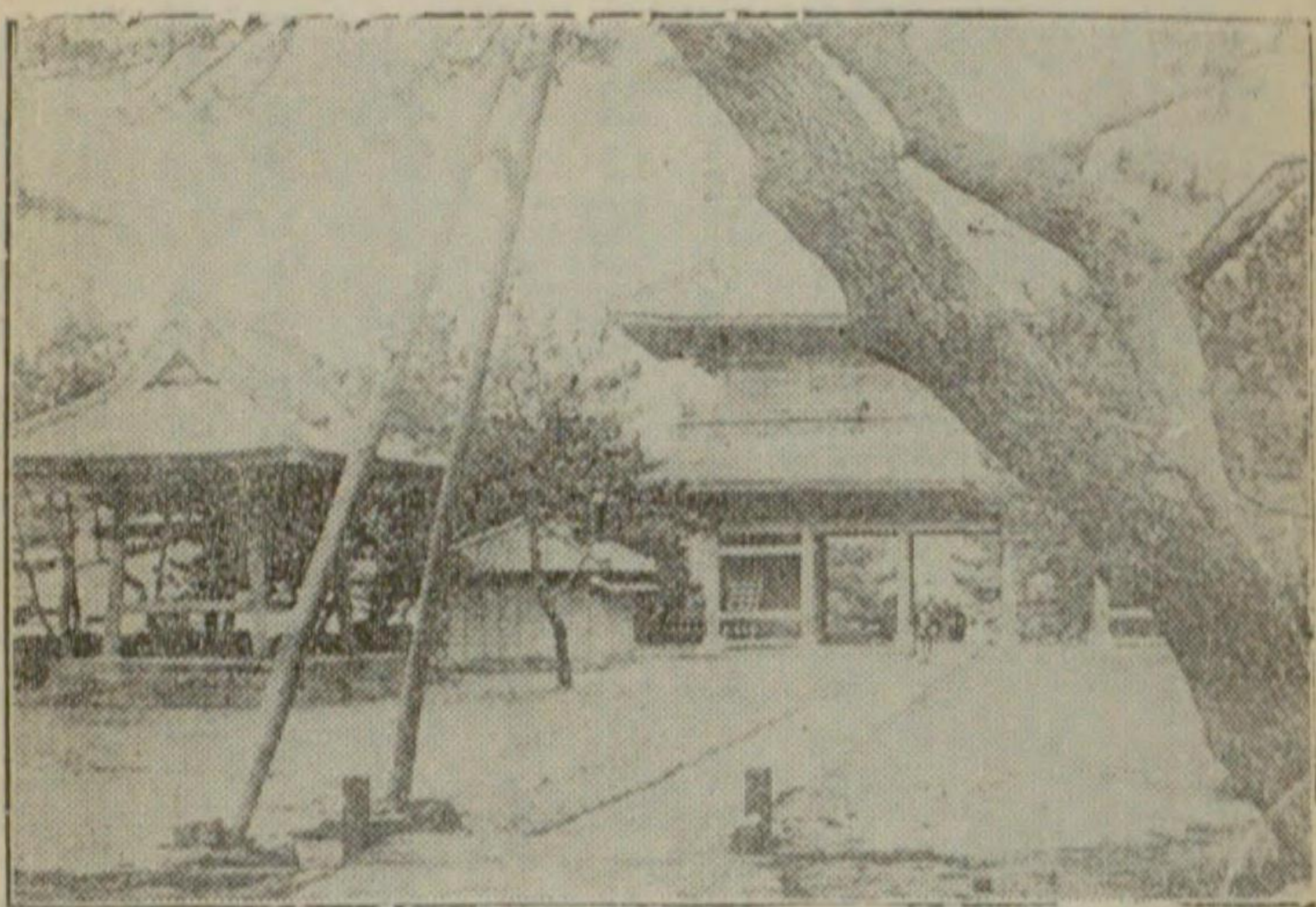
旅館兼料理店小富士亭、城戸屋支店、東雲亭、有信舎、佃屋、宿泊料二圓以上七圓。

【備考】次の【梅津寺】は臨時驛で春夏其外の好時期には臨時に開驛して乗客を迎へて居るが海水浴や汐干狩に適してゐる。

□三津 三津市街の東端に當る三津濱は古い要港で瀬戸内海往來の通路に當つて居る、驛より海岸迄五丁諸官衙銀行會社、女子師範學校等あり松山電氣軌道は此處から松山に通じて居る【魚市場】(西北八丁)關西第一の市場である【烈女松江の墓】(西南十丁)【嚴島神社】(西南三丁)【蛭子神社】(西八丁)境内の眺望佳。【産物】 生魚、煉瓦、竹細工、花蝶、二名煮。

□古町 驛は松山の西北隅に在りて市の入口である、又此處から電車に乗替へ

脚行所名りぐめ寺社古



松山、木屋町、道後

て道後並に一番町に接続する處である

【阿沼美神社】(南一丁)【大林寺】(南二丁)久松家の菩提所、【山内神社】(西山の櫻)共に(西南十丁)【日蓮堂】(西十三丁)日蓮上人の白骨が納められてある。

□松山 驛は市の南方にあつて郡中、森松、横河原各線の接続點である、市は舊松平(今の久松伯爵家の祖先)氏の城市である、【松山城】今の松山公園【石手川の長堤】石手川と重信川の堤防である【立花神社】(東五丁)【薬師寺】(南四丁)【法龍寺】(東一丁)【正宗寺】同境内に俳人正岡

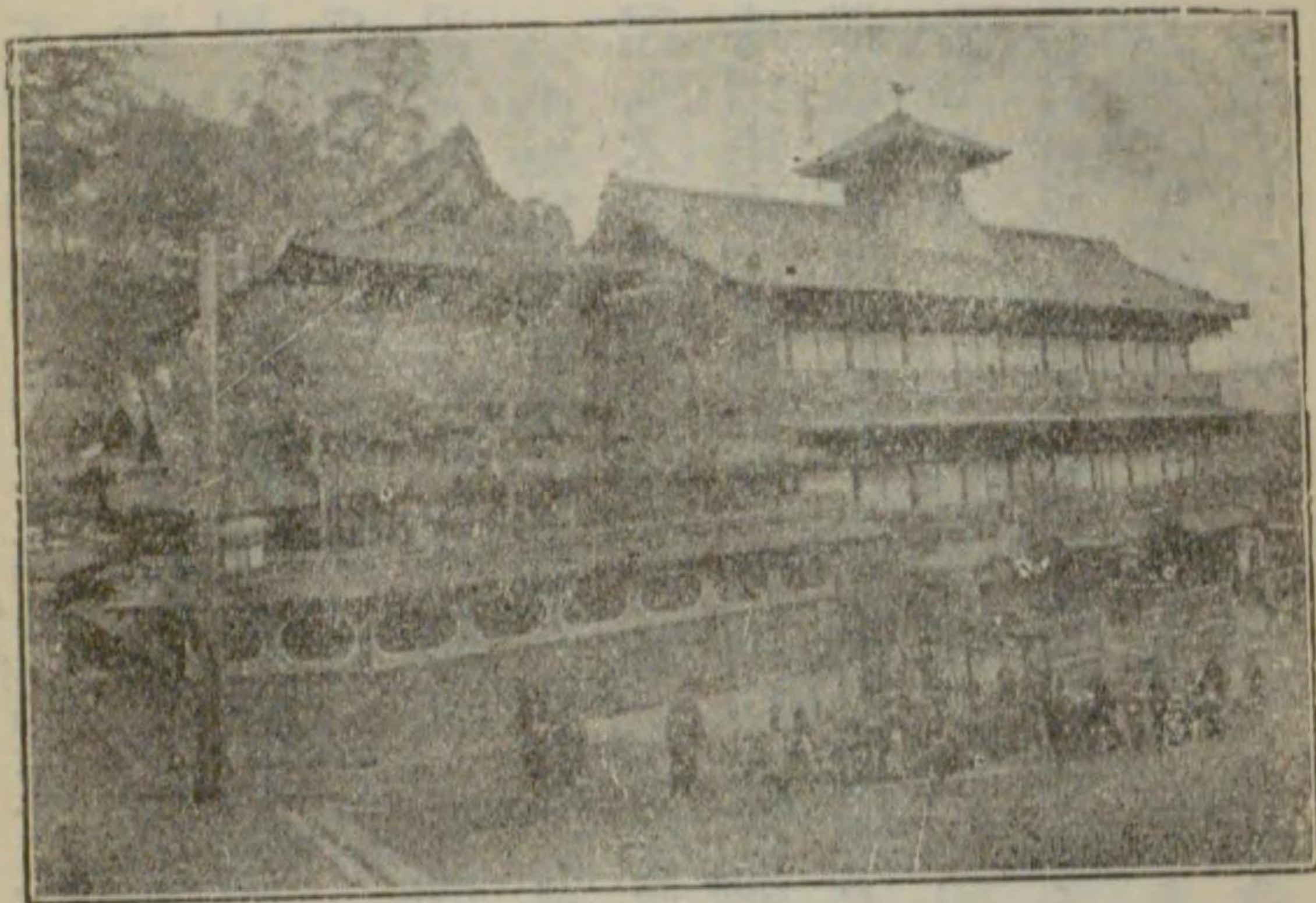
脚行所名りぐめ寺社古

子規の遺髪碑がある旅館城戸屋、高知屋、久保豊、紀伊、白石、渡部、藤岡、金子、叶世、佐々木宿泊料一圓五十錢以上五圓料理店梅のや、明治樓、龜の井  
【産物】 伊豫緋、漂、砥部焼、竹細工、紙、勝山煮揚豆腐。  
【土産物】 五色麵緋燕。

□木屋町 □千秋寺前 古町發道後行の電車の三津口を経て木屋町千秋寺前に行くのである木屋町は古の北端今治街道の入口で堀江、風早方面の咽喉で千秋寺前は練兵場と北豫中學に近い【山越佛閣】兩停留場の北數丁の山越村にありて【長建寺】【不退寺】【法華寺】【來迎寺】【淨福寺】【龍穩寺】【求願寺】【天德寺】【東榮寺】【千秋寺】【龍泰寺】【御幸寺】の十二丁は何れも由緒ある古寺古刹で土地は松山城に望みて閑寂、景色のよい處である、中にも長建寺は藤花と紅葉で知られ、龍穩寺は孝子櫻で知られて居る。

□道後 【道後温泉】(東北三丁)温泉はアルカリ性の單純泉で靈の湯、神の湯、養生湯の外に新殿と稱して結構精美を盡せる貴賓室がある又松の湯とて浴槽を花

脚行所名りぐめ寺社古



久米、横河原

湯の松場泉松後道

崗石で造つた雜浴場もある、溫度百三度乃至百十六度貧血、腸胃、皮膚、神經、リューマチス、子宮、痔疾、腺病其他にも効能がある、旅館 鮎屋本店、別荘、道後ホテル、岩井屋、村兵、梅木、可祝、三浦屋、濱正、島屋、大和屋本支店、川吉、琴松館、よし元、常盤館、三津屋角半、八雲館、茶金、岩田、野本宿泊料一圓五十錢以上七圓。【道後公園】(南一丁)【湯月城址】で、園内に衆樂館、風詠館其他の貸席又は料亭がある。【伊佐爾波神社】(東二丁)【湯神社】(東一丁)【寶嚴寺】(東四丁)一遍上人の誕生地【常信寺】(北五

古社名りぐめ所行脚

丁【東照宮】(北五丁)【鴉溪】(東二丁)御手洗川の畔にあり【義安寺】(東四丁)附近瑩の名所寺の後にある柿本谷は柿本人丸の古跡である。【石手寺】(東七丁)四國五十一番の札所【岩堰】(東十丁)【行宮の遺跡】(龍穩寺山と呼ぶ)高地にある、(道後八景)義安寺の瑩、奥谷の鶯、圓滿寺の蛙、冠山の杜鵑、御手洗川の水鶏、湯元の蜻蛉、古城濠の水鳥、宇佐田の雁此の外に道後十二もある。

【産物】 温泉染、湯晒艾、扶桑木彫刻、道後煎餅、湯栴飴。

□久米 【日尾八幡宮】(北一丁)【三像院】(東北二丁) 四國四十九番の札所【西林寺】(南十二丁)同四十八番の札所【繁多寺】(北七丁)同五十番の札所境内の聖天様は特に信仰が多い此地方は伊豫ぶしの内にある「テイレギ」の産するので有名である。

□横河原 此處は本線の終點である、(金毘羅寺)(東南一里半)附近に尼ヶ淵、久保淵と云ふ深さの知れぬ淵が二つある 【木の葉石】(東南二里半)【白猪、唐崎の二瀑布】(東南二里)紅葉の名所、前者は高さ四十八間(五段)巾十八間後者は其

古社名りぐめ所行脚

奥にあつて高さ五十二間(九段)巾十二間【安國寺】(東南三十丁)寶物澤山がある

【最明寺時頼腰掛石】(東南三十五丁)【福見寺】(東北五十丁)境内の風光佳

□森松 【砥部山陶器場】(南二里)【砥石山】(南二里半)【大南】(南二里)【砥部櫻】(南二十五丁)【三度櫻】(南三十丁)【大森彦七館】(南一里)【鹽賣淵】(西南十五丁)

【衣更着神社】(南十丁)【理正院】寶物中古鈴、金幣、小鍛冶宗近の劍などがある。

【古岩屋】(東南一里半)【淨瑠璃寺】(東南五十丁)四國四十六番の札所【生目八幡宮】(平景清の靈が祀つてある)【八坂寺】(東南四十丁)同四十八番の札所【大宮八幡神社】(東南十五丁)【重信川】(南一里)

【産物】 材木、茶、紙、椎茸、伊豫籬。

□余戸 【沓脱天満宮】(北七丁)【勅使橋】(西三丁)【瑞應寺】(北二丁)本尊の観音は武田信玄の守護佛、【生石八幡神社】(北十五丁)【日招八幡神社】(東五丁)【今出港】(西十丁)

【産物】 紐蕪、伊豫餅。

□松前 此の地の外交財政共に婦の手に俟つので男子は恰も奴僕あたかの如く女權自ら男權を壓してゐる松前の賣魚婦うりいしめと云へば京の小原女おはらめに似て頗る名高いものである【松前城址】(西北六丁)【義農作兵衛の墓】(北二丁)【金蓮寺】(北七丁)【小富士松】(東十町)

【産物】 魚類。

【備考】 【新川海水浴場】は次の(地藏町)驛の南近くにありて避暑、納涼の好適地である。

□郡中 此處は郡中線の終點で驛は町の中央にある、【彩濱館】(西南五丁)【郡中八景】紫河の夕陽、住吉の松雨、谷上山の鐘、米湊啼の蛙、湊浦の漁戸、萬安の夜泊、稻荷の翠嵐、南山の積雪、【扶桑木】(西南二十丁)【新田神社】(南一里二十丁) 附近の甲谷、冑谷、籠手谷、弓矢が淵等は皆舊跡である、【蒲冠者源範頼墓】(南九丁)【谷上山寶珠寺】(東南一里)【後藤又兵衛の墓】(東廿丁)町内に郡役所警察等がある。

【産物】 伊豫砥、陶器、砂糖、米、木材、埋木。

(伊豫鐵道完)

### 鹿兒島本線

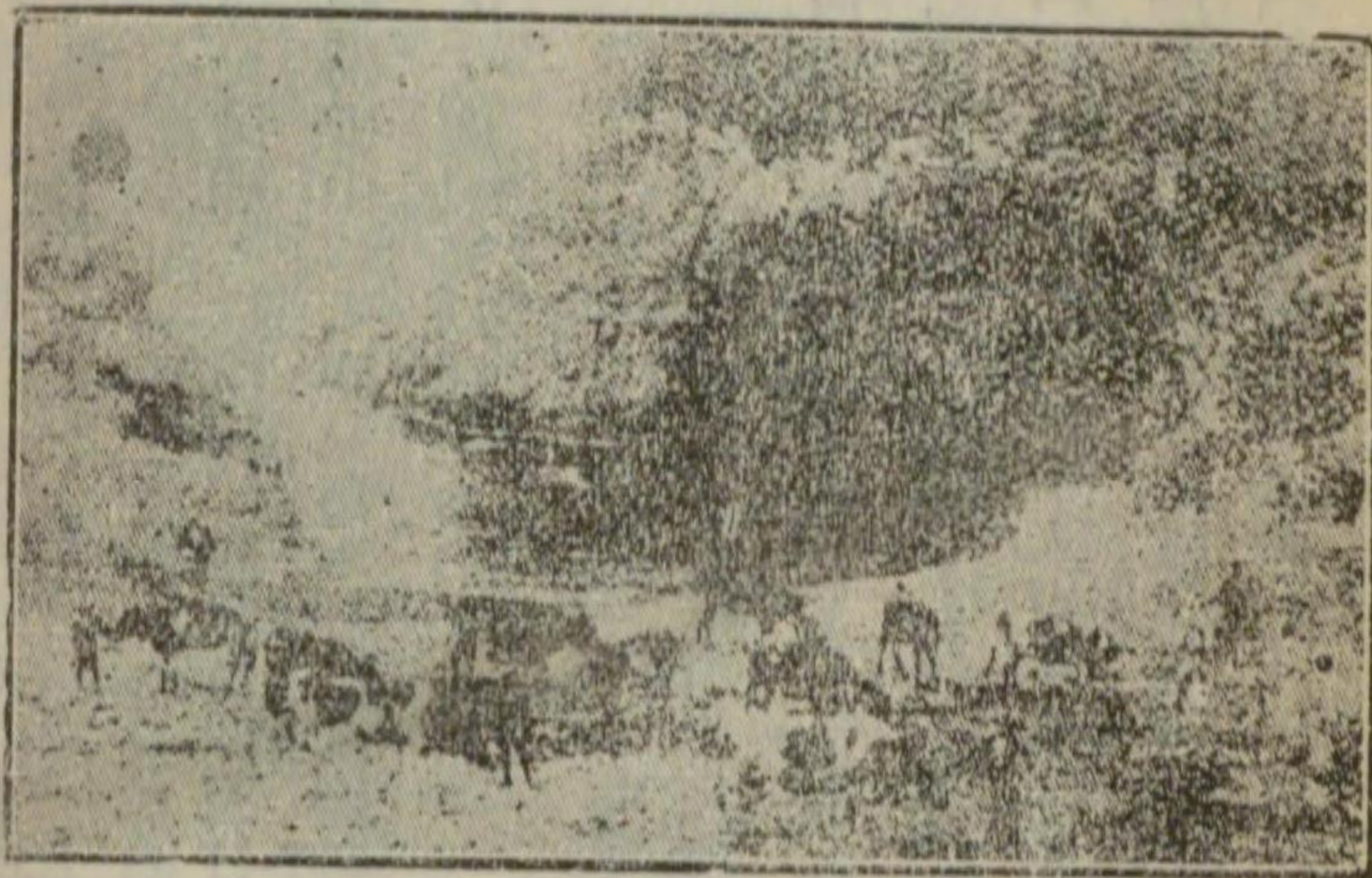
鹿兒島線とは門司、鹿兒島間及び其間に在る室木、篠栗、宮地輕便、三角各線の總稱で中にも鹿兒島本線は國鐵幹線の一部をなし門司を起點とし、九州を縦貫して鹿兒島に達するのである。

□門司 東京驛より七〇五哩七分、(外に海上一、五)賃金(二等)十九圓九十七錢、(三等)九圓九十錢

門司は九州の最北端にあり海峽を隔て、下關と相對し、瀬戸内海及九州の咽喉を扼してゐる、對岸下關との間に關門連絡船ありて僅に十五分間で通ずる、【清瀧公園】(南八丁人力車賃二十四錢)【中村遊園地】(十四丁人力車賃二十九錢)【和布刈の岬】(十八丁人力車賃四十錢)【甲宗八幡宮】(十三丁人力車賃二十錢)【和布刈神社内の井戸】(十八丁人力車賃四十錢)【田の浦長州砲臺跡】(二十五丁

鹿兒島本線、門司、大里

古社名りぐめ脚行所



三二〇

人力車賃五十錢【昌蓮寺】(十六丁人力車賃三十二錢)【市役所】(南一丁人力車賃二十錢)【税關】(七丁)旅館、古賀文、川卯、石田、新盛舎、肥后又、大野宿泊料二圓五十錢以上五圓、料理店萬橋樓、菊の家三宣樓、ちどり。

【產物土產物】わかめ、ばなな、芭蕉團子、泡雪、雲丹、鹽から、和布刈餛飩。

大里

門司より三哩一分  
賃金(二等)二十三錢  
(三等)十一錢

驛附近小森江より下關へ特種の航送船あり

古社名りぐめ脚行所

貨車直送をして居る【柳の御所】【東南五丁人力車賃二十錢】安徳天皇の行在所【西本願寺鎮西の別院】(南十八丁人力車賃二十八錢)大里門司間、大里小倉間、共に下りは右方上りは左方に彼の硯海を眺望し風光頗る佳【企救の濱】(五丁人力車賃十五錢)【延明寺】(電車賃金六錢)(四季の里)【大里硝子製造所】(五丁)【九州電線製造會社】(八丁)【海水浴場】七月より八月末迄適當旅館長田旅館、三圓五十錢より五圓、料理店ほてい、大里樓。

【產物】砂糖、瓶類、食鹽、燒酎、麥粉、電線、鉛管、鉛板、銅管、銅板、眞鍮管、同板麵類、

小倉

東京驛より七一三哩、外に海上賃金(二等)二十四十一錢  
(三等)九圓九十七錢、門司驛より七哩三分、  
賃金(二等)四十三錢(三等)二十一錢

驛は小倉市西魚町に在り豊州線の分岐點で小倉鐵道の接續點である市は馬關海峽西口の南端に位し小笠原氏の舊城地である【中原公園】(電車賃金六錢)【延命寺】(東南二十八丁電六錢)境内に宮本武藏の墓があり又對岸彦島の側に在る岩柳島は

小倉、小倉鐵道

三二一

古社寺めぐり所行脚

武藏が岩柳を仆した處【勝山城址】(南五丁)第十二師團司令部と營所がある【永照寺】(東七丁)眞宗九州の本山と稱す、【福聚禪寺】(南二十八丁)人力車賃五十五錢)延命寺附近を通過する上下列車より六連島、彦島其他各島嶼の點綴し眺望殊に佳。  
【妙見神社】(南二十二丁)【陸軍兵器廠】(南八丁)【小倉製鐵所】(東南十四丁)【小倉製鋼所】(北一丁)市外中原に【海水浴場】がある旅館梅屋、元永、花山、飯盛、播磨屋、延命屋、ホテル宿泊料、二圓五十錢以上七圓、料理店津田屋、指月館、魚吉松田。

【産物】 小倉縮、洋紙、ワイヤロープ、鍊鐵、木材。  
【土産物】 栗饅頭、鶴子。

小倉鐵道

東小倉 附近に觀音寺、延命寺公園、共樂園、小倉高等女學校、小倉工業學校、明治專門學校等あり、南十三丁三郎丸に微塵彈正の塚があり尙ほ【企救の高濱】

(東北一丁)【小倉港】(西十二丁)【小倉城址】(西十丁)【祇園社】(四十八丁)【永照寺】(西六丁) 眞宗本願寺派【西田直養氏の墓】(西南十六丁)【戸上山】(東一里)【早鞆の瀬戸】(東三里十五丁)【關門海峡の別名】【足立妙見宮】(南十五丁)【廣壽山】(南十二丁)【清麿公の湯坪】(南一里)【安部農場】(南一里)【清水觀音】(西一里)【篠崎八幡宮】(西南一里)【到津八幡宮】(西一里)【神理教本院】(西二十八丁)【戸畑町】(西一里十八丁)【名古屋崎】(西一里二十五丁)【八幡製鐵所】(西二里)【石田】【高倉八幡宮】(東五丁)【隱蓑】(東南五丁)【丸ヶ口】(十丁)山上に丸ヶ口城址あり【湯川】(東北十五丁)【白鬚神社】(北六丁)【北方町】(北二十三丁)小倉市より馬車賃十二錢歩、騎、砲、工の兵營がある【嵐山】(西二十九丁)【蒔生八幡宮】(西北一里一丁)【孝子吉兵衛の碑】(西一里八丁)【小倉水道貯水池】(西一里十五丁)【長野城址】(南一里二十丁)【護念寺】(南三十三丁)【石原町】【千佛窟】(東南一里十丁)【井手浦】(東南十五丁)【青龍窟】(東一里二十丁)【菅生瀧】(西一里十五丁)【呼野】【七重の瀧】(西一里)【福地權現】(西一里十八丁)【八阪神社】(南三五丁)



古社寺めぐり所行脚

丁)境内に大銀杏ある【金邊觀音】(南十二丁)【門司水道貯池】(西一里)【大清水】(北十一丁)【金邊峠】(南一里)【探銅所】【鏡山】(南三十丁)此の地方に金、銅の礦物種類多い【探銅所】(東二丁)【現人神社】(北四丁)【古宮八幡宮】(東一丁)【猿丸太夫の墓】(東八丁)【上香脊】【愛宕山照智院】(東十七丁)【香春町】(西北二丁)旅館豊後屋、中津屋宿泊料一圓五十錢以上三圓【高座石寺】(北十二丁)【鏡山神社】(東八丁)【河内王の陵】(東七丁)【香春嶽】(西北三丁)【香春神社】(西北三丁)【湯山礦泉】(南八丁)徒歩にて約十分人力車賃二十錢時期は夏期【高野富士】(東十六丁)【鶴岡八幡宮】(南二町)附近に爲朝屋敷の跡あり【上伊田】町は西七八丁の所において町には浄土寺、風治神社、神功皇后御腰掛石がある【鎮西原】(南二丁)一に八郎原と云ふ【小督局の墓】(西十一丁)白鳥山城道寺にあり【今任】(淨福寺)【南六丁)【建徳寺城址】(南十丁)【蛇面の城址】(北三丁)【鎮火地藏】(西北一丁)【碓神社】(西六丁)【川崎鮎返】(西南一里十丁)【梅田】【安永神社】(西南十一丁)【秋永神社】(驛前)【柔輦寺】【高木神社】(南三丁)【大峰炭坑】(西南十丁)【成光炭坑】(南四丁)【我鹿神社】(東一里)【大音の瀧】(東一里三十丁)【琴彈の瀧】(東二里)【伊原】【岩瀬炭坑】(西北十丁)【岩石城主毛利九八郎の墓】(東北四丁)【上添田】【峰地本坑】(驛附近)【起行炭坑】【野田炭坑】(南十丁)【添田町】(北三丁)町内に添田神社瀨成神社法光寺等あり【安宅の瀧】(西一里十八丁)【岩石城址】(東八丁)此處は豊州鐵道の分岐線たる田川線及び本線の終點で且重要炭坑の一たる峰地炭坑の所在地である——旅館、橋本屋、宿泊料二圓以上三圓、【彦山町】(三里)此町は英彦山の山腹にて土地高燥で眺望絶佳にして最も避暑に適せる處である、旅館、天満屋、三角屋、大正閣、藤屋、みたかや、六助旅館、古賀旅館、花山宿泊料二圓以上三圓五十錢——【徒渡礦泉】上添田驛より南三里半徒歩約三時間二俵にて下車賃金二圓五十錢馬車賃一圓。

【産物】 樅、柘楠、瑤躑鴝、黃楊、柏、白檀、楓黒紋杖、彦鈴、鐵杖、楊枝、杉箸、竹筴、豆腐、椎、莖、蕨、蕎麥、晒葛。(小倉鐵道完)

小倉鐵道、枝光、八幡

古社寺めぐり所行脚

驛は幡岡縣遠賀郡八丁町に在り北九州の工業地である【八幡製鐵所】(五丁)【安田製釘所】(半丁)【旭硝子會社】(七丁)旅館備前屋、藤島屋、池の家、高島屋、宿泊料二圓五十錢以上五圓。料理店大房、絹川。  
【産物】板硝子、釘。

枝

門司驛より一二哩四分、賃金(二等)六十九錢(三等)三十四錢

八

幡 門司驛より一三哩七分、賃金(二等)七十三錢(三等)三十六錢

此地に製鐵所あり製鐵所は構内七十九萬坪にして製品及材料運搬の爲めに敷設したる軌條の延長七十三哩餘あり職員の數一千七十二人職工の數一萬七千人職夫及人夫の數一萬餘人一ヶ年の製鐵量四十五萬噸上り列車黒崎、八幡間、八幡枝光間にて車窓の左に見るを得人力車賃四十五錢【石川島造船所】(西半里)【栃木造船所】

(同)旅館京都ホテル、川傳旅館、丸屋、松本旅館、備前屋、松屋、梅の屋、朝日屋、原田旅館、宿泊料二圓五十錢以上六圓。料理店松金、大房、金清、千草、松の屋  
いろは、日英館。

折

尾 門司驛より一九哩四分、賃金(二等)一圓三錢(三等)五十一錢

筑豊本線の交叉點である、【陳の原藤】(東半里)光蓮寺の境内にある【三好炭坑】(西十二)【古田炭坑】(東十四丁)【高松炭坑】(南二十二丁)【鳳坑炭】(東南十五丁)【則松鑛泉】(南十五丁)人力車賃二十五錢)泉賀は硫黄泉で神經衰弱、慢性筋リユーマチス、痛風等に効がある、旅館、綠屋、富士屋宿泊料一圓五十錢以上三圓。

遠

賀 門司驛より二二哩賃金(二等)一圓十三錢(三等)五十八錢

驛は福岡縣遠賀郡島門村にありて室木線の分岐點で芦屋鐵道の接續點である【八

折尾、遠賀川、室木線、芦屋鐵道

古社寺めぐり所行脚

劍神社【東六丁】日本武尊の遺蹟。

### 室木線

此線は鹿兒島本線の遠賀川驛より分岐して室木に至る六哩九分、此間に(新延)(八尋)の二驛あるも皆三笠、満之浦、泉水、新目尾、新靈等の炭坑所在地で別に記するものがない。(室木線完)

### 芦屋鐵道

【東芦屋】【鶴松】(南三丁)【西芦屋】【芦屋町】(三丁)古は水葦の岡又は岡の水門の名あり神武天皇東征の時暫く駐まり給ひし處である、海岸一帯を岡の松原と稱て青松白砂三里の長きに及ぶ(海水浴場)あり【神武天皇社】あり、玄海灘の眺望雄大【山鹿城址】(東八丁)【浪懸岸】(北十二丁)大浪、小浪懸の勝あり【洞山】(北

十四丁)陸地より僅に百四十間を去る島で汐干狩に適す外に【岡港神社】【垂間野橋址】【昔ヶ原】【會戰ヶ原】【御手洗の池】【大城ヶ跡】【千光院址】【光明寺】【觀音寺】【金台寺】【海雲寺】【安養寺】【禪譯寺】【狩尾神社】【山鹿城址】【法輪寺】【安樂寺】【大願寺】【地藏堂】柏原の浦海中の小島にあり。(芦屋鐵道完)

赤間 門司驛より二九哩四分、賃金(二等)一圓五十三錢(三等)七十六錢

【官幣大社宗像神社】邊津宮迄西二里馬車賃五十錢人力車賃一圓五十錢次驛東郷驛より北一里馬車賃三十錢人力車賃五十錢。

香椎 門司驛より四三哩九分、賃金(二等)二圓二十三錢(三等)一圓十一錢

博多鐵道の接續點である【官幣大社香椎宮】(東南八丁)人力車賃往復五十錢(三韓征伐の際に行在所を置かれた地に仲哀天皇及び神功皇后を祭祀したのが當社である)例祭は九月二十九日境内に皇后御手栽と傳へられる綾杉がある【名島】(西一里九

赤間、香椎、博多灣鐵道、

## 脚行所名りぐめ寺社古

## 脚行所名りぐめ寺社古

脚行所名りぐめ寺社古

丁人力車賃往復二圓五十錢) 水邊に帆柱石と名づくる木の幹の化石がある附近一帯海岸は多々良濱で元寇の遺蹟がある【海の中島】、古賀、香椎の間より白沙三里海中に突出して博多灣の北壁をなして居る【草湯温泉】(東二十丁徒歩四十分)四季浴客絶えず旅館香榮館、博洋館、松濤館宿泊料二圓以上四圓。

【産物】 松茸。

博多灣鐵道

【西戸崎】 【志賀島】(西一里)島の志賀神社には國寶の古鐘あり島内に蒙古首切塚金印發見跡夫婦石等がある【大嶽神社】(西二十丁) 【奈多】 【志武神社】(北五丁)驛前の海濱汐干狩及び海水浴に適し近來別荘地として知らる【鯛網漁】西海岸一帶【土井】(猪野銅山)(東一里半)【猪野大神宮】(東一里)【伊賀】 【新四國】(東一里)【七曲の櫻】(東一里半)【仲原炭坑】(東南十丁)【須惠】 【若杉山】(東一里)山勢雄偉、若杉明神あり【長禮炭坑】(東南十丁)【新原】 【海軍探炭所】(南三丁) 【宇美】

脚行所名りぐめ寺社古

【宇美八幡宮】(西五丁)【竹亭】(西七丁)【宇美炭坑】(驛前)【大谷炭坑】(東南八丁)【勝田炭坑】(同十五丁)【大城山】(南一里)太宰府の複城である。【寶満山】(東一里半)海拔三千七百十二尺【太宰府神社】(東南二里)官幣中社にして菅原道真を祀る附近には都府樓の跡、觀世音寺、苺萱關、水城、榎寺、天拜山、武藏温泉等名所舊蹟がウントある。(博多鐵道完)

箱

崎

門司驛より四七哩四分、賃金(二等)二圓四十三錢(三等)一圓二十一錢

【官幣大社箱崎八幡宮】(西二丁)人力車賃十錢)應神天皇が祀られてある、廟前の宮松は即其舊蹟である、海に面せる一扁額の【敵國降伏】の文字、實に醍醐天皇の御宸筆と傳へられて居る【水族館】(西七丁)【工科大学】(北九丁)【潮湯泡洋閣】(西七丁)【千代の松原】(北十五丁)【多々良川】(北二十五丁)【名島城址】(北三十丁)右の勝地は下り列車右窓より眺望し得旅館は福岡乃至博多市内のそれに宿泊するを可

箱崎、吉塚、篠栗線

とす。

【産物】箱崎縞、折箱、野菜、利想徳利。

吉

塚

門司驛より四七哩九分、賃金(二等)二圓四十三錢  
(三等)一圓二十一錢

脚行所名りぐめ寺社古

驛は福岡縣筑紫郡堅粕町に在りて篠栗線の分岐點にして千代の松原の中にある  
【東公園】(西一丁)所謂千代の松原で園内に元弘記念館 龜山上皇及日蓮上人の  
銅像【九州大學醫科大學】等があり【崇福禪寺】(九丁人力車賃二十錢)寺は臨濟宗の  
巨利で黒田侯累世の墳墓がある旅館不老館、延命館、大阪屋宿泊料三圓五十錢以  
上七圓。料理店常盤館、一方亭。  
【産物】二〇がせんべい、博多人形。

篠栗線

此線は鹿兒島本線吉塚驛から分岐して篠栗迄六哩四分である。

篠

栗

吉塚驛より六哩四分賃金(二等)三十九錢  
(三等)十九錢

脚行所名りぐめ寺社古

驛の附近に久原や高田の諸炭坑がある【新吉野】(東南一里半)筑後各地に通ずる  
縣道八木山越七曲と稱する坂路二十餘町の間であり【後藤の瀧】(二十五丁)高  
さ百三十尺【不動の瀧】(南藏院の境内にある、外に【一の瀧】【奥の院】【天狗岩】大  
師六十三番の札所【平家岩】(紅葉の瀧)【御田原、丸尾】二ヶ所共大師の札所【山  
伏塚】弘法大師八十八ヶ所の靈堂】等の名所舊蹟が澤山ある後藤の瀧、天狗岩  
御田原、奥の院を除く外皆車馬及自働車の便あり里程は何れも一里内外で車馬  
賃片道五十錢、旅館、甘木屋、惠比須屋、島屋、角屋、若松屋、藤屋、米屋宿  
泊料一等二圓五十錢より等外八十錢迄料理店米卵。

【産物】米、麥、木材、竹材、筍、松茸。

【土産物】洗粉、弘法大師御姿せんべい。

篠栗、博多

脚行所名りぐめ寺社古

【備考】

手前の原町驛附近に龜山、楠木の諸炭坑あり又驛の南一里に應神天皇御降誕の  
 蕉蹟たる【宇美八幡宮】並に【加興丁池】六丁などがある。  
 (篠栗線完)

三三四

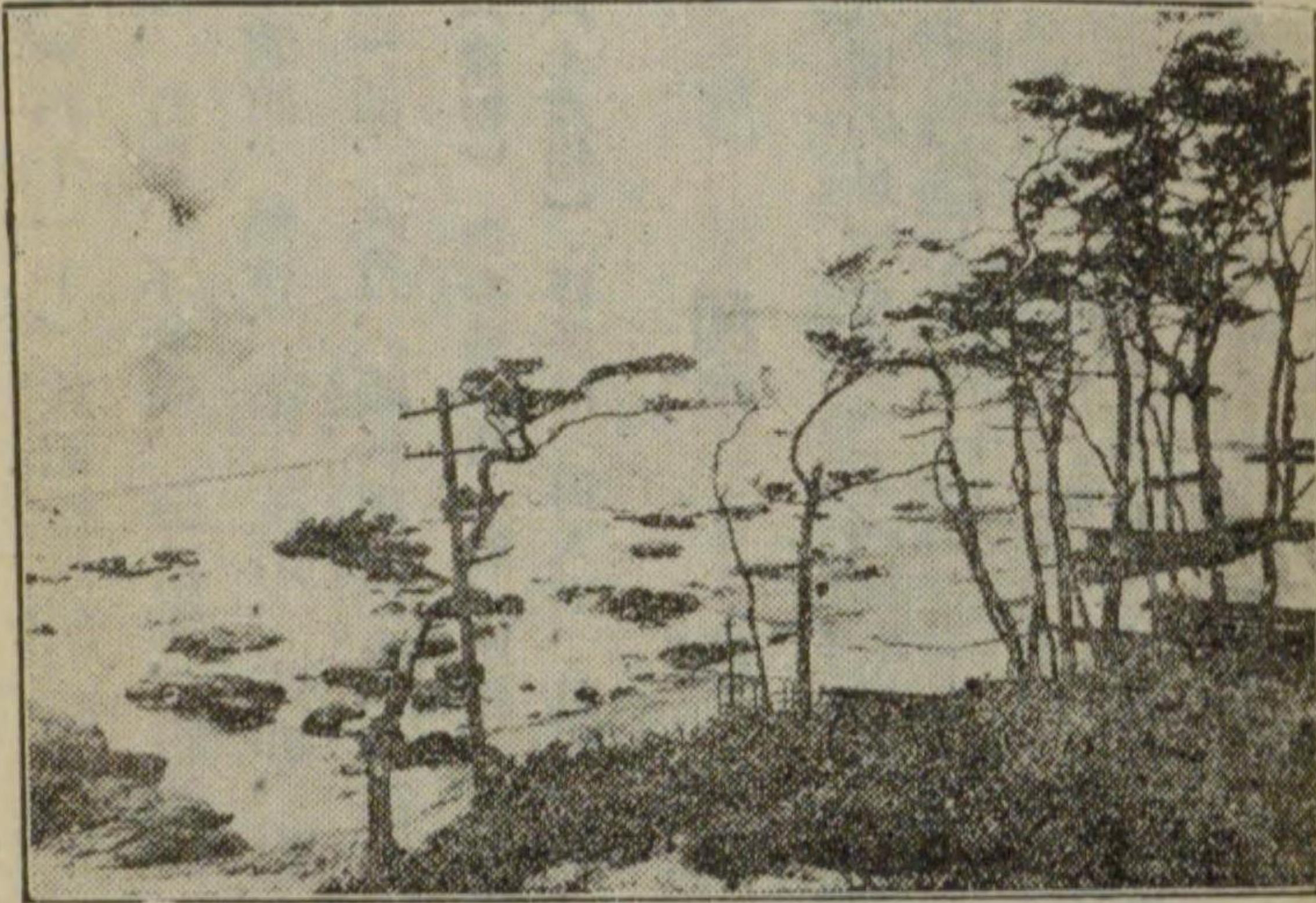
博

多

東京驛より七五四哩六分、外に海上  
 賃金(二等)二十一圓六十三錢(三等)十圓七十三錢  
 門司驛より四八哩九分、賃金(二等)二圓四十九錢  
 (三等)一圓二十四錢

博多は古の要港で今は福岡市の一部になつてゐる那珂川を隔て西が福岡東が博多  
 である市街には電車あり壹岐對馬への汽船がある【東公園】(北十二丁)【西公園】  
 (西一里)博多灣の眺望よし【住吉神社】國幣中社で參詣路が二つある一は當博多驛  
 より、一は唐津線西唐津驛よりする前者は博多驛築港間十二丁人力車賃二十五錢  
 電車賃五錢築港芦邊濱間三十五哩毎日一回定期船がある、後者は西唐津驛港間五  
 丁人力車賃十錢港印通寺港間二十哩毎日二回發動汽船の便がある、【國幣中社海神  
 神社】汽船便に二途あり一つは博多築港より他は同港より狩尾に至るもの、【栴田  
 神社】(西四丁)境内に大銀杏と船繋石あり【聖福寺】(東北三丁)人力車賃二十錢(承

脚行所名りぐめ寺社古



水城、二日市

三三五

天寺】(西一丁)【萬行寺】(西四丁)人力車賃  
 十五錢)【貝原益軒の墓】(西一里十二町)  
 金龍寺の境内にあり【名島公園】(東北一  
 里十丁)電車賃七錢)博多八景の一山上は  
 小早川の城址【今津防壘】(西四里)電車賃  
 二十五錢)元軍來航の址、附近に史蹟多  
 し【芥屋の大門】(西南七里)電車賃十一錢  
 軌道賃五十二錢渡船賃十錢)【大泉坊】に  
 千光國師筆の孟蘭盆經外數種の國寶があ  
 る【百道海水浴場】(西一里二十丁)電車賃  
 十一錢)永清く各種運動道具設備しあり  
 【福岡縣廳】(四十一丁)【物産陳列場】(西  
 十二丁)【農事試驗場】(南十五丁)【市役

脚行所名りぐめ寺社古

所【西十一丁】旅館松島屋、榮屋、水野旅館、旅順館、綠屋旅館、今住旅館、帽子屋、紅卯、不老館、海浴館、宿泊料一等二圓五十錢以上七圓。(料理店)一方亭、常磐館、福村、第二玉川、活洲、掬水、西洋料理、共進亭、精洋亭、(鶏牛専門)、新三浦、水月、(鰻料理)徳永、末廣。

【産物】博多織、同人形、同絞、高取焼、酒、醬油、農具、筑前琵琶。  
【土産物】博多織、同人形、鶏卵素麵、仁利加煎餅。

水

城

門司驛より五六哩 賃金(二等)二圓八十六錢  
(三等)一圓四十錢

【水城の址】(東北一丁)【都府樓址】(東十六丁)【戒壇院】(東半里)【觀世音寺】(東半里)【國分寺】(東北十丁)

二日市

市

門司驛より五八哩二分、賃金(二等)二圓九十八錢  
(三等)一圓四十六錢

太宰府軌道及朝倉軌道の接續點【天拜山】(西南二十一丁)【官幣中社太宰府神社】

脚行所名りぐめ寺社古

(北東二十五丁)【官幣小社竈門神社】二日市驛より下宮迄北一里十五丁上宮迄二里十丁社は上下の兩社に別れて居る【武藏温泉】(西南四丁)温泉含硫黄食鹽泉で溫度百六十六度、金創、婦人病、皮膚病、リュマチス、痛風等に効あり、湯は藥師湯、御前湯、川湯の三つに分れて居る、附近に戒壇院、苜蓿關址等ありて浴閑散策の名勝地である、温泉旅館、大丸館、延壽館、鶴屋、宿泊料二圓以上五圓。

【産物】梅ヶ枝焼、こぼれ梅。

### 回太宰府軌道

二日市驛より太宰府間二哩。

□太宰府 【官幣中社太宰府神社】祭神は菅原道真である追儺祭一月七日秋季神幸式九月廿三四兩日神苑の梅楓などよし【寶満山】(東北五十丁)【觀世音寺】(西十七丁)【都府樓】(西二十丁)【水城】(西三十丁)【榎社】(西二十五丁)【四王寺城址】(西北十五丁)【岩屋城址】(西北十三丁)【天拜山】(西南二十一丁)旅館若松屋、泉屋、甘木屋、大和屋、宿泊料二圓以上三圓、料理店梅の家。

(太宰府軌道完)

### 脚行所名りぐめ寺社古

#### 田

代 門司驛より六六哩三分、賃金(二等)三圓三十二錢 (三等)一圓六十三錢

驛は佐賀縣三養基郡基里村字飯田に在り【太山山觀音】(西北十三丁)【松崎の櫻】(東二里)【大原古戰場】(東一里)【基山坂址】(山頂北一里) 旅館草屋旅館宿泊料二

圓以上三圓

【産物】 榎の實、米。

#### 鳥

栖 門司驛より六七哩一分、賃金(二等)三圓三十六錢 (三等)一圓六十五錢

長崎本線の分岐點【太刀洗】(東北二里半)第四航空大隊あり人力車賃三圓【片倉製糸所】(西北三丁)

【産物】 繭、生絲。

#### 久留米

東京驛より七七哩二分、賃金(二等)二十一圓四十一錢 (三等)十圓六十二錢 門司驛より七一哩五分、(二等)三圓五十四錢 (三等)一圓七十四錢

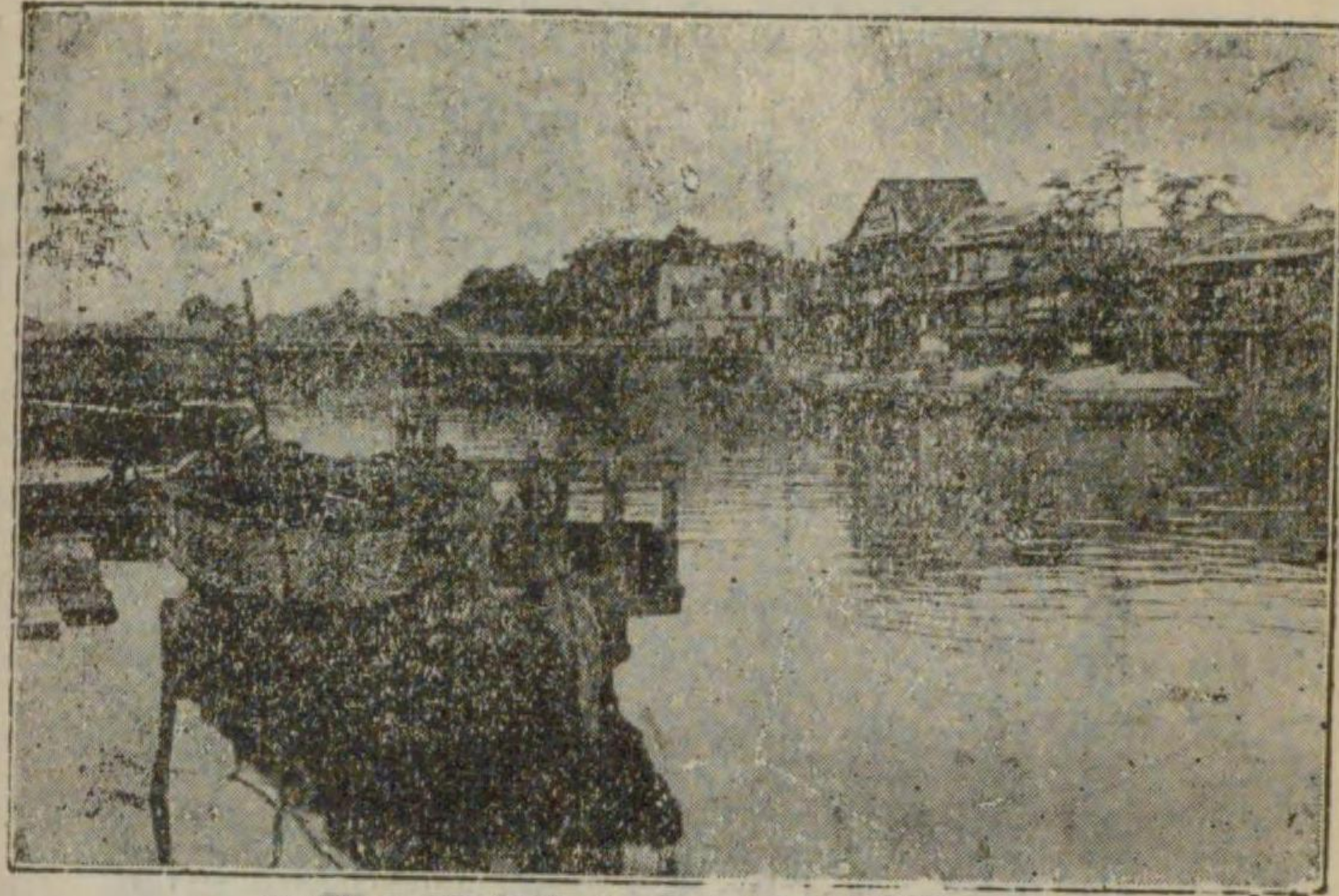
驛は久留米市京町に在りて筑後軌道、大川鐵道、三井電氣軌道の接續點であり元有馬氏の舊城址で今第十八師團の所在地である【遍照寺】(東十五丁)境内に高山彦九郎の墓がある【將軍梅】(一里半)【國幣中社高良神社】(南一里) 電車の便あり

鳥栖、久留米

### 脚行所名りぐめ寺社古



脚行所名りぐめ寺社古



む望を街市倉小りよ口の川紫  
照參事記の頁一二三

三四〇

高良山上にあり筑後第一の宮である【水天宮】(西四丁)【梅林寺】(西北三丁)【善導寺】(東三里)浄土宗九州本山【専念寺】(東三里)共に電車の便あり【廣樂園】(東十六丁)【十八師團司令部】(東南二十九丁)【市役所】(東北五丁)旅館布屋、青々館、林松館、鹽屋(久留米)東洋館、勝榮館(日田町)宿泊料三圓五十錢以上七圓料理店丸嘉、萃香園。

【産物】 餅、足袋、熊胎、漆器、傘、千歳飴、生蠟、霧島躑躅。

羽 犬 塚

門司驛より七九哩一分、賃金(二等)三圓八十六錢(三等)一圓九十錢

脚行所名りぐめ寺社古

南筑軌道及三潞軌道の接續點である【日向神岩】(東九里)山内迄三里【良成親王御墓】矢部村の奥御側名にあり【船小屋温泉】(南二十六丁)人力車賃三十五錢馬車賃二十五錢)泉質は含鐵炭酸泉で無色透明である、貧血諸病、外傷的出血、赤痢、肋膜炎、胃腸病、神経痛、リュマチス等によく飲用すれば血液を増して身體を強壯にし、胃腸病を治する効があると云ふ、附近には水田天満宮、石人山、光明寺、宗清寺、八女公園、日向神の奇勝や清水山の大悲閣など見るべきものが多い。旅館樋口軒、玉振館、凌雲館、竹水館、峰嶺館、吉野屋、津島屋、常盤屋、西肥前屋、有田屋、大和屋宿泊料二圓以上四圓位。

【産物】 天然ラムネ、鮎(温泉)、花苳紙(羽犬塚)

【土産物】 鑛泉飴、湯染手拭。

【備考】 次の矢部川驛は柳河軌道の接續點である【清水寺】(東一里)、【柳河町】(西一里半)、【柳

羽犬塚、大牟田、高瀬、

三四一

河城址【高畑公園】がある。

○大 牟田 門司驛より九二哩、賃金(二等)四圓三十八錢  
(三等)二圓十六錢

地は有明灣頭に位し附近に三池炭田がある驛より港迄馬車賃二十錢有名な不知火は此附近からも見える【三池炭田】(東南半里)面積四千萬坪含有炭量一億五千萬噸の見込みで此外に宮の原、宮の浦、七浦、勝立、萬田、大浦、の六區中萬田炭坑が盛んである旅館肥前屋、十五庵宿泊料二圓以上五圓。  
【産物】石炭、コークス、亞鉛。

○高 瀬 門司驛より一〇五哩四分  
賃金(二等)五圓二錢(三等)二圓四十四錢

驛は熊本縣玉名郡彌富村字中に在り【立願寺温泉】(東北二十五丁人力車賃三十錢)温泉は無色透明の鹽類泉で温度百四度胃腸病、リユーマチス、婦人病、皮膚病等よく近くに【富尾温泉】ありて泉質効能は立願寺のそれに同一である旅館、錦旅館、

玉榮館、不二館(温泉場)梅屋旅館(高瀬町)宿泊料二圓以上三圓、玉榮、不二の二軒は自炊の便あり【小天温泉】(東南三里十丁)此温泉は次の木葉驛からも又熊本驛からも行ける泉質は無色透明の鹽類泉で多量の硼酸を含んで居るのが特色である、胃腸病、皮膚病、咽喉カタル、婦人病、リユーマチス、等に効がある、旅館、御手洗旅館宿泊料二圓以上三圓。  
【産物】密柑。

○植 木 門司驛より一五哩四分、賃金(二等)五圓三十六錢  
(三等)二圓六十一錢

脚行所名りぐめ寺社古

驛は熊本縣鹿本郡櫻井村燈田に在り鹿本鐵道の接續點【別格官幣社菊地神社】(東北五里)肥後豊田より東南三里十丁【菱形八幡宮】(北二十六丁)【山鹿温泉】(北四里半)鹿本鐵道宮原驛から一里三十丁植木宮原間鐵道賃金二等六十二錢三等三十六錢宮原から温泉迄人力車賃七十錢馬車賃二十五錢泉質は硫黄泉で皮膚病、脚氣、子宮病に効あり附近に一目大明神、光專寺、光顯寺等の名勝がある旅館、櫻井旅館、

植木、熊本

脚行所名りぐめ寺社古

松風館、日進堂、東館、山福旅館、宮田旅館宿泊料二圓以上五圓【平島温泉】鹿本  
 鐵道平島驛より東三丁泉質は炭酸食鹽泉で温度百五度リユーマチス創傷に効があ  
 る旅館いろは屋、泗本屋、宿泊料一圓五十錢以上三圓五十錢。  
 【産物】米、澁團扇、山鹿燈籠。

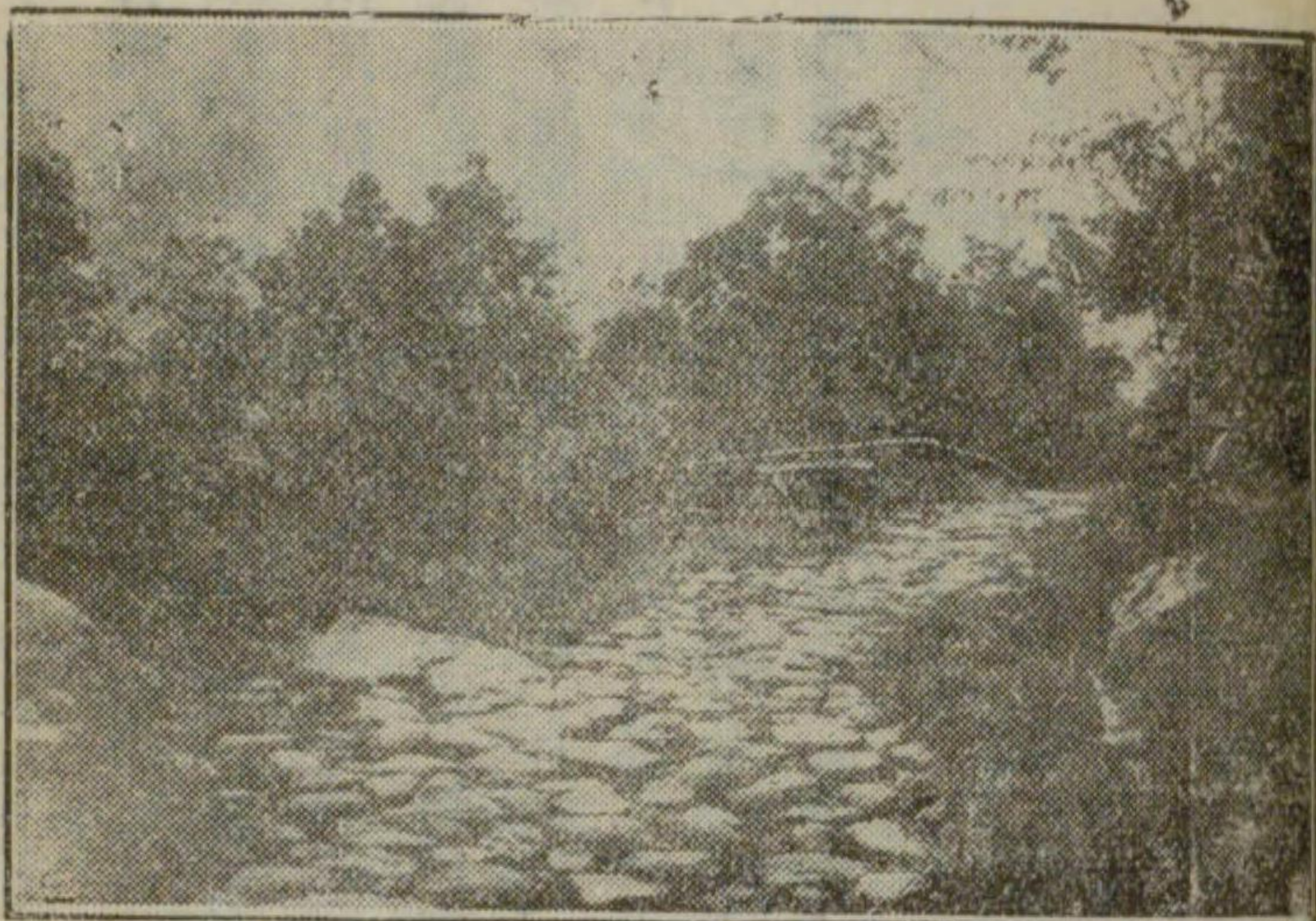
熊

本

東京驛より八三九哩、賃金(二等)二十二圓四十三錢  
 (三等)十一圓十三錢  
 門驛より一二二哩九分、賃金(二等)五圓六十錢  
 (三等)二圓七十三錢

驛は熊本縣飽託郡花園村鶴屋敷に在りて宮地輕便線・熊本電氣鐵道の分岐點であ  
 る。市は白川の畔にあり加藤清正城を茶臼山に築いてから繁華となり細川氏入國  
 して益々盛となつた鐵道は市の西を走り北端に上熊本驛あり此の熊本驛は其南端  
 に在る【熊本城址】一名銀杏城と云ふ(東三十二丁人力車賃五十錢)市の中央にあり  
 て第六師團師司令部所在地城内に清正手植の公孫樹がある【花岡山】(北十丁)頂上に  
 官軍の墓地あり人力車賃籠迄廿錢櫻樹多し【別格官幣社菊地神社】(東北五里)【加

脚行所名りぐめ寺社古



熊本、輕便線、宮地

藤神社】(東三十五丁人力車賃五十錢)  
 【本妙寺】(北四十四丁人力車賃五十五錢)  
 軌道の便あり法華宗の巨刹で加藤鬼將軍  
 の靈を安ずる處寶物館には清正公の甲冑  
 槍、劍、日蓮上人の曼陀羅經を藏す、【水  
 前寺】一名成趣園(東南五十六丁人力車賃  
 六十錢) 軌道あり【御幸坂の櫻】(二十丁)  
 【市役所】(南二十二丁)【物産館】(南二十  
 一丁)【第五高等學校】【熊本工業學校】(二  
 十九丁)【蓮台寺】(南半里) 境内に有名な  
 檜垣姫の石塔がある【熊本醫學專門學  
 校】(東二十五丁)【九州遞信局】(東二十

宮地輕便線

此線は鹿兒島本線の熊本驛から東阿蘇の山麓を経て豊後に入りそして大分に

達せんとするいはゆる豊肥横斷線で今宮地まで開通して居る三三哩一分

宮地 熊本驛より三三哩一分、賃金(二等)一圓七十三錢  
(三等)八十六錢

【官幣大社阿蘇神社】(北十丁人力車賃二十錢馬車賃同)【小嵐山】(北三十五丁人力車賃五十錢) 風景は京都の嵐山に酷似して居る旅館、蘇門館、吉野館、親睦、櫻屋宿泊料一圓以上三圓五十錢料理店東加久、一福、翠月。

【産物】 米、木材、竹材、牛馬、繭。

【土産物】 小慈姑、獨活。

【備考】 阿蘇山は約二里半にして上り列車の左窓に聳立せる山嶽はそれで即ち阿蘇五嶽である。

立野 熊本驛より二〇哩、賃金(二等)一圓三錢  
(三等)五十一錢

驛は熊本縣菊地郡瀬田村に在り【阿蘇活火山】(東四里)阿蘇は九州二帶火山脈の

宮地、立野

二丁)【畫圖湖】(東南一里二十七丁人力車賃九十五錢)【山鹿温泉】同驛より分岐する熊本電氣鐵道宮原驛より一里三十丁宮原より温泉地迄自動車、馬車、人力の便がある【國幣小社藤崎八幡宮】(東南二十六丁)白河河畔に在り旅館研屋本支店、竹田屋、綿屋、寶來屋、惣進屋、花陽館宿泊料二圓五十錢以上七圓、料理店、一日亭本店、三浦、靜養軒、春の家、濱屋本店、碧水樓、よろこぶ、芳野屋、月の家(熊本)旅館櫻井旅館、松風館、日進堂、東館、山福旅館、宮田旅館、宿泊料二圓以上四圓(山鹿)

【産物】 朝鮮餛飩、鯛の花、鬢付、洗粉、赤酒、醬油、毒消丸。

【土産物】 餛飩、鯛の花、洗粉、毒消丸。

古社寺めぐり所行脚

三三八  
交叉する所に位し徑七八里の大火口の中に多くの火山を含んで居る。今の火口は中岳に在りて杵島山、烏帽子岳、高岳、根子岳之を圍繞し總じて阿蘇の五岳と云つて居る高岳は阿蘇第一の高峯で海拔五千五百尺あり根子岳は峯頭鋸齒状にして頗る偉觀である、五岳の南北に平野あり北を阿蘇谷、南を南郷谷と稱して居る、此五岳の平原を取巻く連山は即ち外輪山で、北は長倉峠一帯の山岳を以て南は大矢山、冠岳を以て西は俵山、二重峠を以て東は豊後境上の連山を以て之を限り西北七里東西四里に亘る一大舊火口で五岳四周の舊地は火口原である。此窪地兩谷に流るゝ黒川、白川は即ち火口瀬で形勢の雄大なる事世界に多く其匹儔を見ない、立野は此の黒川、白川二川の合流點で路は此處で二つに分れ左は豊後街道で黒川に沿ふて阿蘇谷に入り右は日向街道で白川に沿ふて南郷谷に入つて居る【戸下温泉】(十八丁)泉質は無色透明の鹽類泉で胃腸病、リュウマチス、酒精中毒、子宮病、痔疾等に効あり旅館、碧翠樓宿泊料一圓五十錢

古社寺めぐり所行脚

以上五圓【栃木温泉】(戸下から十八丁)白川の上流に在り温泉は古湯と新湯とあり、古湯は含鐵明礬泉の觀音湯、石膏泉の平湯、鹽類泉の熱湯がありて特に腦病にいゝと傳へられて居る、新湯は弱アルカリ性の鹽類泉で附近に鮎歸りの瀧と白糸の瀧がある旅館、荒牧旅館、小山旅館宿泊料二圓以上五圓【垂玉温泉】(栃木より二里)地獄登山道の中途にありて硫黄泉と含鐵炭酸泉とが湧いて前者は皮膚病に後者は胃腸病と貧血症に特效がある旅館垂玉館宿泊料一圓以上三圓【地獄温泉】垂玉と山一つ隔つのみで新湯と舊湯ありて何れも明礬泉である旅館は自炊客のみを取扱ふ【湯の谷温泉】(栃木から二里)温泉は貧血症、リュウマチス、萎黄病、婦人病、腫物に特效がある旅館長生館、宿泊料一圓五十錢以上三圓自炊制ありて湯錢共一泊の席料二十錢。  
【備考】本線内牧驛より一里の處に湯山温泉あり又町内所々に内牧鑿泉ありて何れも含鐵炭酸泉であるが【加馬右馬允の墓】東一里尙ほ次の坊中驛より阿蘇噴火口迄南二里山路平易にして登山は此處を最も便とす【西巖殿寺】南十丁天台宗の古刹で御奈良天皇の震書や古文書が多い。

脚行所名りぐめ寺社古

□春

竹

熊本驛より二哩二分  
賃金(二等)十九錢、(三等)九錢

三五〇

御船鐵道の接續點である、【熊本縣農事試験所】(東八丁)【農商務省農事試験場九州支場】(同)【間の谷模範林】(東一里)  
(宮地輕便線完)

□御船鐵道

六嘉

【足手荒神】(北十六丁)甲斐宗運を祀る、【浮島神社】(北二十五丁)清泉

噴出し風光明媚 御船 眼鏡橋 (南九丁) 【七瀧】(東一里二十三丁) 飛瀧直下  
七級をなして實に壯觀を極む。  
(御船鐵道完)

□菊地軌道

限府池田間一六哩四分。

脚行所名りぐめ寺社古

【限府】町は菊地武政公の舊城下【別格官幣社菊地神社】(十六丁)菊地武時以下當時殉難の一族郎黨二十五人を合祀してある、社殿の後方茶臼山上に懷良親王の宮跡がある【正觀寺】(東十五丁)【菊地五山】(東十八丁)東福寺、西福寺、南福寺、北福寺、大琳寺これなり皆天台宗、寺前の田甫中に菊地武重の墓がある、【玉祥寺】(北四丁)禪刹境内に菊地爲邦、同重朝の墳墓がある、寺の南に【南田温泉】がありて皮膚病婦人病等に効がある【鞍嶽】(東三里半)標高三千七百尺山麓に禪刹圓通寺あり【菊地川の水源】(東四里二十丁)【細永の瀧】(東一里三十丁)【龍門】(東二里)附近に名刹聖護寺あり【八管嶽】(北三里)標高三千四百六十八尺北麓に猿返の城址あり山麓に寺尾山大圓寺の跡があつて有名な叢染櫻の碑が立つて居る【相良の觀音】(北三里)【深川】(菊地の池)【東二丁】【十八外城】(東五丁)【北宮】(東十丁)【廣瀬】【琵琶池】(西一丁)【花房】附近に有名な花房坂あり【人石】(西六丁)【黒木】正面に鞍岳と依山の二外輪山の間白煙立ち昇る世界第

菊地軌道

三五二

古社寺めぐり名所行脚

一の複式火山たる阿蘇山がよく見える驛附近は養蠶の本場に近いので桑園の發達如何を見に来る人が多い【富】安國寺(西九丁)天台宗寺内に菊地政隆の墓がある【辻久保】水野泉水(西一里)小野山上に小町を祀れる小野神社がある此の驛から豊肥線の天津驛へ二里二十丁九鐵植木驛へ二里【須屋】須屋城址(西二丁)【龜井】龜井の井(驛附近)【八景水谷】(北六丁)【室園】龍田山驛の東に聳え頂に豊國社がある【拜聖庵】(東五丁)地内に名高き由比正雪の腰掛石あり【學校】(南二丁)縣立中學校、第五高等學校、高等工業學校、見性寺、細川侯別邸あり【廣丁】國幣小社藤崎八幡宮【物産館】縣廳【縣會議事堂】あり【内坪井】熊本城【加藤神社】女子師範學校【肥後製糸場】あり【射場坂】【本妙寺】【池田】【成道寺】【天福寺】あり旅館宇治屋、菊榮館、旭館、福田屋、茶屋、料理店、柳月、酒井屋、板正、花月、觀月、丸吉(隈府町)

(菊池軌道完)

川

尻

門司驛より一二六哩一分、賃金(二等)五圓七十二錢(三等)二圓七十九錢

驛は熊本縣飽託郡力合村八幡に在り【大慈禪寺】(南東廿丁人力車賃二十一錢)【七瀧】(東七里)御船川の源にあり、此地に有名なる加勢川生靈流あり。

字

土

門司驛より一二九哩六分、賃金(二等)五圓八十二錢(三等)二圓八十四錢

驛は熊本縣下益城郡守富村三十丁に在りて三角線の分岐點【木原山】又雁回山と云ふ東一里八丁山腹に源爲朝の舊城址あり【安徳天皇御陵墓參考地】(東南三十丁)【小西行長の城址】(西二十丁人力車賃二十五錢)【轟】(西南一里十五丁)【粟島大明神】(西一里半)旅館旭旅館、角屋宿泊料一圓五十錢以上二圓五十錢。

【産物】米、蕎、小袖餅。

川尻、宇土、三角線、赤瀬、三角

古社寺めぐり名所行脚

脚行所名りぐめ寺社古

〇二 角 線

此線は鹿兒島本線宇土驛から分岐して三角港に至る一五哩九分。

〇赤 瀬 宇土驛より一哩五分、賃金(二等)六十三錢 (三等)三十一錢

此驛は他驛と異り毎年五月から十月迄開驛するのみで【海水浴場】あり温泉あり  
【赤瀬温泉】(驛附近徒歩十町)泉質は含鐵炭酸鹽類泉で臭味が多く慢性リユーマ  
テス、皮膚病、胃加答兒、肝藏充血、に効がある、旅館、千鳥館、寶慶館、有  
明館宿泊料一圓五十錢以上三圓自炊制もある。

【備考】次の網田驛西南八丁の處に御興來温泉がある。

〇三 宇土驛より一五哩九分、賃金(二等)八十三錢 (三等)四十一錢

天草諸島並に三角灣内の風光明媚にして夏期遠近より避暑客の來往夥し【三角

港】(西北二十丁人力車賃三十錢)【海水浴場】(東三十丁人力車賃五十錢馬車賃三十  
錢)【金桁鑛泉】(東三十丁人力馬車賃共前記同様)泉質は含鐵炭酸泉で胃腸病、皮膚  
病等に効がある。旅館福原旅館、長屋旅館、宿泊料二圓以上三圓(温泉)池田屋、  
薩摩屋宿泊料一圓五十錢以上三圓(三角町)

【産物】 鮮魚、雲丹。  
【土産物】 天草水平焼、干魚。  
(三角線完)

〇八 代 門司驛より一四五哩、賃金(二等)六圓三十四錢 (三等)三圓十錢

驛は熊本縣八代郡太田郷村萩原に在りて熊本縣第二の都會である【白島】(西一里  
半)全島大理石よりなる【不知火】八代附近の奇觀松橋と八代附近の岡山から見る  
事が出来る、【萩原堤】(南三丁)【妙見宮】(東南二十丁)【松井神社】城内北の丸に在  
りて名高い臥龍梅がある【官幣中社八代宮】(西二十一丁人力車賃三十五錢)征西將  
軍懷良親王並に征西將軍良成親王を祀る、社は松江城内に在る、【御墓】驛の(東



脚行所名りぐめ寺社古

三五六

南二十五丁【悟真寺】御墓の傍にあり【高田の御所】(南半里)高田村にあり【日奈久温泉】(南二里半人力車、自動車、馬車の便あり)泉質は炭酸泉で極微の鹹味がある、温度百十八度、腺病、慢性筋及關節リユーマチス、慢性胸圍病、神經衰弱、尿道膀胱、皮膚病、肝臓等に効がある附近に鳩山公園、夫婦石、温泉神社、君が淵等の名勝が多い。旅館金波樓、柳屋本店、濱伊勢屋、其他數十軒、宿泊料二圓以上七圓。旅館帶屋、油屋、由水館、宿泊料二圓以上五圓(八代町)

【産物】 鳩山焼、竹細工、湯煎餅。

【産物】 セメント、高田焼、朱、纒、鮎。

回人

吉 門司驛より一七七哩一分、賃金(二等)七圓四十六錢(三等)三圓六十六錢

驛は熊本縣球摩郡大村に在りて球摩川の上流に位し相良氏の舊城下である、此處より船にて八代、又は白石に下るを球摩川下りと云ひ八代迄十六里(五時間)白石迄七里(三時間)にて奔下す、球摩川三十三瀬中最險難の稱あるは高音の瀬で途中

脚行所名りぐめ寺社古

吉松、栗野、牧園

三五七

に舅落岩、清正岩、鎗倒岩の奇岩あり。【人吉城址】(東南二十丁人力車賃三十二錢)相良氏の居城地、球摩川の天險に據り難攻不落、日本三名城の一に數へられて居る、城内に相良神社あり、【青井神社】(西南三丁人力車賃十六錢)門は有名な青井の御門で社前は蓮池と櫻の馬場である【願成寺】(東南半里人力車賃三十二錢)【林温泉】(西南三十丁人力車賃五十錢)温泉は石膏泉で温度百十八度胃腸病、リューマチス、糖尿病、慢性皮膚病等に効あり【紅取松熊本縣模範林】(西南半里)【古の山熊本模範林】(南西半里)【縣立球摩農業學校風穴濱習林】(東五里)【熊本縣種畜育成所】(東二里)旅館、菱屋、宿泊料二圓以上三圓。中食一圓以上一圓五十錢。料理店宮儀、芳野、織月、觀月、まねき、新玉(人吉)旅館、翠嵐樓、大觀樓、山賀屋、宿泊料一圓七十錢以上三圓五十錢。

【産物】 米、木材、木炭、燒酎、麻苧。

【土産物】 球摩柿、鮎のうるか、球摩の雪。

脚行所名りぐめ寺社古

宮崎縣の分岐點である【和氣公洞窟】(東一里)清磨大隅に配流せられて此地に到つた時常に起臥した處だと云ふ【足利尊氏陣營の址】(北一里徒歩約五十分)尊氏西奔の時此處に陣營を置いて再舉を謀つたと云ふ。

吉

松

門司驛より一九八哩三分、賃金(二等)八圓十八錢  
(三等)四圓二錢

栗

野

門司驛より二〇二哩九分、賃金(二等)八圓三十二錢  
(三等)四圓九錢

【牛尾金山】(西六里)【栗野温泉】(東一里半)栗野嶽の中腹にある、嶽は海拔一千五百尺、泉質、白濁の含明礬硫酸黄泉で皮膚病、タダレ眼、創傷、神経痛、生殖器病等に効がある。避暑に好き地である。旅館、南州館、宿泊料一圓五十錢以上五圓、自炊制ありて貸間もある。

霧島

園

門司驛より二一〇哩五分賃金(二等)八圓五十七錢  
(三等)四圓二十錢

脚行所名りぐめ寺社古

【霧島温泉】(東四里七町)霧島山の中腹にありて山は海拔二千五百尺(馬車賃貸切四圓三十五錢乗合一人往路八十七錢復路七十七錢、駕籠費往路四圓復路三圓五十錢)荷物ない人は徒歩の方が好い馬車も徒歩も共に約四時間を要する、【榮之尾温泉】諸温泉中眺望第一の地である。泉質、硫酸泉、明礬泉、鹽類泉、含鐵硫酸泉の四浴室あり温度百十六度乃至百二十九度、硫酸泉はリユーマチス、皮膚病、痛風、梅毒、子宮病等に効あり鹽類泉は胃腸病、神経痛、婦人諸病、創傷に効あり、含鐵泉は貧血、神経衰弱等によく明礬泉は腺病、貧血、胃腸病、子宮病に特效がある旅館、榮之尾館宿泊料一圓五十錢以上五圓、同家は旅館部と自炊部に分れて居る。【硫黄谷温泉】此温泉は諸温泉中最難踏する處である泉質は硫酸、明礬、鹽類含鐵の各泉で八棟の浴場がある効能は前者と同様旅館、霧島館、自炊舎十棟宿泊料一圓五十錢以上五圓。【明礬温泉】此湯も前者同様四泉からなり効能も同一である。旅館、高千穂館、宿泊料一圓五十錢以上五圓。

【産物】木材、竹材。

嘉例川、國分、

脚行所名りぐめ寺社古

驛は鹿兒島縣始女郡西襲山村に在り【高屋山上陵】(西一里)【高屋神社】(同)【鹽浸温泉】(東北三十丁) 泉質は鹽類泉で皮膚病、リユーマチス、痔疾、胃腸病に効がある、旅館、鶴屋、宿泊料一圓五十錢以上四圓。【山之湯温泉】(東三十二丁) 駕籠賃一圓五十錢、泉質はアルカリ泉で胃腸病、婦人病、リユーマチス、皮膚病に効がある、附近に犬飼瀧、和氣公の遺蹟などがある。旅館、満屋、宿泊料一圓五十錢以上四圓。兩者共に自炊制がある。

【産物】 鰻。

嘉例川 門司驛より二四哩一分、賃金(二等)八圓六十七錢 (三等)四圓二十五錢

國分 門司驛より二二哩五分、賃金(二等)八圓八十七錢 (三等)四圓三十五錢

驛は鹿兒島縣始良郡西國分村見次に在りて鹿兒島灣の北岸に位し古來煙草の産地

脚行所名りぐめ寺社古

として名高く又馬を産す【官幣大社鹿兒島神宮】(西北八丁人力車賃十錢) 社傳に依ると高千穂宮の址であると云ふ、【隼人塚】(西南三丁) 熊襲塚とも稱して熊襲泉、大隅隼人の鬼靈を鎮めた處と云ふ、【日當山温泉】(東北二十丁人力車賃二十五錢) 温泉は鹽類泉で木房、延齡、明治の三温泉を總稱して居る、胃腸病、リユーマチス、子宮病に効がある、附近に國分寺の遺址がありて川内線の湯の元と共に鹿兒島人士の遊樂地である。旅館、加藤旅館、明治館、延齡館、大正館、宿泊料一圓五十錢以上三圓。加藤館には自炊制がある。【安樂温泉】(北三里人力車賃一圓馬車賃五十錢) 道は日當山温泉、折橋温泉のある處を過ぎて行く牧園驛からも行ける、距離二里二十三丁温泉は含鐵酸炭泉と明礬泉で五個の浴舎の外に湯瀧もある胃腸病、貧血、神經痛、リユーマチス、腺病、皮膚病等に効がある金山川と踊川との落合ふ處に折橋温泉あり其處から一小埠を隔てた溪間に和氣清磨が浴したと傳へられる和氣湯温泉が湧出してゐる、此附近に種々なる名所の温泉がザラにある旅館、掬翠館、安樂館、宿泊料二圓以上三圓五十錢。【犬飼瀧】温泉より東北二

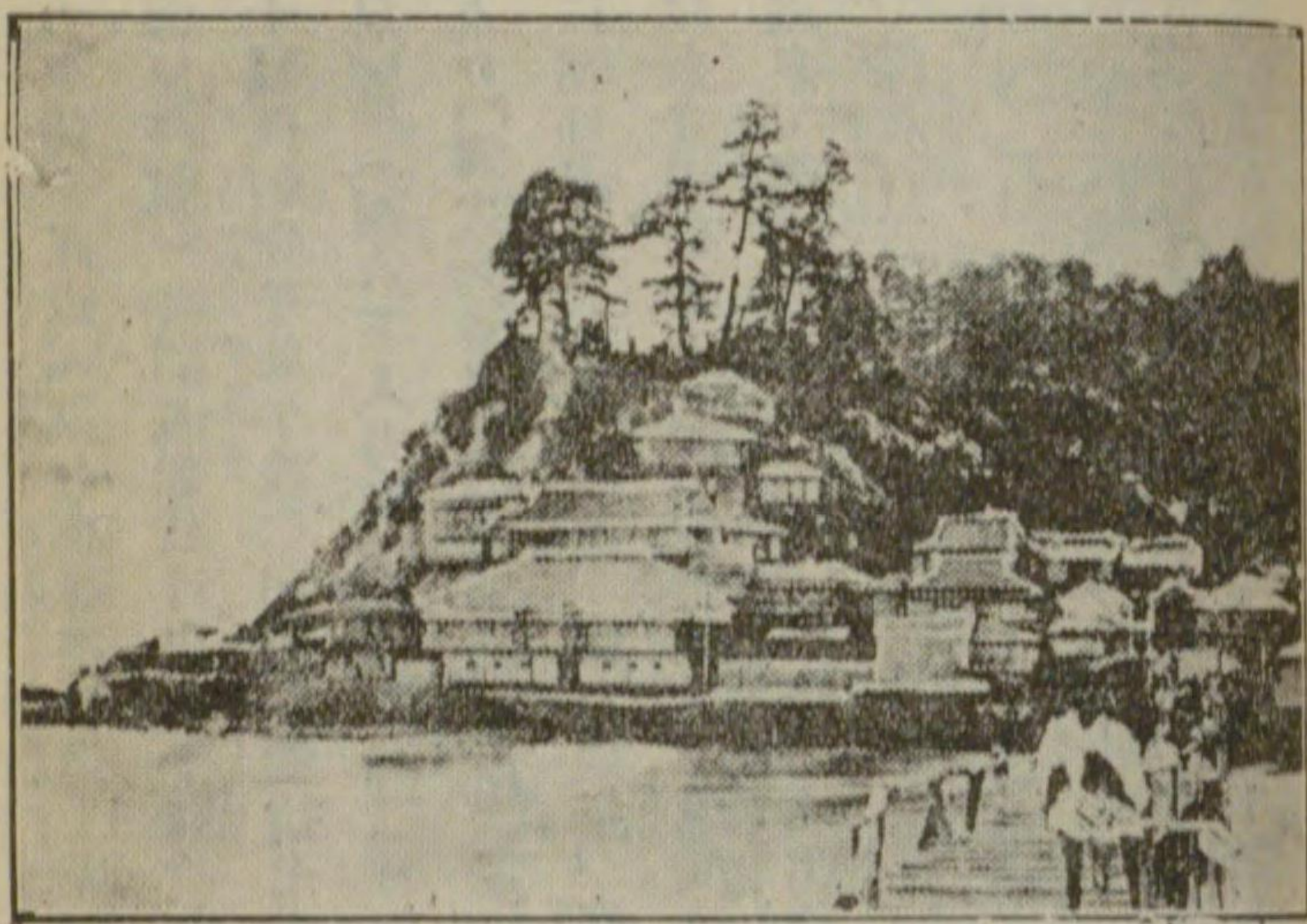
脚行所名りぐめ寺社古

十丁驛より三里二十丁瀧の高さ二百尺上方に和氣濟鷹公の遺跡あり【霧島山】北六里山麓より絶頂迄三里頂上は展望開豁麓に【官幣大社霧島神宮】あり車馬の便あり【安樂新湯温泉】安樂温泉の近くにありて含鐵炭酸泉で胃腸病、貧血、神經痛、リユーマチス、腺病、皮膚病等に効がある。旅館、新湯館、宿泊料二圓以上三圓。【備考】次の【加治木】驛は鹿兒島灣頭にありて大隅第一の都會である、其次は【重富】驛で【平松神社】南三十丁【蒲生の大楠】西二里二十丁八幡宮の境内にある【寺師の梅】西北二里又次の【龍ヶ水】驛は鹿兒島驛の手前で月照上人の入水した處は東北十丁にある。

鹿兒島

東京驛より九四四哩五分賃金(二等)二十四圓七十五錢  
(三等)十二圓二十九錢  
門司驛より二三八哩八分、賃金(二等)九圓三十五錢  
(三等)四圓五十九錢

驛は鹿兒島市濱町に在りて川内線の分岐點である。市は鹿兒島灣に臨み西北に城山を負ひ前に櫻島を控へ元島津歴代の城市であつた。櫻島の大根は其地の名物である。



鹿兒島

ある。【城山公園】(西南十丁人力車賃十二錢) 明治十年の役の古戦場【南洲翁終焉の地】(西十丁人力車賃十八錢)【南洲翁以下の墓】(西北九丁人力車賃十五錢)【淨光明寺】の境内に在り。櫻樹多し【別格官幣社照國神社】(西南十七丁人力車賃二十二錢) 本社島津齊彬を祀る、社殿は鶴山城址の南にある、【祇園の洲】(東北五丁) 英艦を撃退した砲臺のあつた處【磯の濱】(東北二十五丁)【僧月照の墓】(南二十三丁)【慈眼寺址】(南二里) 紅葉の名所【鹿兒島縣廳】(西南十四丁人力車賃十五錢)【市役所】(同十四丁人

脚行所名りぐめ寺社古

力車賃十五錢【第七高等學校造士館】(西南十丁人力車賃十二錢)【櫻島】(海上約一海里舟航一時間渡船賃往復四十錢位)【指宿温泉】(南十一里馬車賃宮の濱迄一圓二十錢汽船便午前午後二回往復船賃七十錢、十二町港迄八十錢、宮ヶ濱より【柴立温泉】迄(西八丁人力車賃十錢)【二月田温泉】迄(南三十丁馬車賃十五錢)十二町港より【彌次ヶ湯温泉】迄(西十丁馬車賃廿錢)二月田温泉より東南十丁尙ほ港の附近に朝日温泉、村の温泉、瀉口温泉、摺ヶ濱温泉、港温泉等が散在して居る、泉質は柴立温泉無色透明の鹽類泉で温度百七度リユーマチス、胃腸病に効あり、二月田温泉で温度百二十二度、腰痛、吹出物、子宮病に効あり彌次ヶ温泉は含鐵鹽類泉で温度百三十二度、腸胃病、神經系統病に効あり村の温泉其他諸泉は鹽類泉で胃腸病、リユーマチス等に効がある。【國幣小社枚聞神社】鹿兒島より海路二十一哩、船賃六十八錢指宿に上陸すれば社前迄五里四丁社は海門嶽の北麓にあつて薩摩一の宮である。【官幣小社波上宮】鹿兒島港より那覇港迄三七三哩毎月六日午後五時に船が出る海路三十八時間を要す、祭神は紀州の熊野神社と同じく琉球八社の隨一

脚行所名りぐめ寺社古

である。旅館は明治館、薩摩屋、山城屋、宿泊料二圓五十錢以上五圓。料理店紫明館、鶴鳴館、青柳、(鹿兒島市)温泉旅館は濱田、外村、上高原、福留、杉本、黒木、(瀉口)笹貫、徳永、橋本、吉元、【摺ヶ濱】田之畑、宮下、北原大村(村)鎌田、東郷、(彌次ヶ湯)園田、泉屋、(芝立)月見、(二月田)下之園(朝日)其他三十餘軒、宿泊料一圓五十錢以上三圓。自炊制ありて席料一圓五十錢入浴料五錢。

【産物】 サツマ餅、サツマ焼、烟草、竹器、錫器、大根、サツマ芋

【鹿兒島本線記事終】

### 宮崎線

宮崎線とは宮崎本線と妻輕便線の總稱で本線は鹿兒島本線吉松驛より分岐して居る。

### 宮崎本線

吉松驛より宮崎迄六九哩三分。

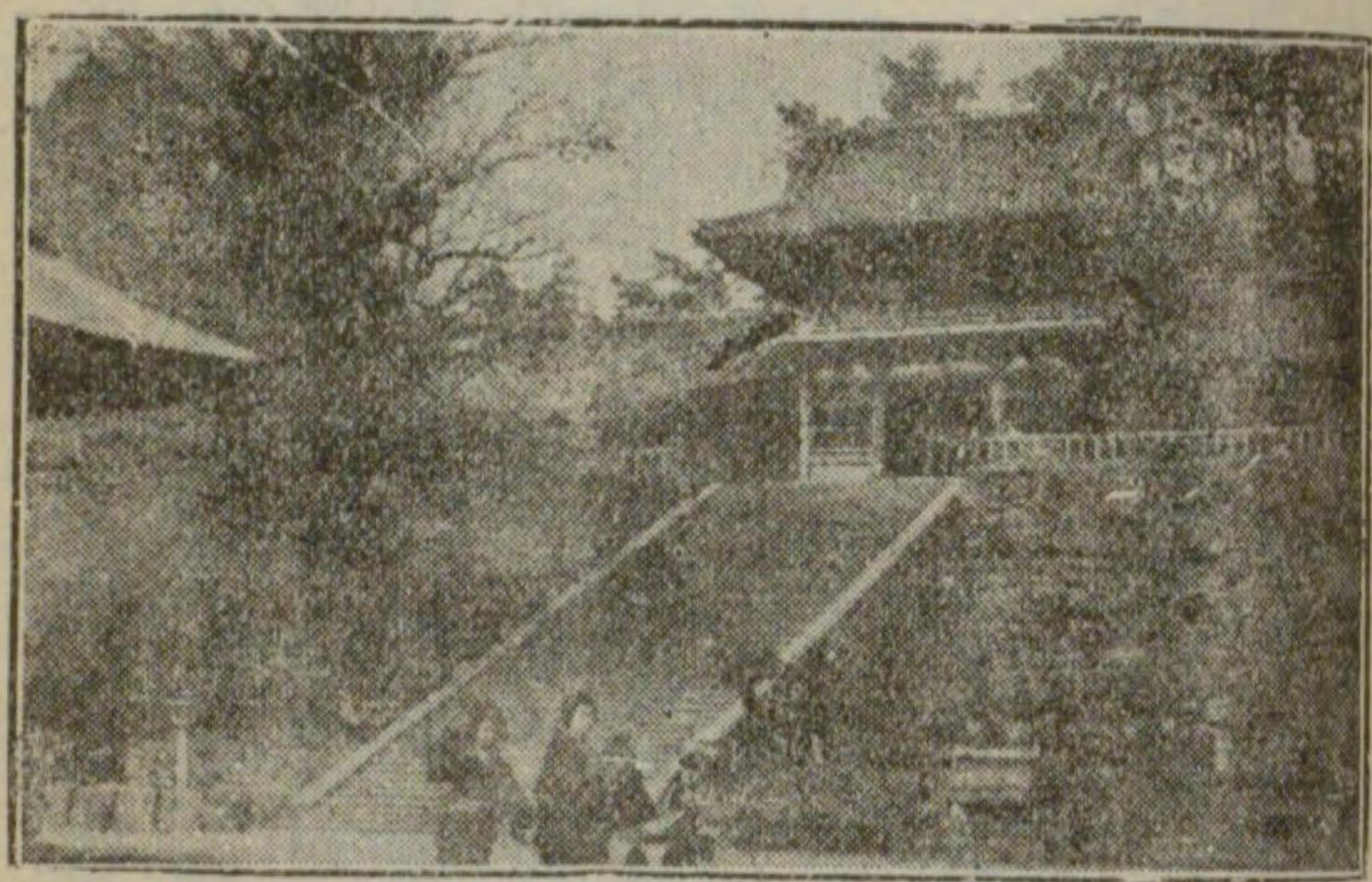
○京きやう 町まち 吉松驛より三哩一分、賃金(二等)二十三錢(三等)十一錢

驛は宮崎縣西諸縣郡眞幸村向江に在り【黒松温泉】(二丁)泉質は含鐵食鹽泉で胃腸病、リユーマチス、婦人生殖器病に効がある。旅館、黒松旅館、宿泊料一圓五十錢以上三圓。【龜澤温泉と大王温泉】(十丁)人力車賃二十錢馬車賃十錢)泉質は前者

同様に胃腸病、リユーマチス、濕疹、腺病、婦人生殖器病に効がある旅館、龜澤旅館、大王旅館、兩旅館共自炊制【吉田温泉】(二十丁)人力車賃三十五錢馬車賃十五錢)泉質効能共前者同様である。旅館、伊藤旅館、木山旅館、東郷旅館、宿泊料一圓五十錢以上三圓各温泉共矢獄の山麓にある。  
【備考】次の加藤驛の南二里に白鳥温泉がある。

○高たか 原はら 吉松驛より二哩六分賃金(二等)一圓十三錢(三等)五十六錢

霧島山へ登山するには此方面からは此處からする途中、霧島東神社に詣で(一里廿三



古社寺めぐり名所行脚

脚行所名りぐめ寺社古

丁)それから一里半で高千峰の絶頂に達す絶頂から噴火口を右に折れて一里十丁行くと官幣大社霧島神宮がある。神宮から二里降ると霧島温泉がある、此處から鹿兒島本線の牧園驛迄四里、神宮から同線の國分驛へ出ると里程五里(霧島温泉は鹿兒島本線牧園驛参照)(官幣小社狹野神社)(西三十四丁馬車賃二十錢)旅館、丸屋宿泊料二圓以上三圓(高原)【蓮太郎冷泉】(東北一里人力車賃五十錢馬車賃二十錢)泉質は無色透明の食鹽泉で消化器病、子宮病、腺病等に効がある、旅館蓮太郎旅館、宿泊料一圓五十錢以上二圓五十錢自炊制がある。

【産物】米、材木。

都 城 吉松驛より三八哩三分賃金(二等)一圓九十九錢 (三等)九十九錢

驛は宮崎縣北諸縣郡沖水村川東に在り、元島津氏の支封宮崎縣第一の都會である【城山公園】(西南一里)【神社】(南七丁)【母智丘神社】(西二里)此の地に郡役所警察署、中學校、歩兵第二十六旅團、砲隊、歩兵第六十四聯隊、憲兵分隊、五穀

判所等がある。旅館、水間旅館、持永旅館、宿泊料一圓五十錢以上四圓。料理店竹葉樓。

【産物】米、茶、牛馬皮、生絲。

大 淀 吉松驛より六七哩八分、賃金(二等)三圓三十六錢 (三等)一圓六十五錢

驛は宮崎縣宮崎郡赤江村恒久に在りて宮崎輕便鐵道の接續點で町は大淀川を隔て驛と相對して居る【伊滿福寺】(西二十五丁)【生目神社】(西一里人車賃五十錢馬車賃四十錢)祭神は品陀和氣尊並に惡七兵衛景清を祀る、景清の兩眼を祭つたのが此神社であると傳へらる。眼病に靈驗著しとて賽者が多い。旅館、橋本旅館、南村旅館、太田旅館、宿泊料二圓以上三圓。料理店、三光亭。

宮崎輕便鐵道

青島 驛に下車して前の松原を抜けると直ぐ目の前に島が見える島の周圍凡そ

大淀、宮崎輕便鐵道、宮崎

脚行所名りぐめ寺社古

卅丁干潮かんてうの時に沙路を歩いて行く事が出来る【青島あをしま】大淀驛から三里半輕便鐵賃  
金特等五十四錢並等卅五錢【青島神社】(青島驛から五丁)【海水浴場】(青島神社  
の北方一帯)【湯ゆの山温泉やまをんせん】(驛の南十八丁)人力車の便あり。旅館、廣瀬旅館、宿  
泊料、一圓以上三圓。【内海】【官幣大社鵜戸神社】(南四里半)大淀驛から輕便賃  
金特等八十四錢並等五十五錢、【宮浦神社】(南三里)【榎原神社】(南九里)【油津  
港】(南七里)鵜戸神社には内海港から外浦迄毎日二回發働汽船の便あり賃金五  
十錢、内海から富士迄二里馬車賃八十錢、旅館、島屋、濱屋港、松浦、松元、  
山崎、鬼東、佐土原屋(内海町)宿泊料二圓以上五圓【鐵嶺冷泉てつれいれいせん】(西五丁)  
【産物】 木材、木炭、雜貨、鮮魚。  
【土産物】 鵜戸飴。

【宮崎輕便鐵道完】

□宮みや

崎さき

東京驛より九七三哩三分(外に海上)賃金(二等)  
二十五圓三十三錢(三等)十二圓五十八錢  
吉松驛より六九哩三分  
賃金(二等)三圓四十四錢(三等)一圓六十九錢

脚行所名りぐめ寺社古

妻輕便線の分岐點で町は大淀川おほよどがわ口から二十餘町を遡つた北岸に位し宮城縣廳の所  
在地である、【官幣大社宮崎神宮】(北廿丁人力車賃廿五錢)神武天皇と御父鵜草茅  
葺不合尊を合祀す。【安樂寺あんらくじ】(西南二十丁)春は梅櫻桃李清艶を競ふ【景  
清廟けいびやう】神宮の西十七丁【一葉の濱ひとひのなま】(東一里)町には【物産陳列場】(地方裁判所)【宮  
崎郡役所】(警察所)【郵便局】(宮崎監獄)【鹿兒島煙草專賣支局】(師範學校)【中學  
校】(高等女學校)【農學校】(農事試驗所)【縣立原蠶種製造所】がある、旅館、神田  
橋旅館、廣瀬旅館、宮崎館、井上旅館、宿泊料二圓以上七圓。

【産物】 鰯、鯉、鱧節。

(宮崎線記事終)

妻輕便線、福島町、佐土原



回妻 輕便線

宮崎妻間一六哩八分を云ふ

□福島町 宮崎驛より八哩九分賃金(二等)四十九錢 (三等)二十四錢

驛は宮崎縣宮崎郡廣瀬村下田島に在りて日豊線の分岐點である日豊線は最近此處から北三里半の處にある高鍋町迄で開通したが將來は美々津、延岡を経て佐伯で豊州本線と接續する豫定である。【美々津町】(北十一里)【延岡町】(北二十里)【軍馬補充部高鍋支部】(高鍋驛より二里)【國幣中社都農神社】(八里馬車)白働車の便あり【宮崎神宮】同線花ヶ島驛より(西三丁)

□佐土原 宮崎驛より一二哩賃金(二等)六十三錢 (三等)三十一錢

【鬼子母神】(東南七丁)上田島村古祥寺の境内にあり【鹿論梅】(一里半)一株の梅一反餘歩に蔓りて梅林をなし奇觀を呈す。旅館、和泉屋旅館、新榮館、朝日館、宿泊料二圓以上五圓。

□妻 宮崎驛より一六哩八分賃金(二等)八十九錢 (三等)四十四錢

驛は宮崎縣兒湯郡下穂北村に在り【國幣小社都萬神社】(北四丁)苑内に細流あり所謂往古の櫻川の遺水である、【西都原】(西十八丁)人力車賃二十五錢馬車賃十五錢)平野の中央に【瓊々杵尊の陵】なりと傳へられて居る陵は鏡形で南面し後圓は高さ十間三尺、周圍三百二十間環らすに二重の隍がある。内隍の幅九間四尺餘外隍の幅十間三尺、隍壁の高さ一間四尺、厚さ十一間外圍實に四百八間其隍を隔て、直ぐ西にあるは【女狹穗塚】と稱し木花咲耶姬命の陵なりと傳へられ隍は前方後圓にて後圓の高さ九間四尺、直徑九十間周圍二百九十間四方は亦塚都萬神社の南にある。旅館、大坂屋、宿泊料二圓以上三圓五十錢。(妻輕便線完)

妻、川内線、武

川内線

此線は鹿兒島本線の終端なる鹿兒島驛を起點として伊集院、串木野を経て川内に至る線で將來は肥薩の海岸を北走して八代に至り、そして鹿兒島本線に接續る線である。

□武 鹿兒島驛より二哩賃金(二等)十三錢 (三等)六錢

驛は鹿兒島市内に在りて鹿兒島電氣軌道の接續點【南洲翁誕生地】(東十丁)【高等農林學校】(南二十三丁)【鹿兒島縣農事試驗場】(同二十三丁)【大久保甲東誕生地】(東十丁)【鴨池遊園地】(東南三十二丁)【歩兵第三十六旅團司令部】(西北一里)

□伊 伊集院 鹿兒島驛より一哩七分、賃金(二等)六十九錢 (三等)三十四錢

驛は鹿兒島縣日置郡上伊集院村に在りて南薩鐵道の分岐點である。【徳重神社】(北一丁) 島津義弘を祀る、町には【郡役所】【警察署】等あり【梅岳寺址】町の東南半里、【有馬新七の誕生地】(町の西北端)にあり。

南薩鐵道

伊集院より大崎町間一九哩六分。

日置 【桂山寺】(東六丁)【八幡神社と明信寺】(西北四丁)伊作【伊作温泉】(東南廿六丁) 驛から温泉迄人力車賃三十錢馬車賃二十錢泉質は硫黄泉でリユーマチス、胃腸病、皮膚病等に効がある、地は俗に湯の浦と稱して七湯に分れて居る、温泉場の西一里の所にある吹上の濱は島津日新公の誕生地で海藏院、千本樟樹がある。旅館、みどり屋、南薩館、敷島館、宿泊料一圓五十錢以上三圓五十錢【湯之元温泉】(驛より南四丁人力車賃十五錢) 元湯、打込湯、朝日湯、向湯田、明礬湯の五湯に分れて元湯、朝日湯、打込湯の三湯は何れも無色透明の鹽類泉

脚行所名りぐめ寺社古

で硫化水素臭を帯びて温度百十六度、明礬湯は無色無臭の含明礬泉で皮膚病、神経系統病、慢性胃腸病に効があり又元湯は胃腸病、リユーマチス、朝日、打込の二湯は、皮膚病に明礬湯は眼病によくきく旅館、二葉旅館、朝日旅館、喜久屋旅館、藤屋旅館、常磐屋旅館、竹屋旅館、花屋旅館、一力旅館、丸屋旅館（朝日、喜久屋の二軒には内湯がない）宿泊料二圓以上五圓。自炊制が設けてある【伊作城址】（驛附近）【助代鑛山】（東一里半）【産物】薩摩焼、【南多夫施】【金峯山】（東二里）野間、開國と共に薩摩の三名山と稱せられ山上に金峰神社ありて境内の眺望佳【阿多】【白川鑛山】（東一里）【加世田】【竹田神社】（南十丁）境内に島津忠良の墓がある。

【備考】伊集院驛の次驛たる【東市來驛】は、【産物】は焼酎と煙草の産地で土産物に薩摩焼である又其次の【湯之元驛】は鹿兒島から一八哩あつて名湯【湯之元温泉】は驛の南方三丁（南薩鐵道参照）の處にある。

（南薩鐵道完）

脚行所名りぐめ寺社古

驛は鹿兒島縣薩摩郡平佐村に在りて川内川に臨んで居る。【泰平寺址】（西北二十丁）秀吉と和を講じた所【國幣中社新田神社】（西北一里三丁）人力車賃五十錢馬車賃二十五錢）可愛山御陵の前にある、【米の津】（北十三里）馬車の便がある此處から肥後の三角へ汽船の便もある。【薩肥海岸】（西二里）網津は川内川の海に入る所である。旅館、高瀬屋、常磐屋本店、宿泊料二圓以上五圓。

【産物】茶、生絲、牡丹漬。

【川内線記事終】

川内町

鹿兒島驛より三〇哩七分賃金（二等）一圓五十九錢（三等）七十九錢

（鹿兒島驛より三〇哩七分賃金（二等）一圓五十九錢（三等）七十九錢）

# 長崎線

長崎線とは長崎本線、唐津線、伊萬里線、佐世保線の總稱で其本線は國鐵幹線の一部をなし鹿兒島本線の鳥栖驛から分岐して居る。

□佐

賀

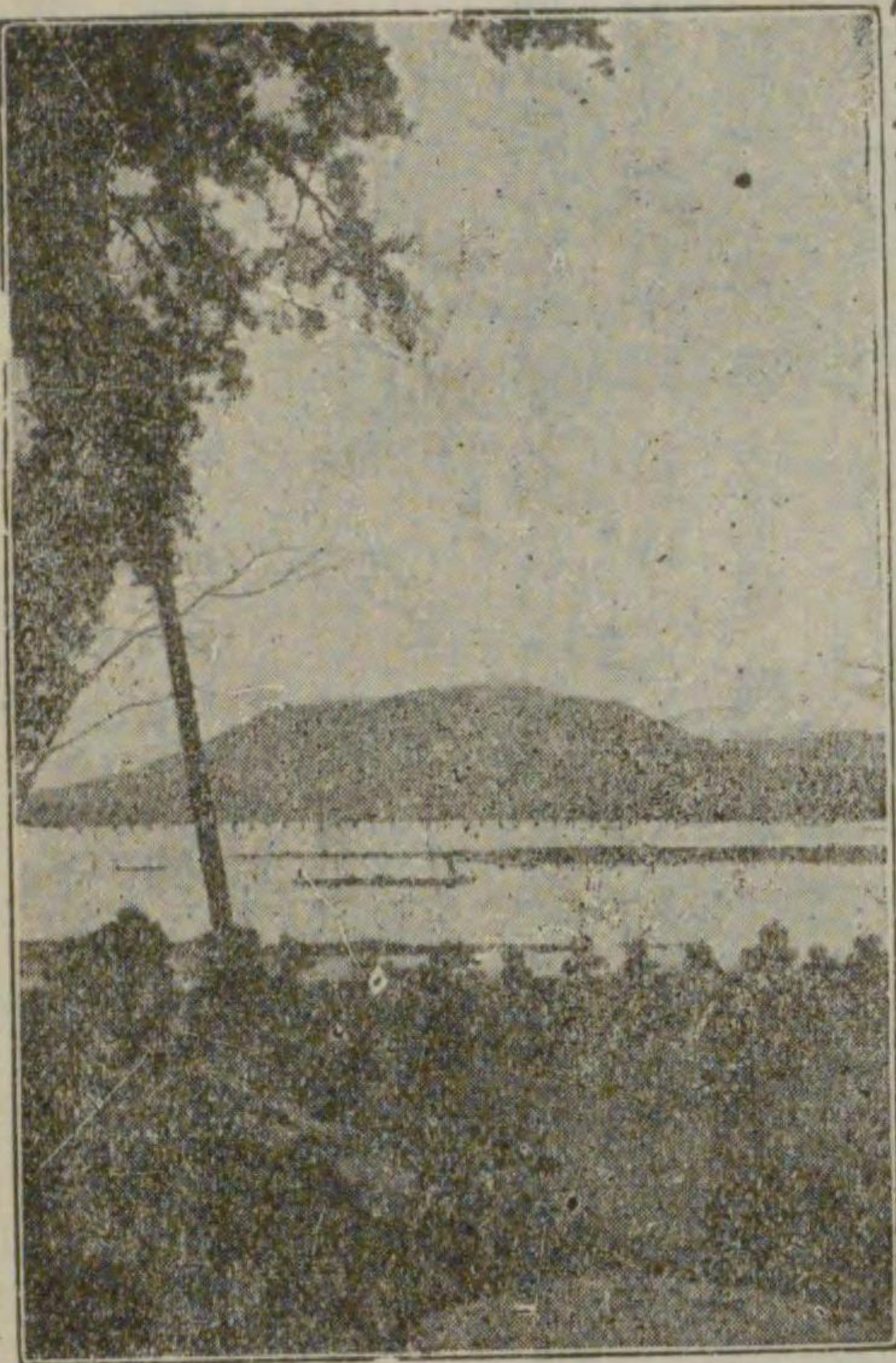
東京驛より七九八哩三分、(外に海上)賃金(二等)二十一圓六十三錢(三等)十圓七十三錢  
鳥栖驛より一五哩五分、賃金(二等)八十三錢(三等)四十一錢

## 古社寺名り所行脚

驛は佐賀縣佐賀郡神野村に在りて川上軌道、佐賀馬車軌道の接續點で鍋島氏の舊城市である、【松原神社】(南十三丁)人力車賃三十錢【神野茶屋】(西北二十丁)人力車賃三十五錢【實相院】(北二里)軌道賃三十二錢【佐賀城址】(南十四丁)人力車賃三十錢【閑叟公銅像園】(南十三丁)人力車賃三十錢【佐賀縣廳】(南十三丁)人力車賃三十錢【郡役所】(南十二丁)人力車賃二十五錢【農事試驗場】(北五丁)【熊野川溫泉】

## 古社寺名り所行脚

(西北四里)途中川上迄約五哩川上軌道の便あり。賃金二十四錢川上、熊の川間自働車賃五十五錢人力車賃八十錢馬車賃三十五錢溫泉は無色透明の單純泉で胃腸



病、リユーマチス、皮膚病、生殖器病等に効がある。旅館、新屋、泉屋、津板屋、宿泊料、一圓五十錢以上三圓。【古湯溫泉】(北五里二十五丁)佐賀停留場迄三丁人力車賃十錢 佐賀停留場川上停留場間

二十四錢、川上から古湯迄自働車賃九十錢人力車賃一圓五十錢馬車賃五十五錢唐津線小城驛から北三里十八丁溫泉は無色透明、無味無臭の單純泉で溫度九十六度、

久保田、唐津線